165
622

大人仮

京都石版所印行

大阪事情 一班 (其一)

沿革

大阪市は攝津の國部にあり淀川の下流に位し東南の三面は平野連りて各數里の隔てを以て河内和泉の諸國に接し西は大海に臨みて淡路の諸島を望み北は攝津の諸郡に連りて其名日の本に隱れなき仁徳の御宇高臺の御跡あり又一歩を轉じて各種の工場を見れば幾百馬力の蒸氣々關は繼々として幾千の車を回轉し一夜に數萬の製品をなす者も少なからざるに足る、概して政治宗教及各種の學門に冷淡にして一意營利蓄財に熱心するとも又此市民の特色にして隨て衣食に奢侈を盡す者少なく唯質素を守り儉約を主とし居るが如し然れども中等以下の社會に至りては所謂大阪の喰倒れと云へる偶〻の如く過去と現在なりとす以上は我大阪の過去と現在なりとす以上は我大阪の過去と現在なりとす以上は我大阪の

特20
965

大阪事情一班（其一）

沿革略記

三千五百有余年の昔神武天皇東征之際船を繋ぎて浪速の地と呼び玉ひしより其名日の本に隠れなく日に月に盛ゑ昌ゑてまだ仁徳の御宇高臺の御詠あり中古特に應神天皇以来は東西の武士相争ふ事絶ねど其中心は京都に在れば此所自ら糧道の要區となり船舶の川口に出入する事稍々繁く天正の末秀吉の居城を築きし時は其基礎略々定まりし者の如く一變して徳川封建の世となるに及びて益々繁榮となり堂々たる大名も首を低ふして金融を我大阪の豪家に求むるに至り海内商業の中心たる名實は又他の争ふ能はざる所となれり去れど常なりかたき世の習ひとて王政維新以来は郡縣の制となり諸藩悉く其祿を奉還せられしより大阪の財源枯れて元の荒原とならんかと思ひきや四國九州中國抔は紀淡諸國の間には瀬舩帆船の往復前きに倍して多く新に歌設し西は廣島東は青森其間尾の道岡山兵庫神戸京都大津名古屋濱松靜岡横濱東京及以東之各都邑に通ずるに別れて敦賀金ケ崎に津四日市に亀山山田に池田伊丹に至らざる所なく或は泉州の要路を占ひる阪堺鐵道あり大和河内の生産地を扣ゆる大阪鐵道あり交通の便は日に加はり各品は月に進み其貨物集散一に我大阪に於てなれば朝に萬金を迎へ夕に千噸の荷物を出す亙商豪家は軒を並べ又一歩を轉じて各種の工場を見れば幾百馬力の蒸氣々關は轟々として幾千の車を回転し一夜に數萬の製品をなす者も少なからざるを概して云へば英吉利のマンチエスターと亜米利加の市俄高を併せたるが如き將來極めて多望なる東洋の一大市場なりとす以上は我大阪の現在なり即ち沿革の一般のみ其詳なる者は各項目の下にあらんと云ふ

位置形勢

大阪市は攝津の南部にありて淀川の下流に跨る北東南の三面は平野に連り各數里を隔て、遥に讃河泉之峰嶽を望み西は茅渟海に瀕して淡路島と相對す土地概ね平坦にして道路砥の如しと雖東方上町と稱する一部は所々に起伏ありて車行に便ならざる面積大約一方里廣き所は直徑二里廿七町に余る市内を走る溝渠は淀川の流を受けて余市を廿余個の小部分に別ち之をして小島嶼の形となせり

區劃

市制上大阪を四區に分つ東區西區南區北區是なり東區は面積〇、三方里、市の東及中央に位し町數百五十七字北船場中船場及上町の北部は此區内に在り　西區は面積〇、二五方里、市の西部に位し町數百七十五字堀江靱阿波座松島江の子島等は此區内に在り　南區は面積〇、二五方里、市の東南部に位し町數九十二字南船場島の内上町の南部及南地千日前道頓堀等は此中に在り〇以上合計四區五百十八ケ町面積零方里九分九厘

戸口

東區十二萬八二千戸　西區十四萬八二萬六千戸
南區十五萬八二萬六千戸　北區九萬八一萬八千戸
合計人口五十萬戸數九萬二千

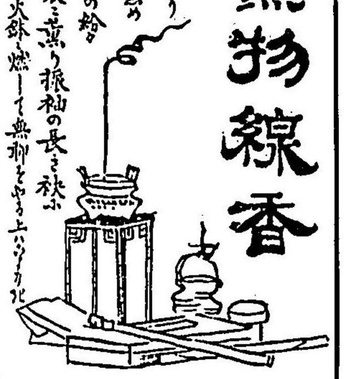
風俗

市民は一般に浮薄輕卒を厭ひて親切叮重なるを喜ひ稍守舊の風あり市の本部とも云ふべき船場に於ては特に甚たし去れども市民が因循ならざる事は其商業上の敏手腕によりて知らるゝ如く又新規の事に從ふ人は其活潑なる事狡猾の外人を辟易せしむるに足る概して政治宗教及各種の學門に冷淡にして一意營利蓄財に熱心すると雖も又此市民の特色にして隘て衣食に奢侈を盡す者少なく唯質素を守り儉約を主とし居るが如し然れども中等以下の社會に至りては所謂大阪の喰倒れと云へる偶話の如く珍味佳肴に一日の勞を空ふする者なきに非ず又遊里も數ケ所ありて常に繁榮を極む

K
有楽
吉標

登録商標

薫物線香

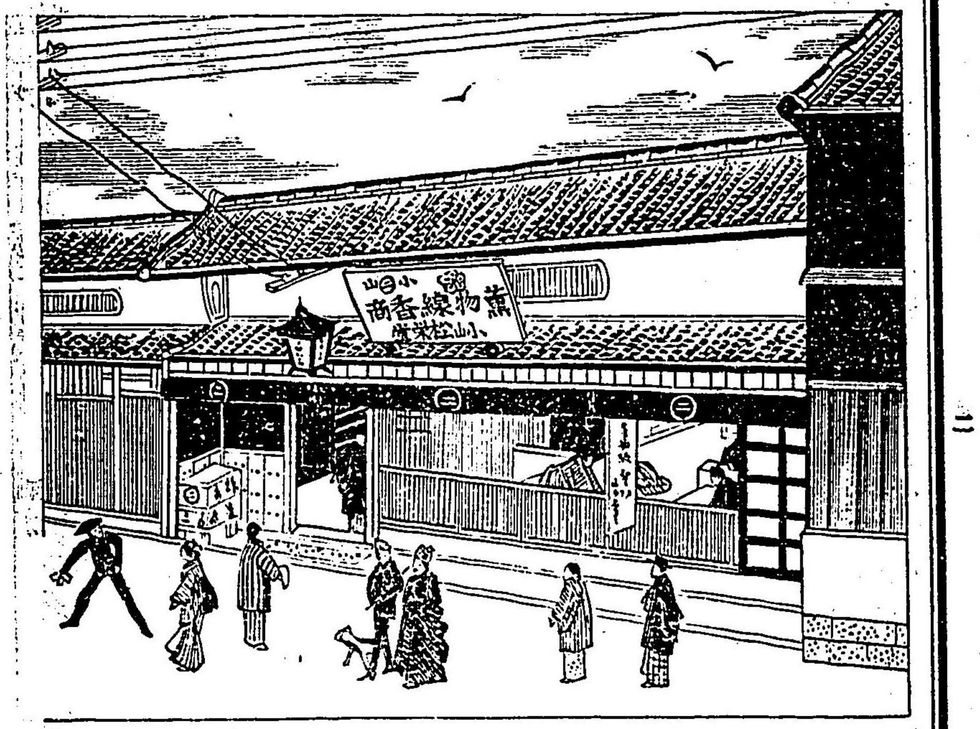


夫れ香の徳たる心神を爽かにし精神を爽やかにし
気を養ひ穢を除き百具の給なり
なを淡くまたうすく衣裳に薫り振袖の長き袂
及び夜の目につゝみ机に火鉢燃して無聊をやる上なり
内閣の貴顕令嬢より下士族の婦人まで用ひざる人なく
衛生上も主張して屡々功験を表せしと謳ふにより
其料を配合の妙を得て世の喫を招く何ぞ近来欧米各国輸出して販路錯綜
を破開し大に好評を博するも全く配合従事怠らざるを以てなり
斯業に志ある諸君子幸に来観あらんことを
製薬舗は二階の注意を加へたる品料に好良を主とし配合頗る慎と遂げ
且価廉にて販賣宜しく多少に応じ雪の窓螢の柴花屑月
宵の茶の湯に酒の良媒範囲国楽の興をひきたつ添へ参んと請ふ
て天方の騒求諸君子幸に告るところあらん

登録商標 山(二)小

大阪市東区博労町中橋東

香舗 小山松榮堂白



大阪事情一班（其二）

交通

大阪市は實に四通八達之便を有せり陸に瀛車あり海に瀛船あり無數の旅客と荷物は之によりて此市に出入する者なれば左に其概略を記載すべし

○梅田停車場　官設鐵道東京神戸間中之一大停車場にして其間七十五の各停車場所在地は元より神戸にては山陽鐵道の線路に接續して廣島に至り草津よりは別れて一は四日市に一は山田に通じ米原よりは敦賀金ケ崎に及ぶ一ケ年中旅客の乗降する者各廿余萬なりと云ふ（廿五年中）

○難波停車場　阪堺鐵道の起點にして又目下紀泉鐵道創業事務所の在る所なり泉州に通ずるのみなれば荷物の搭載は多からざるも乗客の多きは驚くの外なく其一ケ年の乗降は各百萬に近し尚和歌山迄通ずるの後は今日荷車人力による者も凡て此線による事となるべければ荷物も著しく増加するなるべし

○湊町及天王寺停車場　湊町は大阪鐵道の起點にして現今奈良及櫻井に達し河和の要地を占むるを以故に乗客荷物共に夥し天王寺は市の東南端にあるを以て共に一大停車場たり合して乗降する旅客各三十八九萬なり

○川口港　南海西海山陽之各港及朝鮮支那其他に往復する日本形西洋形の帆前瀛船數百艘あり乗客大凡二十六萬なりと云ふ

○八軒屋　淀伏見に通ずる河蒸瀛船及三十石等の出入日に數十あり一年の乗降は各十五萬計なり又市内に於ては許多の川流溝渠ありて一萬五千の小舟東西に棹し街路は直通して二萬に近き人力車南北に走り更に五萬餘の各種荷車あり百貨運搬の用をなす交通の事に於て遺憾なしと云ふべし唯一の欠點とも云ふべきは道路の大低狭くして電氣若くは馬車の鐵道を市内に設くる能はざるのみ

大阪之近傍

現今大阪の狀況を視るに日に月に戸口の増加するは市内に非ざ否假令其改善進歩著しきものあるも年々歳々甚くべき盛況を呈する者は實に所謂接近町村にして工業に於て殊に然り故に如何に一班と云ふと雖之を省略すべからざ今其主なる者を掲ぐれば西成郡部に於ては難波を第一とす其人口三萬一市として充分の地位あり其他曾根崎上福島下福島等は何れも一萬餘の人口を有し川南川北三軒屋今宮九條傳法等には著名の大工場多し東成郡部に於ては天王寺を第一とし人口一萬五千あり東平野清堀玉造等皆市に接續して許多の工品を製出す此等を總計すれば人口凡十萬戸數二萬に近く梅田難波天王寺の三停車場も亦此域内にあり大阪攝津天滿浪花朝日等の紡績場硫曹アルカリ等の製造所も亦此域内に在り煉化石造の大建築物は棟壁相望み朝夕相交代する工夫工女は半は家屋半は田畠なる通路に織るが如く來往す若し夫れ夜に入りてこの邊に來らんか微夜業を務むる者其數を知らざ各々電燈を點じ瀛力を盆し一見田舍漢を呆然たらしむ始めて大阪に來る者其何れより入るにかゝはらざ遠く烟突の脚しきを見て一驚するも又これ大阪人士の一大自慢にあらざや

之を要するに大阪の地從來商業を以て其盛を致し今や又工業を以て虎に翼を添ゆるの勢あらんとす然して其商業を營む所は主として四區内にあり又工業を成す所は卽ち此等の諸町村に在り相補佐し相提携して共に進歩しつゝありと云ふ

郵便電信

郵便物集信數　二千百卅二萬五千三百四十七通
全　配達數　一千六百七十五萬百四十通
電報受附合計　六十八萬千八百八十三通
全　配達數　五十四萬五千二百八十九通
但右は大阪市内各局の總數にして廿六年中の調

大醫大阪高橋病院長從六位高橋正純先生方劑

登録商標

健胃下腹丸

胃病、溜飲、逆上、頭痛、耳鳴、眩暈、口内悪氣、悪臭噯氣、酸液吐出、嘔吐、食氣缺乏、食氣過、胃部疼痛、胃部膨滿、吐腹膨滿、齒痛、不眠、痔疾、眼耳の病、顔色悪き症、其の他腸胃より發る諸症殊に運動の乏しき人又平素大便の通じ悪き症に卽効あり且つ身体の肥滿たる者常に大酒を好む人亦腦病の徴しある等に於ては本劑の少量を毎日壹回づゝ服用すれば通じを適度ならしめ腸胃の停滯物を除下し彼の恐る可き卒中・中風等の病症も未發に防ぐの効力あり

製劑本舖
發賣本舖
發賣支舖

大阪市伏見町二丁目（電話四五八番）谷回春堂
全伏見町一丁目堺筋　谷回春堂
全南堀江上通五丁目　谷回春堂

●本劑は全國到る所の藥店に弘賢す●取次なき地は郵券請す（一割増）類藥あり商標に御注意を

三日用金五錢　七日用金拾錢
藥價
十五日用金廿錢　廿四日用金卅錢
四十日用金五拾錢　八十五日用金壹圓

大阪事情一班（其三）

商業

商業の盛なるは全國に比なく從ふて大阪の商人が最も商略に長せることは今更繰返して云ふまでもなき事なり

市内の巨商と呼ばるゝもの市民を華主とせるあり地方を得意とするあり東國と取引する者もあれば四國九州に出張するもあり其營業の方法は千差萬別なれども就中盛大なるは卸賣にして主として西方に其針路を擴張するもの、如し

市場の最も有名なるは堂島の米市にして天滿及難波の青物市雜喉場の魚市叺の鹽魚市も亦夥昌を以て其名高し堂島の米市は現今大阪米穀取引所として全國米價の標準を作り又一般取引所の模範たり其他北濱に株式取引所高麗橋に絲綿木綿取引所東横堀に油取引所叺に鹽取引所鹽町に銅鐵取引所土佐堀に雜穀取引所久太郎町に砂糖取引所等何れも所謂打水や百萬石を指の先一聲の約束に數萬の取引をなすと盛なりと云ふべし此等の取引所近傍には其商業の仲買店軒を接して集合せるは元より其他の商人にして同業多く一所に集るもの少なからず今其著しき者を撰んで之を左に揭ぐ

○呉服、本町淀屋橋筋御靈前○古着、佐野屋橋座摩前○雜菓子、松屋町○藥種、道修町○小間物、南久寶寺町○烟艸入、淀屋橋○烟管、四ッ橋○材木、長堀及西東両横堀○竹細工、唐物町○陶器、西横堀○石全上、○道具、井池筋橘通八幡筋○雛人形、御堂筋○書籍、心齋橋筋、○炭薪、西道頓堀及堀江○もやし、北久太郎町○石炭商、安治川通○砂糖、堺筋○洋紙、堺筋○革、唐物町及西濱町○傘、名古町○旅人宿、北濱及道頓堀○鰹節、鰹坐○藍玉、堀江小鳥、鳥屋町○落綿、松島○繩筵、天滿○戸障子、戸屋町等其他太郎助橋の手ぐす天滿の清酒御堂筋の花緒等數多あれども略す

商業

市内商舖の繁盛なる所は大略左の如し而して此等の商舖に於ては家屋の体裁目印の看板商品の陳列各新を競ひ巧を闘はし能く行人の目を止めしむ

心齋橋の南北筋　新町橋の東西筋
道頓堀の南濱通　天神橋の南北筋
京町橋の東西筋　淀屋橋の南詰南
千日前筋　常安橋筋　問屋橋筋

此等は主として市内の需用者を待つ者にして朝は早く夜は晩く非常に勉強をなし居れり大阪商人の大なる者は信用を重ずる事厚きが故に其行自ら着實高尚なり然れども人に接するには謙讓を旨とし如何なる大家の主人と雖更に驕慢の風を見ず華主を待遇するには殊に叮重親切なり小賣商人に至りても敢て異ると云ふにはあらざれども敏活の極は時に一歩狡滑の部分に入る事なきに非ざ或は地方の人を恐れしむ遺憾々々

公立建物

公立の建物にして本市の商業と直接の關係あるものは松屋町の博物場にして場内數多の寶品店あり正價を附して販賣す又田簑橋に商品陳列所あり輸出入の物品見本を普く蒐集す其東隣に赤煉化あり門前揭ぐる所の大牌を見れば卽ち大阪商業會議所

工業

凡人生日用欠くべからざる物品は何によらず此市特有の低廉なる勞賃により廉價にして体裁能く日堅固なる物を製出するに依り其業日に增して榮ゆ大は船舶又は宏大なる鐵瓩開より小は時計指輪に至るまで衣料の部に於ては染工場に紡績場あり織物工場あり器具の類は其金屬たり木製たるを問ず凡そ需むる所必ずなしと云ふ事あるべからず尚日に月に新規有益の物品を工夫製造して顧客を待つと云ふ其狀況は別項（大阪の近傍）を參照し又統計は別頁記載の工業會社一覽表に就て其概略を推察諒了せらるべし

五號活字

解熱鎮痛

熱病丸

定價
一日分三貼袋入　金五錢
三日分十一貼函入　金拾五錢
八日分廿四貼函入　金三拾錢

歐米諸州に於て雷名高き解熱の救世藥（ANTIFEBRIN）を主劑として陸軍大醫の指揮により調製したる我熱病丸は諸種の熱性病及神經疼痛に用ひて解熱鎮痛の功を奏するは最も確實迅速にして殊に各地に於て流行性感冒（インフルエンザー）の其毒勢を逞するに中り解熱發汗劑として江湖の大喝采を博し我國諸大醫は實驗上より得たる成蹟に依り實に左の諸病に應用して效驗あるとを證明せり

●旅行性感冒（インフルエンザー）●腸窒扶斯●麻疹●問歇熱●實布的里也●癲癇●氣管支加多兒●肺炎●りようまちす●産褥熱●頭痛●歇私的里性頭痛●齒痛

熱病丸本舖

大阪市心齋橋筋順慶町南ゟ入

● 取次所　各地有名なる寶藥店に寶捌き申候御最寄にて御購服可被下候

浮田桂造謹製

日本全國々立銀行一覽（其壹）

日本銀行	資本金	二千萬圓	東京々橋區北新堀町廿一番地
第一國立銀行	七拾萬圓	神奈川縣橫濱南仲通五丁目	
第二國立銀行	貳百廿五萬圓	東京日本橋區兜町一番地	
第三國立銀行	五拾萬圓	神奈川縣橫濱市本町三丁目	
第四國立銀行	百萬圓	東京日本橋區小舟町三丁目	
第五國立銀行	三拾萬圓	東京日本橋區堀留町二丁目一番地	
第六國立銀行	廿五萬圓	仝市仝區濱町二丁目十二番地	
第七國立銀行	拾五萬圓	高知縣高知市橋ノ町	
第八國立銀行	廿五萬圓	熊本縣熊本市米屋町一丁目八番地	
第十國立銀行	廿五萬圓	山梨縣甲府常盤町二番地	
第十一國立銀行	拾萬圓	愛知縣名古屋市茶屋町三丁目	
第十二國立銀行	拾五萬圓	宮山縣宮山市鈕町十九番地	
第十三國立銀行	拾五萬圓	大阪府大阪市東區今橋二丁目	
第十四國立銀行	拾五萬圓	長野縣東筑摩郡松本南深志町	
第十五國立銀行	二八六〇圓	東京々橋區木挽町七丁目	
第十六國立銀行	拾萬圓	岐阜縣岐阜市中新町廿四番地	
第十七國立銀行	拾萬圓	福岡縣福岡市橋口町八十六番地	
第十八國立銀行	五拾萬圓	長崎縣長崎市築町百七番地	
第十九國立銀行	八拾萬圓	長野縣山郡上山町百廿五番地	
第二十國立銀行	廿五萬圓	東京日本橋區伊勢町二番地	
第二十一國立銀行	拾萬圓	滋賀縣阪田郡長濱神戶町八番地	
第二十二國立銀行	三拾萬圓	岡山縣岡山市船丹町七十一番地	
第二十三國立銀行	八拾萬圓	大分縣大分郡大分町四百五十一番地	
第二十五國立銀行	拾三萬圓	福井縣滯敷郡小濱廣峯町八十五番地	
第二十七國立銀行	三拾萬圓	東京日本橋區本材木河岸六號地	
第二十九國立銀行	二拾萬圓	愛媛縣西宇和郡川ノ石浦十一番地	
第三十國立銀行	卅五萬圓	東京々橋區起前堀二丁目二番地	
第三十二國立銀行	卅六萬圓	大阪市東區淡路町二丁目卅七番邸	
第三十四國立銀行	卅七萬圓	大阪市東區高麗橋五丁目十九番屋敷	
第三十五國立銀行	拾六萬圓	靜岡縣靜岡市吳服町一丁目八番地	
第三十六國立銀行	八拾萬圓	神奈川縣南多摩郡八王子橫山町	
第三十七國立銀行	廿五萬圓	高知縣高知市濱八町三十八番地	
第三十八國立銀行	三拾萬圓	兵庫縣姬路市西吳服町九番地	
第三十九國立銀行	七拾萬圓	群馬縣東群馬郡前橋本町九十三番地	
第四十國立銀行	五拾萬圓	全縣邑樂郡館林町六百八十八番地	
第四十一國立銀行	三拾萬圓	栃木縣下都賀郡栃木町三百十一番地	
第四十二國立銀行	廿五萬圓	大阪西區江戶堀南通三丁目卅四番屋敷	
第四十三國立銀行	百萬圓	東京日本橋區小舟町三丁目	
第四十四國立銀行	五拾萬圓	新潟縣新潟市東堀前通七番丁	
第四十五國立銀行	三拾萬圓	東京日本橋區堀留町二丁目一番地	
第四十六國立銀行	廿五萬圓	仝市仝區濱町二丁目十二番地	
第四十七國立銀行	九萬五千圓	高知縣高知市橋ノ町	
第四十八國立銀行	拾萬圓	秋田縣秋田市茶町菊ノ町二十二番地	
第四十九國立銀行	四拾萬圓	熊本縣熊本市米屋町一丁目八番地	
第五十國立銀行	拾三萬五千圓	京都市下京區第四組柳屋町	
第五十一國立銀行	拾萬圓	茨木縣新治郡土浦町四百九番地	
第五十二國立銀行	拾五萬圓	大阪府南郡岸和田本町	
第五十三國立銀行	拾貳萬圓	愛媛縣松山市三番町五十二番地	
第五十五國立銀行	拾萬圓	島根縣鹿足郡津和野町六十六番地	
第五十六國立銀行	拾五萬圓	兵庫縣山石郡山石町結庄町九十五番地	
第五十七國立銀行	五萬圓	福井縣南條郡武生驛築町二百卅八番地	
第五十八國立銀行	五萬圓	仝縣丹石郡西本町二十四番地	
第五十九國立銀行	貳拾萬圓	大阪市西區北堀江通五丁目八番屋敷	
第六十國立銀行	貳拾萬圓	靜岡縣濱名郡新居町六番戶	
第六十一國立銀行	貳拾萬圓	東京日本橋區本銀町三丁目二番地	
第六十二國立銀行	拾萬圓	福岡縣久留米市岩彦町十六番地	
第六十三國立銀行	拾五萬圓	長野縣埴科郡松代町二百五十一番地	
第六十四國立銀行	參拾萬圓	滋賀縣滋賀郡大津阪本町卅二番地	
第六十五國立銀行	拾萬圓	兵庫縣神戶市兵庫戶場町卅六番地	
第六十六國立銀行	拾八萬圓	廣嶋縣深安郡久保町	
第六十七國立銀行	拾六萬圓	山形縣西川郡鶴ヶ岡三日市	
第六十八國立銀行	拾六萬圓	奈良縣添下縣郡山柳町一丁目廿番地	
第六十九國立銀行	卅五萬圓	新潟縣古志郡長岡表三ノ丁二番地	
第七十國立銀行	五萬圓	京都府久世郡淀下津町百五十六番地	
第七十一國立銀行	拾萬圓	新潟縣岩船郡村上小町三百五十三番地	
第七十二國立銀行	八萬圓	佐賀縣佐賀市蓮池町一番地	
第七十三國立銀行	拾四萬圓	大阪市西區北堀江通一番町三番地	
第七十四國立銀行	六拾萬圓	神奈川縣橫濱市南仲通二丁目	

日本全國々立銀行一覽（其貳）

第七十六國立銀行 拾 萬圓 岐阜縣石津郡高須町二四六番地
第七十七國立銀行 拾 萬圓 宮城縣仙臺市大町一丁目四十番地
第七十八國立銀行 貳拾 萬圓 神奈川縣南多摩郡八王子八幡町
第七十九國立銀行 貳拾 萬圓 大阪市東區本町二丁目二十一番地
第八十國立銀行 拾 萬圓 高知縣高知市農人町十一番地
第八十一國立銀行 貳拾 五萬圓 山形縣山形市七日町四百七十七番地
第八十二國立銀行 拾 萬圓 鳥取縣邑美郡鳥取城片原町七七番地
第八十三國立銀行 五 萬圓 三重縣伊賀郡上野中町卅八番屋敷
第八十四國立銀行 九 萬圓 東京々橋區南新堀一丁目三番地
第八十五國立銀行 貳拾 萬圓 埼玉縣入間郡川越南町七十七番地
第八十六國立銀行 拾 萬圓 岡山縣上房郡高梁下町八番邸
第八十七國立銀行 貳拾 五萬圓 福岡縣企救郡小倉宇町二二〇八番地
第八十八國立銀行 五 萬圓 岩手縣西磐井郡一ノ關地主町
第八十九國立銀行 貳拾六萬圓 德島縣德島市寺島町三百四十二番地
第九十國立銀行 十 萬圓 岩手縣盛岡市十三日町二十三番地
第九十一國立銀行 五 萬圓 福井縣福井市佐佳枝中町一八五番地
第九十二國立銀行 貳拾 萬圓 全縣全市佐久良中町百十番屋敷
第九十三國立銀行 六拾 萬圓 福島縣田村郡三春町村字大町
第九十四國立銀行 五 萬圓 兵庫縣揖西郡龍野町九三一番地
第九十五國立銀行 貳拾 萬圓 東京日本橋區本町三丁目拾番地
第九十六國立銀行 八 萬圓 福岡縣山門郡柳川瀨高町九番地
第九十七國立銀行 九 萬圓 佐賀縣小城郡小城町五百七十三番地
第九十八國立銀行 拾 貳萬圓 千葉縣千葉郡千葉町壹二六二番地
第九十九國立銀行 七 萬圓 長崎縣北松浦郡平戸町四七五番地
第百 國立銀行 四拾 萬圓 東京日本橋區茅町一番地
第百一國立銀行 五萬 五千圓 福島縣伊達郡梁川町本通一二二番地
第百二國立銀行 五 萬圓 長崎縣下縣郡殿原大手橋町
第百三國立銀行 八 萬圓 山口縣玖珂郡横山村百四十八番地
第百四國立銀行 拾貳 萬圓 茨城縣水戸市上市五軒町五番地
第百五 國立銀行 八 萬圓 三重縣津市大門町千六十四番地
第百六國立銀行 參拾 萬圓 佐賀縣佐賀市水ケ江町三八八番地
第百七國立銀行 貳拾 五萬圓 福島縣信夫郡福島町十丁目字通
第百九國立銀行 六 萬圓 大分縣南海部郡佐伯村二一四番地
第百十國立銀行 六拾 萬圓 山口縣赤間關市西南部町卅九番邸
第百十一國立銀行 拾 萬圓 京都下京區第四組梅忠町九番地
第百十二國立銀行 拾 萬圓 東京日本橋區茅場町一丁目四十番地
第百十三國立銀行 貳拾 萬圓 北海道函館區東濱町十五番地
第百十四國立銀行 拾 五萬圓 香川縣香川郡高松丸龜町四十六番地
第百十五國立銀行 七 萬圓 滋賀縣滋賀郡大津阪本町四十一番地
第百十六國立銀行 拾 五萬圓 秋田縣北秋田郡新屋町上町通
第百十七國立銀行 拾壹 萬圓 長野縣伊那郡飯田和久町
第百十八國立銀行 百 萬圓 東京麹町區八重洲町一丁目一番地
第百十九國立銀行 拾 萬圓 茨城縣西茨城郡古河江戸町
第百二十國立銀行 拾 萬圓 大阪東區南久寶寺町二丁目六十七番邸
第百二十一國立銀行 拾五 萬圓 三重縣桑名郡桑名片町卅五番地
第百二十二國立銀行 拾貳 萬圓 山形縣南置賜郡米澤市愛宕町
第百二十三國立銀行 五 萬圓 高知縣高知市南街ノ內浦戸町
第百二十四國立銀行 五 萬圓 岐阜縣岐阜郡上加納町二百四十四番戸
第百二十五國立銀行 七 萬圓 全縣安八郡大垣伏町十番地
第百二十六國立銀行 貳拾 五萬圓 大阪東區島之內橋通三丁目廿一番地
第百二十七國立銀行 七 萬圓 東京日本橋區南鍋町一丁目三番地
第百二十八國立銀行 八拾 萬圓 滋賀縣犬上郡金根本町百五十六番地
第百二十九國立銀行 參拾 萬圓 愛知縣名古屋市新柳町七丁目一番地
第百三十國立銀行 拾壹 萬圓 熊本縣宇土郡宇土町本一丁目
第百三十一國立銀行 五 萬圓 大阪東區北濱二丁目廿七番地
第百三十二國立銀行 五 萬圓 兵庫縣多紀郡笹山二階町七十番地
第百三十三國立銀行 八拾 萬圓 靜岡縣豐田郡二俣仲町百五十九番地
第百三十四國立銀行 參拾 萬圓 愛知縣名古屋市新柳町六十三番地
第百三十五國立銀行 拾壹 萬圓 新潟縣中頸城郡高田吳服町
第百三十六國立銀行 拾 萬圓 熊本縣宇土郡宇土町本一丁目
第百三十七國立銀行 九 萬圓 佐賀縣小城郡小城町五百七十三番地
第百三十八國立銀行 拾 五萬圓 靜岡縣豐田郡二俣仲町百五十九番地
第百三十九國立銀行 參拾 五萬圓 新潟縣中頸城郡高田吳服町六十三番地
第百四十一國立銀行 五 萬圓 愛媛縣新居郡西條町二百五番地
第百四十四國立銀行 五 萬圓 宮崎縣那珂郡佐肥板敷村百三番地
第百四十五國立銀行 五 萬圓 全縣甘柿郡延岡南町二百八十八番地
第百四十六國立銀行 八 萬圓 熊本縣飽託郡中鄉新町四十六番地
第百四十七國立銀行 五拾 萬圓 鹿兒島縣鹿兒島市六日町三十九番地
第百四十八國立銀行 三拾 萬圓 大阪東區唐物町二丁目四十一番屋敷
第百五十 國立銀行 拾 萬圓 青森縣三戸郡八戸番町卅八番地
第百五十一國立銀行 拾 三萬圓 熊本縣熊本市明十橋通廿二番地
第百五十二國立銀行 五 萬圓 東京日本橋區北鞘町五番地

北海道札幌共進會賞牌
富山縣博覽會有功賞牌

大阪府工產物品評會褒牌

PRIZE MEDALS.

TABLE VINEGER

有權商標

吳竹醋

大阪道頓堀大黑橋北詰
伊藤佐助

SASUKE ITO.

Manufacturer and Dealer.

KYUZAEMON-CHO, MINAMIKU,

OSAKA, JAPAN.

販賣地 日本全國及清國海港 上香港 朝鮮各港 露領浦鹽 其他海外各國 各國ニ捌有茲記ノ地ニ付キ店之ニ載余ハニ略ス

近頃弊舗製造ノ賣藥ニ類似ノ藥劑ヲ製シ同名ヲ附シ現ニ弊舗ノ名義ヲ以テ濫賣致シ候者往々有之候間弊舗ノ商標ヲ能ク御調査ノ上御購求奉希上候

本舗 石川縣加賀國金澤市南町
中屋彦十郎

支舗 大阪市東區道修町弐丁目
島武七

◎取次所ハ各府縣下有名ナル賣藥店ニ有之候間御最寄ニテ御購求ヲ乞フ

◉烏犀圓効能 第一男女中ふう●一切ぢく●たんせき●とけつ●女ちのみち●しんけい病●うまちすによし
（定價）金拾錢○金廿錢○金五拾錢○金壹圓

◉紫雪効能 第一きつけ●はやり病●かつけ●かくらん●むね●はらいたみ●わげくだし●めまい●たちくらみ●ちぶす●ふねくるまさけのふつかよい●はのいたみ●其他●うを●とり●うし●うま●いぬのやまいによし●わしきくさみのときこのくすりをのめば●いをひらき●はいをうるをしておゝきによし
（定價）金五錢○金十錢○金廿錢○金半錢○金壹圓

◉混元丹効能 第一いを●すこやかにし●げんきをまし●らうしやう●しよくつかへ●おこり●でかん●きようふう●たいぢく●又びやうごひだちかねるにもちいておゝいによし
（定價）金拾錢○金廿錢○金五拾錢○金壹圓

類似ノ藥劑ヲ製シ同名ヲ附シ現ニ弊舗ノ名義ヲ以テ濫賣致シ候者往々有之候間弊舗ノ商標ヲ能ク御調査ノ上御購求奉希上候

中屋彦十郎
島武七

藥種香具問屋

大阪商事會社一覽

共立物產株式會社	拾萬圓	西區薩摩堀東之町	
大阪瓦斯株式會社	拾萬圓	西區西長堀北通三丁目	
日本綿花株式會社	百萬圓	北區中之嶋二丁目	
九州炭礦株式會社	五拾萬圓	西區靱南通二丁目	
大阪保險株式會社	百二十萬圓	西區西長堀北通二丁目	
貸屋保險株式會社	五萬圓	西區西長堀北通一丁目	
大阪簡易生命保險株式會社	五萬圓	西區南堀江下通一丁目	
大阪糖業株式會社	六萬圓	南區鰻谷町二丁目	
鋼索火災保險株式會社	五萬圓	全町一丁目	
日清貿易株式會社	二十萬圓	南區末吉橋通二丁目	
大阪八弘株式會社	七萬五千圓	東區博勞町二丁目	
日本生命保險株式會社	三十萬圓	東區北濱三丁目	
大東セメント株式會社	十八萬圓	東區高麗橋四丁目	
日本海陸保險株式會社	百二十萬圓	東區中濱三丁目	
大阪土木株式會社	二十萬圓	東區內平野町二丁目	
日之丸製劑株式會社	五萬圓	東區北久太郎町二丁目	
賀藥卸賣株式會社	十萬圓	東區道修町三丁目	
大阪倉庫株式會社	拾萬圓	北區中之嶋三丁目	
大阪商船株式會社	百八十萬圓	北區中之嶋	
共榮氣船株式會社	廿五萬五千圓	全町	
內外鹽株式會社	五十萬圓	北區濱濟町	
日本火災保險株式會社	五十萬圓	北區中之嶋三丁目	
朝日合資會社	百萬圓	西區本田町一丁目	
淡路合資會社	五萬圓	南區安堂寺橋通二丁目	
大阪鹽油合資會社	拾萬圓	北區中之嶋一丁目	
酷合名會社	貳拾萬圓	北區本町二丁目	
大阪砂糖株式會社	貳百萬圓	西區立賣堀北通六丁目	
日本鹽株式會社	壹萬圓	西區南堀江通三丁目	
大阪紙株式會社	貳百萬圓	西區南堀江通三丁目	
大阪貨物株式會社	八千圓	西區南堀江通三丁目	
東洋航業株式會社	三八九五〇圓	西區西長堀北通三丁目	
大阪運利株式會社	三萬圓	西區北堀江上通二丁目	
石炭株式會社	壹萬圓	南區鰻谷東之町	
日用品販賣株式會社	壹萬圓	南區鰻谷東之町	
大阪硫氨株式會社	資本金千百圓	東區淡路町四丁目	
豐株式會社	三萬圓	東區北濱三丁目	
大阪米穀肥賣株式會社	貳萬圓	北區中之嶋二丁目	
大阪幹船株式會社	壹萬圓	北區安治川通上一丁目	
大阪製船株式會社	壹萬圓	西區薩摩堀東之町	
大阪鹽通株式會社	拾萬圓	西區西長堀北通三丁目	
日本綿花株式會社	百萬圓	北區中之嶋二丁目	
九州炭礦株式會社	五拾萬圓	西區靱南通二丁目	
大阪保險株式會社	百二十萬圓	西區西長堀北通二丁目	
貸屋保險株式會社	五萬圓	西區西長堀北通一丁目	
大阪簡易生命保險株式會社	五萬圓	西區南堀江下通一丁目	
大阪糖業株式會社	六萬圓	南區鰻谷町二丁目	
鋼索火災保險株式會社	五萬圓	全町一丁目	
日清貿易株式會社	二十萬圓	南區末吉橋通二丁目	
大阪八弘株式會社	七萬五千圓	東區博勞町二丁目	
日本生命保險株式會社	三十萬圓	東區北濱三丁目	
大東セメント株式會社	十八萬圓	東區高麗橋四丁目	
日本海陸保險株式會社	百二十萬圓	東區中濱三丁目	
大阪土木株式會社	二十萬圓	東區內平野町二丁目	
日之丸製劑株式會社	五萬圓	東區北久太郎町二丁目	
賀藥卸賣株式會社	十萬圓	東區道修町三丁目	
大阪倉庫株式會社	拾萬圓	北區中之嶋三丁目	
大阪商船株式會社	百八十萬圓	北區中之嶋	
共榮氣船株式會社	廿五萬五千圓	全町	
內外鹽株式會社	五十萬圓	北區濱濟町	
日本火災保險株式會社	五十萬圓	北區中之嶋三丁目	
朝日合資會社	百萬圓	西區本田町一丁目	
淡路合資會社	五萬圓	南區安堂寺橋通二丁目	
大阪鹽油合資會社	拾萬圓	北區中之嶋一丁目	
酷合名會社	貳拾萬圓	北區本町二丁目	
大阪砂糖株式會社	貳百萬圓	西區立賣堀北通六丁目	
日本鹽株式會社	壹萬圓	西區南堀江通三丁目	
大阪紙株式會社	貳百萬圓	西區南堀江通三丁目	
大阪貨物株式會社	八千圓	西區南堀江通三丁目	
東洋航業株式會社	三八九五〇圓	西區西長堀北通三丁目	
大阪運利株式會社	三萬圓	西區北堀江上通二丁目	
石炭株式會社	壹萬圓	南區鰻谷東之町	
日用品販賣株式會社	壹萬圓	南區鰻谷東之町	
大阪硫氨株式會社	資本金千百圓	東區淡路町四丁目	
豐株式會社	三萬圓	東區北濱三丁目	
大阪米穀肥賣株式會社	貳萬圓	北區中之嶋二丁目	
大阪幹船株式會社	壹萬圓	北區安治川通上一丁目	
大阪製船株式會社	壹萬圓	西區薩摩堀東之町	
大阪鹽通株式會社	拾萬圓	西區西長堀北通三丁目	
大阪瓦斯株式會社	壹萬圓	西區西長堀北通三丁目	
大阪製鋼所	資本金千百圓	西區立賣堀北通三丁目	
大阪鐵工

原因療法新藥

ぜんそく專門必治劑

アスマ丸

定價　三週分　八拾五錢　壹週分　三拾錢
　　半週分　拾五錢　壹日分　五錢

症候（せんそくトハ　のんどせりつき◉たんいで◉いきぐるしき症にして地方ニヨリ◉たん、たんもち、きゝゆう、たんせきトモ言ふ）

本劑は近時米國に於て新に發見せし藥劑を以て製す其効用は頑固の喘息を請合ひ治するにあり

大阪市京町堀通壹丁目角

本家　藥劑師　安田正監製

ぜんそく根治法

緒言

此アスマ丸を服用してぜんそくを根治せしめんと欲する患客は左に揭示するアスマ丸用法を實行せらるゝ可し必ず根治すると堅く保ふ

喘息發作中の用法

ぜんそくおこりたる中は毎日朝夕に壹包づゝを服用すべし

喘息發作緩解後の用法

ぜんそくおさまりたる後と雖も尙引續き半周間計り服用して後ち休藥すべし

喘息發作前兆の用法

ぜんそくおこる前兆卽ち全身倦怠頭痛し胸部及び胃部等を壓重の感覺あるときは速に一包を服し溫寢するときは其發作を頓挫す

理解

右の三用法を反復實行するときは發作の經過を短縮し且つ發作の度を減し漸々進で遂に根治す

安田正謹識

大阪工業會社一覽（其一）

淺香電燈株式會社	二十萬圓	南區長堀橋通一丁目
株式會社大阪活版製造所	五萬圓	東區北久太郎町二丁目
大阪製鋼株式會社	三十萬圓	北區玉江町
大阪電燈株式會社	四十萬圓	北區中之嶋五丁目
日本石鹼株式會社	十五萬圓	北區中之嶋四丁目
三平株式會社	八萬圓	西成郡曾根崎村
朝日紡績株式會社	三十萬圓	西成郡今宮村
攝津紡績株式會社	百萬圓	西成郡鷺洲村大字材木屋
大阪紡績株式會社	十五萬圓	全村
大阪アルカリ株式會社	七十萬圓	西成郡川南村
大阪セメント株式會社	十五萬圓	全村
金巾製織株式會社	十四萬圓	西成郡川北村
日本紡績株式會社	二百萬圓	西成郡下福嶋村
福嶋紡績株式會社	二十五萬圓	全村
天滿紡績株式會社	四十五萬圓	西成郡川崎村
明治紡績株式會社	二十萬圓	西成郡中津村
浪花紡績株式會社	八十萬圓	西成郡南傳法村
野田紡績株式會社	二十五萬圓	東成郡鉾江村
平野紡績株式會社	五十萬圓	住吉郡平野村大字平野泥堂
泉州紡績株式會社	五十萬圓	堺市戎町一丁
堺紡績株式會社	二十萬圓	大島郡湊村大字江川
岸和田紡績株式會社	二十五萬圓	南郡岸和田町大字岸和田北
天滿織物株式會社	十六萬圓	西成郡川崎村
大阪製綿株式會社	拾萬圓	西成郡川崎村
大阪織物株式會社	八萬圓	西成郡中津村大字光立寺
大阪硫曹株式會社	五拾萬圓	西成郡川北村
東洋セメント株式會社	拾萬圓	西成郡川北村大字南
大阪鹽業株式會社	拾萬圓	西成郡下福嶋村
攝津製油株式會社	貳拾萬圓	全村
大阪時計製造株式會社	貳拾萬圓	西成郡川崎村
大阪電氣分銅株式會社	參拾萬圓	全村
大阪晒粉株式會社	五萬圓	西成郡野田村
大阪晒白株式會社	五萬圓	西成郡野崎村大字本庄
大阪毛布製造株式會社	拾萬圓	全上
大阪毛糸株式會社	郎拾萬圓	西成郡傳法村
大阪製縫株式會社	五萬圓	東成郡天王寺村
淺原紡績株式會社	二百五六八萬圓	北下部石川村大字淺原
大阪麥酒株式會社	貳拾五萬圓	鳴下部吹田村
大阪衛器合資會社	拾萬圓	西區南堀江上通一丁目
日本時給合資會社	二五萬圓	東區淸修町四丁目
大阪石鹼合資會社	五萬圓	東區南久太郎町四丁目
合資會社大阪每日新聞社	五萬圓	東區大川町
大阪商況新報合資會社	貳千七拾圓	北區堂嶋中二丁目
合名會社藤田組	一六拾萬圓	東區今橋二丁目
鳥井合名會社	拾萬圓	堺市甲斐ノ町西二丁
淡陶株式會社	壹萬參千圓	西區阿波座下通一丁目
株式會社泯花活版所	八千四百圓	西區京町堀通四丁目
大阪帆布製造株式會社	壹萬圓	西區江戸堀南通一丁目
大阪堺過製造株式會社	貳萬五千圓	西區安治町一丁目
大阪藥品試驗株式會社	壹萬圓	東區本町一丁目
濾過水株式會社	壹萬圓	東區北濱三丁目
堺西遊株式會社	千萬圓	堺市神明町西一丁
旭硝子株式會社	一萬二千五百圓	堺市柳町西三丁
附洲煉化株式會社	壹萬圓	堺市鞘屋町西一丁
堺煉化株式會社	拾萬圓	堺市吾妻橋通二丁
堺電燈株式會社	五萬圓	堺市九間町東一丁
旭硝株式會社	八千圓	泉郡大津村大字下條大津
岸和田製油株式會社	八千圓	南郡岸和田町大字岸和田北
岸和田煉化株式會社	壹萬四千圓	全郡全町大字岸和田町松谷川瓦株式會社
柳料製造合資會社	壹萬圓	日根郡多奈川村大字谷川
五木硫山合資會社	貳萬八千圓	東區今橋二丁目
活版製造周旋合資會社	九千圓	東區內本町橋詰町
合資會社	壹萬八千圓	東區淡路町四丁目
日本燐寸合資會社	五千圓	西成郡扇濱村
大阪煉瓦石合資會社	八千圓	西成郡川南村
永進合資會社	一貳萬圓	西成郡川北村
商榮合資會社	三萬圓	西成郡北野村
製硝合資會社	三萬圓	西成郡川崎村
日本坩堝合資會社	壹萬圓	西成郡川崎村
諸製綿合資會社	壹萬圓	西成郡雜波村千八十七番邸
廢菜合資會社	一貳萬圓	西成郡傳法村

醫學博士選定

胃腸
胃藥
口中のくすり
歯口散
五銭
鎮活丸
滋養補血のくすり
小五十銭 大二十銭
頭痛
一回一粒 一日十粒 一四二十銭 一四一円
ジンス
一円五十銭
婦人丸
一四り三十銭 十五銭
麻消剤
一日分五銭
快治丸
一日分十五銭
婦嬢剤
一日分十五銭
耳鼻薬
的中丸
一日分十五銭
熱取散
三十銭
清眼水
五銭 十銭
止痛剤
強胃散
十銭 廿銭
鎮痛剤
一日分五銭
疝気散
一日分十五銭
皮膚液
五銭 十銭
解毒丸
一日分十五銭
一回分五銭
一日分十五銭
一日分五銭
一日分十五銭
一日分十五銭
一日分十

●贅附油をぐら香

本家
大阪心齋橋筋武丁目
をぐら屋平右衛門

頭の名香 をぐら

衛生化粧 頭髪除臭 ベストヲイル

四季折々に咲花の色香からそふそれならで綠の黒髪
つや〳〵と雨に色ます柳の枝に梅の匂ひの風情して
顔にはんのり淸紅葉其楓葉の路と云わんか梅桃櫻の
花の雫か色も奇麗に美しく香も上品に高尙と貴婦人
方に賞翫られて寶始めたる衛生香油……ベストヲイ
ルの効能は先づ第一に黒髪の臭味を去て夏期には衛
生向に至極よし殊に粘とフケを去り色つやまして香
もよろし夫れ其眞否は論より証據デス御試用わつて
御高評を貰婦人方に願上げ下げ候

用法

第一此ベストヲイルを用ゆる初めに一度能く
髪を洗ひ外の油氣を取り後ち此ベストヲイル
を普通水油の如く付け髪を結ふときには必ず
スキ櫛にて前の油氣をスキ取り后ち新に此香
油を用ゆ可し然るときは年中髪を洗わざるも
臭味の發する憂ひ更になし……

定價は五拾錢○貳拾五錢○拾五錢の三種

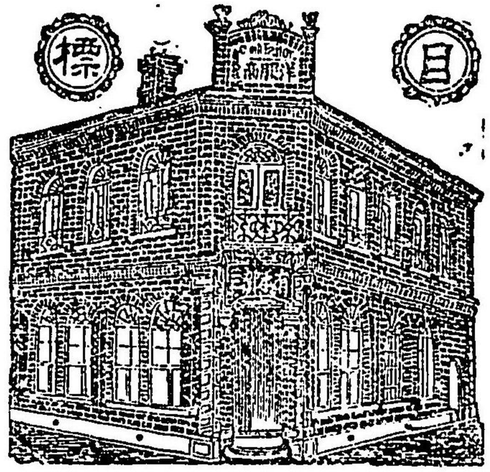
製造元舗 高等化粧料製造所 アルフア商會
一手販賣 大阪淡路町堺筋角 寺田芳壽堂

特約店 米國桑港アキナン街テー、ナユデム商合
特約店 布哇ホノルヽ府キングヽ街商 有 商 社

全國到ル所ノ有名ノ寶藥店及小間物店ニ取次販賣ス

大阪府管內國私立銀行本支店所在一覽表

第十三國立銀行	資本金	拾萬圓	東區今橋二丁目
第三十二國立銀行	全	三拾六萬圓	今橋二丁目
第三十四國立銀行	全	三拾七萬五千圓	今橋五丁目
第四十二國立銀行	全	貳拾五萬圓	西區江戸堀南通五丁目
第五十八國立銀行	全	貳拾五萬圓	今區北堀江通五丁目
第七十三國立銀行	全	拾四萬圓	今區全 通一丁目
第七十九國立銀行	全	貳拾萬圓	東區本町二丁目
第百二十一國立銀行	全	貳拾萬圓	今區南久寶寺町二丁目
第百三十國立銀行	全	貳拾五萬圓	今區高麗橋三丁目
第百三十六國立銀行	全	拾七萬圓	今區北濱二丁目
第百四十八國立銀行	全	三拾萬圓	今區唐物町二丁目
日本銀行支店	全	貳千萬圓	全區大川町
第一國立銀行支店	全	貳百廿五萬圓	全區高麗橋三丁目
第三國立銀行支店	全	百萬圓	全區本町四丁目
第五國立銀行支店	全	三拾萬圓	西區立賣堀北通五丁目
第九國立銀行支店	全	貳拾五萬圓	東區橫堀二丁目
第十二國立銀行支店	全	五拾萬圓	全區淡路町四丁目
第十七國立銀行支店	全	三拾萬圓	西區土佐堀大川町
第十八國立銀行支店	全	五拾萬圓	東區大川町
第二十二國立銀行支店	全	三拾萬圓	西區土佐堀二丁目
第二十九國立銀行支店	全	拾萬圓	今區南本町一丁目
第三十七國立銀行支店	之	貳拾五萬圓	今區北堀江五丁目
第七十八國立銀行支店	全	三拾萬圓	東區本町二丁目
第八十九國立銀行支店	全	貳拾六萬圓	西區北堀江通三丁目
第百十九國立銀行支店	全	百萬圓	西區西長堀南通五丁目
第百四十七國立銀行支店	全	五拾萬圓	全區立賣堀南通五丁目
合資會社有魚銀行	全	拾萬圓	全區京町堀上通五丁目
全 加嶋銀行	全	拾萬圓	全區土佐堀通一丁目
全 清水銀行	全	拾萬圓	全區南堀江通三丁目
全 宮岡銀行	全	三萬圓	全區幸町通三丁目
全 小四銀行	全	六萬圓	全區新町通一丁目
株式會社有魚貯蓄銀行	全	三萬圓	全區京町堀上通弄丁目
全 大阪貯蓄銀行	全	拾萬圓	東區伏見町三丁目
全 貯金銀行	全	五萬圓	全區備後町二丁目
全 大阪銀行	全	貳拾萬圓	全區南本町二丁目
全 近江銀行	全	五拾萬圓	全區備後町三丁目
合資會社小西銀行	全	拾五萬圓	全區伏見町五丁目
合資會社逸身銀行	資本金	拾萬圓	東區瓦屋橋筋二丁目
全 木原銀行	全	拾萬圓	全區安土町二丁目
全 川上銀行	全	六萬圓	全區備後町一丁目
全 谷村銀行	全	五萬圓	全區瓦人橋四丁目
全 湖龜銀行	全	五萬圓	全區備後町四丁目
大阪割引株式會社	全	拾萬圓	全區本町三丁目
株式會社大阪共立銀行	全	三拾萬圓	北區中之嶋三丁目
全 興業銀行	全	拾萬圓	今區安治川通南一丁目
全 中立銀行	全	百萬圓	西區西道頓堀三丁目
全 嶋之內銀行	全	拾萬圓	南區笠屋町
合名會社虎屋銀行	全	拾萬圓	全區順慶町二丁目
全 阿波銀行	全	拾萬圓	全區堺筋二丁目
全 虎友銀行	全	五萬圓	南區長堀橋通一丁目
全 古市銀行	全	三萬圓	全區高津二番町
合資會社蔦城銀行	全	參萬圓	全區西濱水町
株式會社堺貯蓄銀行	之	五萬圓	堺市甲斐之町
全 共立銀行	全	五萬圓	全市宿屋町
全 堺銀行	全	拾萬圓	全市甲斐之町
合資會社大西銀行	全	三萬圓	全市全町
別途合資會社	全	七萬五千圓	全市宿屋町西一丁
合資會社指吸銀行	全	三萬圓	全市寺地町西四丁
全 鹿嶋銀行	全	壹萬圓	全市南旅籠町西三丁
株式會社平野銀行	全	五萬圓	住吉郡平野村
全 茨木銀行	全	五萬圓	嶋下郡茨木村
全 岸和田銀行	全	拾萬圓	南郡岸和田町
合資會社備貴銀行	全	壹萬圓	全郡貝塚大字貝塚北
全 岡田銀行	全	貳萬千圓	日根郡西信達村
株式會社上鄕銀行	全	壹萬五千圓	全郡上ノ鄕村
合名會社三非銀行支店	全	貳百萬圓	東區高麗橋二丁目
			北區堂嶋濱通一丁目
虎屋銀行支店	全	拾萬圓	南區鍛冶屋町
津山銀行支店	全	拾萬圓	北區中之嶋二丁目
肯筵銀行支店	全	六萬圓	全區全七丁目
宇和嶋銀行支店	全	拾萬圓	西區北堀江二番丁
大洲銀行支店	全	六萬圓	北區宮嶋町五十三番屋敷
株式會社大阪商業銀行支店	全	參拾萬圓	東區博勞町二丁目
全 大阪明治銀行	全	拾五萬圓	南區安堂寺町二丁目



洋服調進　ハ時々流行新柄荷着在リ

貸シ服ハ　エンビコート、通常禮服及平素遊歩服ニ至ル迄種々アリ

古洋服　賣買ハ懇切叮嚀ナリ

出來品ハ　洋服ハ一切諸法衙御制服セル地單物及羽織其他種々

大阪市東區高麗橋通心齋橋筋角

同　高麗橋淀屋橋西へ入

有本本店

有本西店

鮮石版職業	東區北濱三丁目
印刻版木彫刻印肉	東區高麗橋四丁目
酢受賣商組合	東區備後町二丁目
酢商組合	東區船越町二丁目
石鹸商組合	東區淡路町四丁目
木綿太物商組合	東區南久太郎町二丁目
鮫油商組合	東區北久寶寺町一丁目
質屋業組合	東區備後町二丁目
雜仲買組合	東區淡路町二丁目
雜小賣組合	東區北久寶寺町一丁目
錺器商組合	東區安土町三丁目
醬油商組合	東區横堀一丁目
醬類商組合	東區安土町一丁目
大阪砂糖商組合	東區南本町二丁目
大阪莫大小商組合	東區瓦町二丁目
桐油合羽商組合	東區高麗橋二丁目
酒類受賣商組合	東區本町四丁目
大阪砂糖商組合	東區南本町二丁目
繪具染料商組合	東區本町四丁目
小間物小賣商組合	東區南久寶寺町三丁目
小間物卸商組合	東區道修町二丁目
呉服商組合	東區瓦町二丁目
醫療器械商組合	東區安土町三丁目
飲食料理業組合	東區備後町二丁目
大阪諸糸物商組合	東區北久寶寺町二丁目
大阪蝦蛄商組合	東區唐物町一丁目
賣薬業組合	東區高後町二丁目
船來物品商組合	東區瓦町三丁目
舶來織物引取商	東區淡路町二丁目

米穀商組合	東區備後町五丁目
北國筋廻漕問屋	東區備後町二丁目
砥石硯商組合	東區瓦町二丁目
凍氷商組合	東區上雜波北之町
茶問屋商組合	東區淡路町四丁目
大阪茶商組合	東區袋入橘詰町
料理商組合	東區備後町二丁目
兩替商組合	東區北久太郎町二丁目
紙商組合	東區淡路町四丁目
大阪硝子商組合	東區北久寶寺町一丁目
西外廻船商組合	東區安土町三丁目
定川通船業組合	東區横堀一丁目
大阪呉服商組合	東區安土町一丁目
麥問屋商組合	東區北濱一丁目
算盤商組合	東區本町四丁目
担料貸物業組合	東區南久太郎町二丁目
港商組合	東區高麗橋四丁目
大阪運輸取扱業	東區道修町二丁目
蒟蒻問屋仲買商組合	東區瓦町二丁目
古道具商組合	東區瓦町四丁目
古着商組合	東區博勞町四丁目
味噌溜商組合	東區備後町二丁目
純像佛具商	東區備後町二丁目
味噌魚商組合	東區内本町橋詰町
漬物商組合	東區唐物町一丁目
醬油商組合	東區博勞町四丁目
荷受問屋組合	東區博勞町四丁目
材木問屋組合	東區上雜波北ノ町
砂糖漬物商組合	東區北濱一丁目
材木仲買商組合	東區南本町二丁目
大阪砂糖問屋	東區南本町四丁目
生晒布海苔商組合	東區博勞町四丁目
麵類商組合	東區高麗橋四丁目
諸國荷受問屋組合	東區道修町二丁目
鰹魚干魚鰹節商	東區瓦町四丁目
肥物商組合	西區全丁
扇子商組合	西區西長堀北通一丁目
炭問屋組合	西區西道頓堀四丁目
灰商組合	西區立賣堀南通三丁目
荷受問屋一番組	西區北堀江三番町
荷受問屋二番組	西區北堀江五丁目
荷受問屋三番組	西區南堀江四丁目
貿易商組合	西區京町堀一丁目
大阪米穀問屋組合	西區靱南之町

鮮商組合	東區船越町二丁目
學三味線商組合	東區高麗橋二丁目
金銀眞鍮銅細工	東區北濱三丁目
酒醬油道具商	東區備後町二丁目
旅人宿下宿東組合	東區大川町三番地
大阪昆布仲買商	西區北堀江通五丁目
鐵商組合	西區阿波堀通二丁目
藍仲買商組合	西區北堀江通三丁目
藍問屋組合	西區同町五丁目
荷物染紺商組合	西區阿波堀通一丁目
油問屋商組合	西區北堀江下通三丁目
材木問屋組合	西區新町通二丁目
砂糖漬物商組合	西區北堀江通二丁目
材木仲買商組合	西區西長堀南通四丁目
大阪砂糖問屋	西區京町堀通五丁目
生晒布海苔商組合	西區阿波堀上通一丁目
麵類商組合	西區阿波堀通四丁目
諸國荷受問屋組合	西區北堀江通五丁目
鰹魚干魚鰹節商	西區靱南通四丁目
肥物商組合	西區全丁
扇子商組合	西區西長堀北通一丁目
炭問屋組合	西區西道頓堀四丁目
灰商組合	西區立賣堀南通三丁目
荷受問屋一番組	西區北堀江三番町
荷受問屋二番組	西區北堀江五丁目
荷受問屋三番組	西區南堀江四丁目
貿易商組合	西區京町堀一丁目
大阪米穀問屋組合	西區靱南之町

○購求者の利益販賣店の幸福○

森セルロイド會社製品

各種護謨セルロイド

擬珊瑚、琥珀、洋服襟木地、花簪、洋傘握用

赤洋館製造品

各種辨柄

特二燐寸用品

銀雪會社製品

晒粉（コロールカルキ）

各國製

洋酒、高名良藥、繪具染料

右品質精撰勉強販賣

藥種商 大阪市西區
常安橋南詰南入

森文治郎

同業組合事務所位置

（其二）

陶器商組合	西區立賣堀北通一丁目
蚊帳（問屋仲買）商組合	西區靱北通一丁目
畳商組合	西區京新町
川舟業組合	西區南堀江下通四丁目
請問屋組合	西區梅本町
大阪新炭上荷商組合	西區南堀江上通三丁目
素麺商組合	西區南堀江一番町
菓子商組合	西區新町南通三丁目
能燈商組合	西區靱南ノ町
古繩俵編商組合	西區京町堀上通一丁目
染物業組合	西區南堀江一番町
瓦商組合	西區湊町十番地
建具商組合	西區南堀江上通三丁目
鉄力細工業組合	西區新町北一丁目
唐木細工業組合	西區南堀江二丁目
金銀箔吹業組合	西區南堀江上通一丁目
塩商組合	西區阿波座上通二丁目
刈草商組合	西區立賣堀北通六丁目
活版業組合	西區土佐堀四丁目
船具商組合	西區南堀江三番町
雛魚場魚問屋組合	西區江戸堀下通五丁目
飲料水販賣業組合	南區難波新地二番丁
鍛冶商組合	南區安堂寺橋通一丁目
古紙問屋組合	南區南塩屋町
反古紙屑漉舟商組合	南區南綿屋町
土砂商組合	南區南伏屋町
大阪白粉商組合	南區天神橋三丁目
金物商組合	南區靱通三丁目

團扇商組合	南區心齋橋一丁目
大阪竹商組合	南區木吉橋通四丁目
新炭地方仲買商組合	南區高津六番丁
大阪薬種小賣商組合	南區日本橋二丁目
羽毛諸鳥製造業組合	南區瓦屋町四番丁
大阪錺物工業組合	南區高津六番丁
諸品買次商組合	南區大寶寺町西之丁
水引商組合	南區鞘町通三丁目
牛馬賣買業組合	南區安堂寺橋通二丁目
雑菓子商組合	南區松屋町
大阪諸油小賣組合	南區玉屋町
麻苧商組合	南區鞘町四丁目
コークス商組合	南區瓦屋町四番丁
小麦粉商組合	南區大寶寺町東之丁
西洋洗濯業組合	南區谷町二丁目
生魚小賣商組合	南區高津一番町
硫黄受負業組合	南區鍛冶屋町
請給工業組合	北區老松町二丁目
荒物商組合	西區北堀江二丁目
羊毛商組合	東區鳴町二丁目
羊羹商組合	南區大寶寺町中之丁
芝居茶屋組合	東區伏見町五丁目
味淋商組合	西區阿波座中通二丁目
酒造業組合	南區鞘町通三丁目
鉄製造組合	南區安堂寺橋通三丁目
雲雀職組合	西成郡西淀町
履附木商組合	西成郡分銅崎村

蒸溜器械製造	北區安治川通北一丁目
鮪商組合	北區堂嶋北町
大阪蒟蒻商組合	北區河内町一丁目
荒物商組合	北區菅原町
塩問屋組合	北區安治川通南一丁目
餅搗頭團子商組合	北區中之嶋五丁目
石炭商組合	北區安治川通南三丁目
乾物商組合	北區堂嶋中一丁目
鰹節商組合	北區菅原町
湯屋斗洗張業組合	北區天神橋一丁目
業	西區江戸堀北通二丁目
業	南區千歳町
業	北區堂嶋東一丁目
業	北區堂嶋中之嶋一丁目
業	西區江戸堀下通三丁目
業	南區高津一番町
業	北區靱通二丁目
豆腐商組合	北區老松町二丁目
塗物商組合	西區北堀江二丁目
油樽三職組合	東區鳴町二丁目
理髪業組合	南區大寶寺町中之丁
運漕業組合	東區伏見町五丁目
朝鮮貿易商組合	西區阿波座中通二丁目
大工業組合	南區鞘町通三丁目
切昆布商組合	南區安堂寺橋通三丁目
皮革商組合	西成郡西淀町
瀧車積運送組合	西成郡分銅崎村

大阪名所萬年暦

一月

新年會　觀劇　聖かるた

三日　櫻花　椿の花　草つみ

五日　牡丹花　杜若　山吹　汐干

七日　蓮花　はたる納涼　夏祭

九日　芙蓉花　鷄頭花　聽虫　水鷄

十日　紅葉　水仙花　砂魚釣　秋草　千鳥　川かり

十一日　瀑布　新清水　雁　傳法沖　尻無沖　網島

十二日　雲雀　阿部野　霞　北野

十三日　野邊の若菜　太融寺町　稻荷社　天王寺

十四日　ふぢ　大仁村　浦江聖天　大仁村

十五日　森の宮　玉造稻荷　櫻の宮　大仁村　浦江村　北野村　天王寺村　三番紙久

十六日　今宮戎神社　堀川戎神社　天滿天神社　市内各神社　西宮戎神社　各稻荷神社　和光寺温泉合　同灌佛會　生國魂神社　高津神社　天滿天神社　住吉神社　夏秋氏神祭　市内各神社　所々天滿宮　大師めぐり　住吉神社　天王寺　方惠祭　天王寺、太融寺　木津大國社

二月

節分　市内各神社　天滿天神社　住吉神社　夏秋氏神祭　市内各神社　所々天滿宮　大師めぐり　住吉神社　天王寺　方惠祭　天王寺、太融寺　木津大國社

一日　拜　方　始祭　元　孝明天皇祭　紀元節　新　神嘗祭　春季皇靈祭　神武天皇祭　秋季皇靈祭　新嘗祭

三日　全月三十日　二月十一日　春分　三月春分日　四月三日　九月秋分日　十月十七日　十一月三日　全月廿三日

十一日　全月廿五日　天滿天神社　酉初午當日　西宮戎神社　各稻荷神社　舊二月十五日　舊四月八日　同灌佛會　七月九日　生國魂神社　全月十八日　高津神社　全月廿五日　天滿天神社　七月廿一日　住吉神社

十五日　舊正月廿日　酉宮戎神社　各稻荷神社　和光寺温泉合　同灌佛會　生國魂神社　高津神社　天滿天神社　住吉神社

廿一日　毎月卯の日　毎月廿一日　大師めぐり　住吉神社

廿五日　毎月廿五日　夏秋氏神祭　市内各神社　所々天滿宮

晦日　毎月　晦日　庚申　きのへねノ日

三月

一日　梅花　やなぎ　杏花　鶯

三日　桃花　梨花　さつき　藤の花

六日　百合花　菖蒲花　石榴花　南天花

八日　蘭の花　萩の花　朝顏　網うち

十日　菊花　看月　松蟬　狩　小鳥狩

十二日　千鳥　觀雪　忘年會

十三日　汐干　尻無沖　天保山　住吉浦　堺大濱

廿日　ゆき　高津神社　生魂神社　玉造稻荷　各所公園

廿一日　産湯稻荷　網島　船場築地　眞田山

四月

一日　桃花　梨花　さつき　藤の花

六日　百合花　菖蒲花　石榴花　南天花

八日　蘭の花　萩の花　朝顏　網うち

十日　菊花　看月　松蟬　狩　小鳥狩

十二日　千鳥　觀雪　忘年會

十三日　汐干　尻無沖　天保山　住吉浦　堺大濱

廿日　ゆき　高津神社　生魂神社　玉造稻荷　各所公園

廿一日　産湯稻荷　網島　船場築地　眞田山

五月

一日　杜若　菖蒲　燕子花　かきつばた

三日　牡丹　藤　躑躅　ふぢ　つゝじ

五日　鯉のぼり　幟　武者人形　粽　菖蒲湯

六日　百合　菖蒲　石榴　南天

八日　蘭の花　萩の花　朝顏　網うち

十日　菊花　看月　松蟬　狩　小鳥狩

十二日　千鳥　觀雪　忘年會

十三日　汐干　尻無沖　天保山　住吉浦　堺大濱

廿日　ゆき　高津神社　生魂神社　玉造稻荷　各所公園

廿一日　産湯稻荷　網島　船場築地　眞田山

六月

一日　杜若　菖蒲　燕子花　かきつばた

三日　牡丹　藤　躑躅　ふぢ　つゝじ

五日　鯉のぼり　幟　武者人形　粽　菖蒲湯

六日　百合　菖蒲　石榴　南天

八日　蘭の花　萩の花　朝顏　網うち

十日　菊花　看月　松蟬　狩　小鳥狩

十二日　千鳥　觀雪　忘年會

十三日　汐干　尻無沖　天保山　住吉浦　堺大濱

廿日　ゆき　高津神社　生魂神社　玉造稻荷　各所公園

廿一日　産湯稻荷　網島　船場築地　眞田山

七月

一日　蓮花　はたる納涼　夏祭

三日　芙蓉花　鷄頭花　聽虫　水鷄

七日　星祭　天滿天神祭　天神祭　天滿宮　天神祭　住吉神祭　天滿天神祭　高津神祭　生國魂神祭　天滿天神祭　住吉神祭　夏秋氏神祭　市内各神社　所々天滿宮　大師めぐり　住吉神社　天王寺　方惠祭　天王寺、太融寺　木津大國社

十日　今宮戎神社　堀川戎神社　天滿天神社　市内各神社　西宮戎神社　各稻荷神社　和光寺温泉合　同灌佛會　生國魂神社　高津神社　天滿天神社　住吉神社　夏秋氏神祭　市内各神社　所々天滿宮　大師めぐり　住吉神社　天王寺　方惠祭　天王寺、太融寺　木津大國社

十三日　盆　精靈祭　天滿天神祭　天神祭　天滿宮　天神祭　住吉神祭　天滿天神祭　高津神祭　生國魂神祭　天滿天神祭　住吉神祭　夏秋氏神祭　市内各神社　所々天滿宮　大師めぐり　住吉神社　天王寺　方惠祭　天王寺、太融寺　木津大國社

十五日　盆　精靈祭　天滿天神祭　天神祭　天滿宮　天神祭　住吉神祭　天滿天神祭　高津神祭　生國魂神祭　天滿天神祭　住吉神祭　夏秋氏神祭　市内各神社　所々天滿宮　大師めぐり　住吉神社　天王寺　方惠祭　天王寺、太融寺　木津大國社

廿日　ゆき　高津神社　生魂神社　玉造稻荷　各所公園

廿一日　産湯稻荷　網島　船場築地　眞田山

八月

一日　萩の花　芙蓉花　鷄頭花　聽虫　水鷄

三日　芙蓉花　鷄頭花　聽虫　水鷄

七日　星祭　天滿天神祭　天神祭　天滿宮　天神祭　住吉神祭　天滿天神祭　高津神祭　生國魂神祭　天滿天神祭　住吉神祭　夏秋氏神祭　市内各神社　所々天滿宮　大師めぐり　住吉神社　天王寺　方惠祭　天王寺、太融寺　木津大國社

十日　菊花　看月　松蟬　狩　小鳥狩

十二日　千鳥　觀雪　忘年會

十三日　汐干　尻無沖　天保山　住吉浦　堺大濱

廿日　ゆき　高津神社　生魂神社　玉造稻荷　各所公園

廿一日　産湯稻荷　網島　船場築地　眞田山

九月

一日　萩の花　芙蓉花　鷄頭花　聽虫　水鷄

三日　芙蓉花　鷄頭花　聽虫　水鷄

七日　星祭　天滿天神祭　天神祭　天滿宮　天神祭　住吉神祭　天滿天神祭　高津神祭　生國魂神祭　天滿天神祭　住吉神祭　夏秋氏神祭　市内各神社　所々天滿宮　大師めぐり　住吉神社　天王寺　方惠祭　天王寺、太融寺　木津大國社

十日　菊花　看月　松蟬　狩　小鳥狩

十二日　千鳥　觀雪　忘年會

十三日　汐干　尻無沖　天保山　住吉浦　堺大濱

廿日　ゆき　高津神社　生魂神社　玉造稻荷　各所公園

廿一日　産湯稻荷　網島　船場築地　眞田山

十月

一日　萩の花　芙蓉花　鷄頭花　聽虫　水鷄

三日　芙蓉花　鷄頭花　聽虫　水鷄

七日　星祭　天滿天神祭　天神祭　天滿宮　天神祭　住吉神祭　天滿天神祭　高津神祭　生國魂神祭　天滿天神祭　住吉神祭　夏秋氏神祭　市内各神社　所々天滿宮　大師めぐり　住吉神社　天王寺　方惠祭　天王寺、太融寺　木津大國社

十日　菊花　看月　松蟬　狩　小鳥狩

十二日　千鳥　觀雪　忘年會

十三日　汐干　尻無沖　天保山　住吉浦　堺大濱

廿日　ゆき　高津神社　生魂神社　玉造稻荷　各所公園

廿一日　産湯稻荷　網島　船場築地　眞田山

十一月

一日　萩の花　芙蓉花　鷄頭花　聽虫　水鷄

三日　芙蓉花　鷄頭花　聽虫　水鷄

七日　星祭　天滿天神祭　天神祭　天滿宮　天神祭　住吉神祭　天滿天神祭　高津神祭　生國魂神祭　天滿天神祭　住吉神祭　夏秋氏神祭　市内各神社　所々天滿宮　大師めぐり　住吉神社　天王寺　方惠祭　天王寺、太融寺　木津大國社

十日　菊花　看月　松蟬　狩　小鳥狩

十二日　千鳥　觀雪　忘年會

十三日　汐干　尻無沖　天保山　住吉浦　堺大濱

廿日　ゆき　高津神社　生魂神社　玉造稻荷　各所公園

廿一日　産湯稻荷　網島　船場築地　眞田山

十二月

一日　萩の花　芙蓉花　鷄頭花　聽虫　水鷄

三日　芙蓉花　鷄頭花　聽虫　水鷄

七日　星祭　天滿天神祭　天神祭　天滿宮　天神祭　住吉神祭　天滿天神祭　高津神祭　生國魂神祭　天滿天神祭　住吉神祭　夏秋氏神祭　市内各神社　所々天滿宮　大師めぐり　住吉神社　天王寺　方惠祭　天王寺、太融寺　木津大國社

十日　菊花　看月　松蟬　狩　小鳥狩

十二日　千鳥　觀雪　忘年會

十三日　汐干　尻無沖　天保山　住吉浦　堺大濱

廿日　ゆき　高津神社　生魂神社　玉造稻荷　各所公園

廿一日　産湯稻荷　網島　船場築地　眞田山

神社佛閣參詣日

一日　今宮戎神社　堀川戎神社　天滿天神社　市内各神社　西宮戎神社　各稻荷神社　和光寺温泉合　同灌佛會　生國魂神社　高津神社　天滿天神社　住吉神社　夏秋氏神祭　市内各神社　所々天滿宮　大師めぐり　住吉神社　天王寺　方惠祭　天王寺、太融寺　木津大國社

三日　櫻花　椿の花　草つみ

五日　牡丹花　杜若　山吹　汐干

七日　蓮花　はたる納涼　夏祭

九日　芙蓉花　鷄頭花　聽虫　水鷄

十一日　紅葉　水仙花　砂魚釣　秋草　千鳥　川かり

十二日　瀑布　新清水　雁　傳法沖　尻無沖　網島

十三日　雲雀　阿部野　霞　北野

十四日　野邊の若菜　太融寺町　稻荷社　天王寺

十五日　森の宮　玉造稻荷　櫻の宮　大仁村　浦江村　北野村　天王寺村　三番紙久

十六日　ふぢ　大仁村　浦江聖天　大仁村

十七日　今宮戎神社　堀川戎神社　天滿天神社　市内各神社　西宮戎神社　各稻荷神社　和光寺温泉合　同灌佛會　生國魂神社　高津神社　天滿天神社　住吉神社　夏秋氏神祭　市内各神社　所々天滿宮　大師めぐり　住吉神社　天王寺　方惠祭　天王寺、太融寺　木津大國社

廿日　ゆき　高津神社　生魂神社　玉造稻荷　各所公園

廿一日　産湯稻荷　網島　船場築地　眞田山

大祭祝日

一日　拜　方　始祭　元　孝明天皇祭　紀元節　新　神嘗祭　春季皇靈祭　神武天皇祭　秋季皇靈祭　新嘗祭

三日　全月三十日　二月十一日　春分　三月春分日　四月三日　九月秋分日　十月十七日　十一月三日　全月廿三日

十一日　全月廿五日　天滿天神社　酉初午當日　西宮戎神社　各稻荷神社　舊二月十五日　舊四月八日　同灌佛會　七月九日　生國魂神社　全月十八日　高津神社　全月廿五日　天滿天神社　七月廿一日　住吉神社

十五日　舊正月廿日　酉宮戎神社　各稻荷神社　和光寺温泉合　同灌佛會　生國魂神社　高津神社　天滿天神社　住吉神社

廿一日　毎月卯の日　毎月廿一日　大師めぐり　住吉神社

廿五日　毎月廿五日　夏秋氏神祭　市内各神社　所々天滿宮

晦日　毎月　晦日　庚申　きのへねノ日

梅花

やなぎ　杏花　鶯

四

桃花　梨花　さつき　藤の花

六

百合花　菖蒲花　石榴花　南天花

八

蘭の花　萩の花　朝顏　網うち

十

菊花　看月　松蟬　狩　小鳥狩

十二

千鳥　觀雪　忘年會

汐干

尻無沖　天保山　住吉浦　堺大濱

さゆき

高津神社　生魂神社　玉造稻荷　各所公園

産湯稻荷

網島　船場築地　眞田山

網うち

大津川　無尻川　傳法川

看月

各所公園　大阪城外　産湯近邊　北野邊　居留地

松蟬狩

高津ノ吉助　部村

小鳥狩

高津神社　生魂神社　玉造稻荷　各所公園

忘年會

千鳥　觀雪

尻無沖

天保山　住吉浦　堺大濱

ゆき

高津神社　生魂神社　玉造稻荷　各所公園

眞田山

産湯稻荷　網島　船場築地

船場築地

産湯稻荷　網島

網島

産湯稻荷

傳法川

無尻川　大津川

無尻川

大津川

大津川

居留地

各所公園　大阪城外　産湯近邊　北野邊

北野邊

各所公園　大阪城外　産湯近邊

産湯近邊

各所公園　大阪城外

大阪城外

各所公園

各所公園

堺大濱

尻無沖　天保山　住吉浦

住吉浦

尻無沖　天保山

天保山

尻無沖

尻無沖

忘年會

千鳥　觀雪

觀雪

千鳥

千鳥

狩

高津ノ吉助　部村

小鳥狩

高津神社　生魂神社　玉造稻荷　各所公園

松蟬狩

高津ノ吉助　部村

看月

各所公園　大阪城外　産湯近邊　北野邊　居留地

網うち

大津川　無尻川　傳法川

朝顏

萩の花

蘭の花

百合花

菖蒲花

石榴花

南天花

桃花

梨花

さつき

藤の花

梅花

やなぎ　杏花　鶯

一

二

三

四

五

六

七

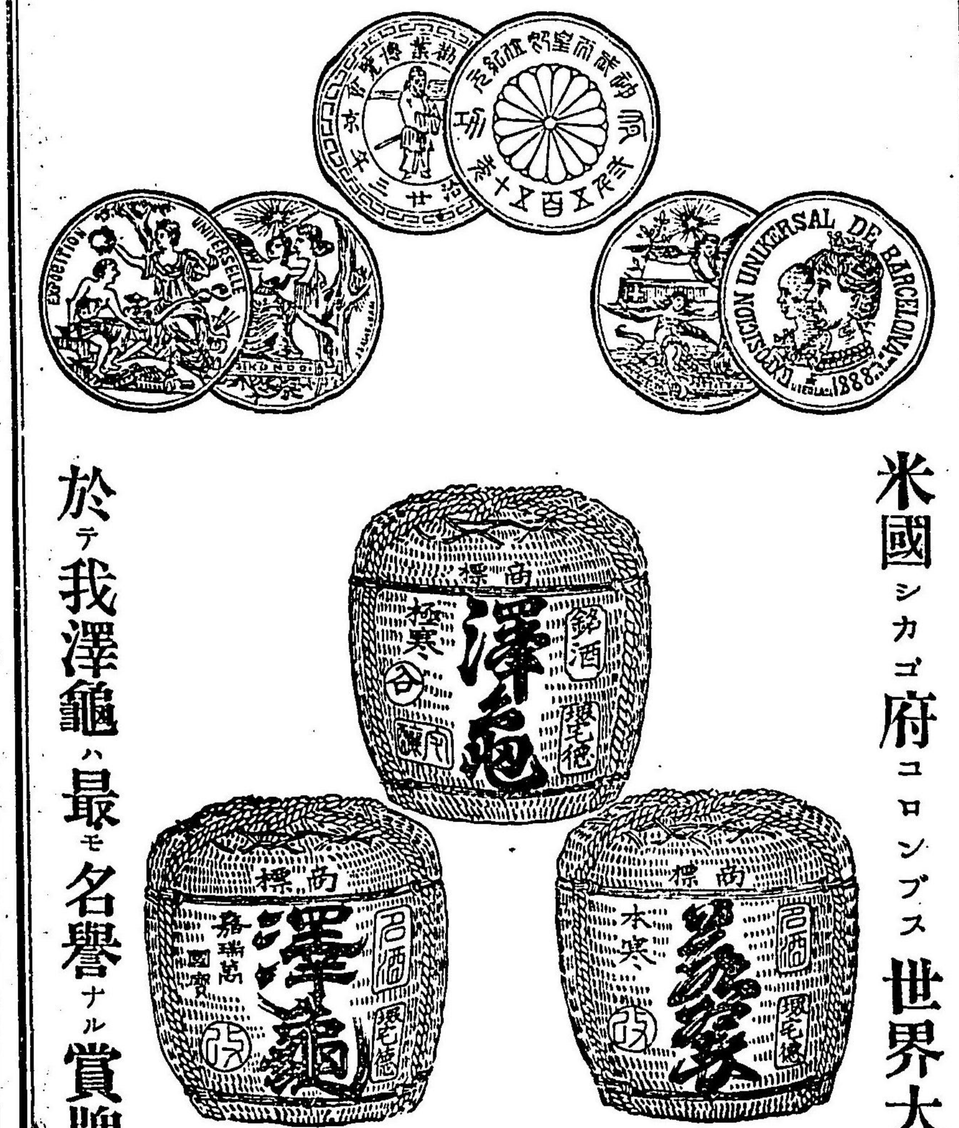
八

九

十

十一

十二



大阪接近名勝地案内

大阪城	高麗橋元標ヨリ七丁	大江神社	全三十丁	大下茶屋	全二里二十四丁	堺大浜	全四里	高槻	全六里
天満橋	全七丁	網島大長寺	全十五丁	吸江寺	全一里	妙國寺	全四里余	勝尾寺	全五里
天神橋	全三丁	佛照寺別院	全十三丁	今宮神社	全一里	宿院	全四里余	能勢妙見	全十里廿三丁
平野町神明	全四丁	三津堤	全一里十丁	善光寺	全廿六丁	源氏ヶ蹟	全廿八丁	多田神社	全七里余
京橋ノ宮	全九丁	極ノ口	全廿五丁	新金毘羅	全廿八丁	法善寺	全一里	鰻ヶ瀧	全十四里
森ノ宮	全二十丁	盛塚	全一里	竹林寺	全廿六丁	信太森	全五里	葛葉稲荷	全六里半
八軒屋	全三丁	長柄橋	全一里余	自安寺	全廿六丁	和泉	全五里余	葛葉温泉	全六里半
櫻ノ宮	全二十三丁	五百羅漢	全三十丁	大阪府廳	全廿四丁	岸和田	全七里	山寺	全六里
源八渡	全廿五丁	野田玉川	全一里	神宮寺	全廿三丁	塚	全八里	池田	全五里余
造幣局	全十八丁	浦江堺天神	全一里	北野天満宮	全廿四丁	水間観音	全十里余	舟繩ヶ瀧	全五里余
桜行社	全七丁	逆櫓ノ松	全廿五丁	神明	全十丁	蛸地蔵	全十里	伊丹	全十里
練兵場	全七丁	梅田停車場	全廿二丁	天神橋	全廿五丁	兜	全十里	池田	全十里
鴫野	全廿四丁	小林授産場	全廿五丁	生駒山	全五里	箕面山	全六里	能勢妙見	全十里廿三丁
玉造	全廿四丁	福島天神	全廿四丁	岡本梅林	全六里半	中山寺	全六里	多田神社	全七里余
聖徳太子	全廿四丁	妙壽院毘沙門	全一里	西ノ宮神社	全六里半	池田	全五里余	能勢妙見	全十里廿三丁
片町筋	全廿四丁	夕日神明	全十三丁	洗川神社	全十里	丹繩ヶ瀧	全五里余	多田神社	全七里余
北野浚渫	全廿八丁	三津寺	全廿三丁	生田神社	全十里	兜	全十里	鰻ヶ瀧	全十四里
築地	全三丁	心齋橋	全十七丁	布引瀧	全十一里	山寺	全六里	能勢妙見	全十里廿三丁
乳山	全廿五丁	大保山	全一里廿丁	諏訪山	全十里余	雄山	全五里余	多田神社	全七里余
生魂神社	全三十丁	三津八幡宮	全廿四丁	一ノ谷	全十三里	丹繩ヶ瀧	全五里余	鰻ヶ瀧	全十四里
大阪博物場	全六丁	奈良	全廿丁	須磨ノ浦	全十二里	池田	全十里	能勢妙見	全十里廿三丁
四天王寺	全一里	夏目	全廿丁	水神	全十三里	雄山	全五里余	多田神社	全七里余
茶臼山	全一里	二ツ井戸	全廿丁	須磨	全十一里	丹繩ヶ瀧	全五里余	鰻ヶ瀧	全十四里
一心寺	全三十四丁	道頓堀	全廿三丁	福原	全十一里	池田	全十里	能勢妙見	全十里廿三丁
新清水	全三十二丁	千日前	全廿六丁	往吉神社	全二里余	野崎觀音	全四里		

○以下近郡近國之分

泥花神社	全十三丁	道明寺	全三里余	熊野田八阪社	全五里	明石人丸	全十六里
堀江遊廓	全廿二丁	金剛山	全十三里半	芥川殿松寺	全十四里余	尼ヶ崎	全三里廿九丁
阿彌陀池	全廿五丁	上太子	全五里	舞子濱	全十里	高田清水	全五里十六丁
四ツ橋	全十九丁	下太子	全三里	原	全十一里	多田	全五里半
新町	全十七丁	恩田八幡	全四里	光明石人丸	全十六里		
安部野神社	全一里十丁	牧方	全三里	崇禪寺	全二里		
生魂神社	全三十丁	牧岡神社	全四里	尼ヶ崎	全三里廿九丁		
大阪博物場	全六丁	合邦ヶ辻	全廿四丁	津村別院	全十丁		
四天王寺	全一里	梅ヶ辻	全廿七丁	御殿神社	全九丁		
茶臼山	全一里	二ツ井戸	全廿丁				
一心寺	全三十四丁	道頓堀	全廿三丁				
新清水	全三十二丁	千日前	全廿六丁				

第三回内國勸業博覽會褒狀寫

金網各種　中彌兵衛

大阪市西區立賣堀北通三丁目

製作練熟シテ使用ニ適シ價格亦廉ナリ就中精米用金網ノ如キハ輸入ノ一端ヲ防クニ足ル頗ル嘉スベシ

褒狀

審査官　給仕　長木吉
正七位　山本五郎
正七位勳四等　今村長賀

審査部長從四位勳四等前田正名
審査官長從三位勳二等九鬼隆一

前記ノ旨告ヲ領シ茲ニ之ヲ授與ス

明治廿三年七月十一日

總裁大勳位貞愛親王印

製產物品評會褒賞授與之證寫

大阪府攝津國西成郡雜波村

金網　大阪金網製造會社

貳等賞

明治廿一年五月十二日

大阪府西成郡長正八位中西保印

●金網製造販賣廣告

一製紙用金網
一セメント製造用金網
一鑛山用金網
一精米粉用金網
一燐寸軸木乾燥用金網
一火藥製造用金網

其他諸器械用金網各種

弊社從來金網製造販賣致居候ニ付テハ製品ノ義モ近來ニ至リテ大ニ進歩シ既ニ各博覽會ニ於テ褒賞ヲ賜リ且ツ新聞紙等ニテハ好評ヲ得タレバ販路日ニ汎ク目下ハ清國ヘ輸出ノ道モ開ケ益盛大ヲ致シ候ニ付希クハ江湖各位幸ニ御需用アランコトヲ

大阪市西區立賣堀西警察署前

清國一手特約

大阪金網合名會社

専賣特許金屬入時計紐
御婦人用美術織社びしめ
羽織紐 支那製帛紗房

○各劇場及寄席位置表

○演劇

角座	全	北堀江一丁目
朝日座	全	福井座 分根崎新地
弁天座	全	八千代座 松嶋花園町
堀江座	堀江市ノ側	
中座	全	北堀江二丁目
浪花座	道頓堀橋詰	

○寄席

永徳座	千日前	
文樂座	御靈神社内	
金六座	浪速社内	
幾代席	淡路町五丁目	
金澤席	南地法善寺内	
林家席	天神裏門	
眼江亭	北堀江	
今宮席	法善寺内	
福亭	新町通	
井筒席	千日前	
裏町席	北新地裏町	
吉田席	淡路町	
住吉席	宮嶋屋橋	
福壽席	上福嶋	
八千代席	松嶋	
神明席	内平野町	
松鶴亭	老松町	
口の出	江戸堀北通	
常安座	江戸堀北通	
平林席	内本町二丁目	

○市内例月緣日表

東區平野町	御靈神社	每月一六ノ日	
平野橋東	神明	同一六ノ日	
千日前	自安寺地藏	同午ノ日	
西區九嶋	松嶋天神社	同五、十五、廿五	
北區堂島	川	同二、十二、廿二	
西區西安堂寺町	櫻町觀音	同八、十八、廿八	
千日前	法善寺金毘羅	同九日、十日	
京町堀	高國橋弁財天	同二七ノ日	
安堂寺町壹丁目	油掛地藏尊	同四ノ日	
西區阿波座	太神宮	同五廿日、三十日	
北區天滿	天滿宮	同廿四日、廿五日	
西區上福屋敷	稻荷	同九、十九、廿九	
中區安土町	八幡宮	同七、十五、廿九	
東區內本町	熊高稻荷	同九、十九、廿九	
玉造		同一、二五日、廿七日	
東區渡邊町	稻荷	同一一、十二日	
東區北久寶寺町	庚申神社	同二七ノ日	
西區京町堀二丁目	阿彌陀池	每月八日十夜	
南區天王寺町	稻荷	同三九ノ日	
北區天滿宮	金毘羅	同九日、十日	
南區鍛冶屋町	日限地藏	同廿四日	
北區天滿宮	太神宮	同七、十七、廿七	
南區北谷	地藏	同四、十四、廿四	
西區北江	太神	同九、十九、廿九	
北區老松町	社	同三、十三、廿三	
西區靱負	老松神	同五日、廿一日	
西區靱負	濱橋西地	同四、十四、廿四	
西成郡舊渡	八阪神社	同四、十四、廿四	
北區天滿西寺町	金毘羅	同九日、十日	
北區天滿	社	每月一六ノ日	
北區野崎	松	同一六ノ日	
平野橋東	神明	同四日、廿日	
千日前	自安寺地藏	同午ノ日	
西區九嶋	松嶋天神社	同五、十五、廿五	
北區堂島	川	同二、十二、廿二	
西區西安堂寺町	櫻町觀音	同八、十八、廿八	
千日前	法善寺金毘羅	同九日、十日	
京町堀	高國橋弁財天	同二七ノ日	
安堂寺町壹丁目	油掛地藏尊	同四ノ日	
西區阿波座	太神宮	同五廿日、三十日	
北區天滿	天滿宮	同廿四日、廿五日	
西區上福屋敷	稻荷	同九、十九、廿九	
中區安土町	八幡宮	同七、十五、廿九	
東區內本町	熊高稻荷	同九、十九、廿九	
玉造		同一、二五日、廿七日	
東區渡邊町	稻荷	同一一、十二日	
東區北久寶寺町	庚申神社	同二七ノ日	
西區京町堀二丁目	阿彌陀池	每月八日十夜	
南區天王寺町	稻荷	同三九ノ日	
北區天滿宮	金毘羅	同九日、十日	
南區鍛冶屋町	日限地藏	同廿四日	
北區天滿宮	太神宮	同七、十七、廿七	
南區北谷	地藏	同四、十四、廿四	
西區北江	太神	同九、十九、廿九	
北區老松町	社	同三、十三、廿三	
西區靱負	老松神	同五日、廿一日	
西區靱負	濱橋西地	同四、十四、廿四	
西成郡舊渡	八阪神社	同四、十四、廿四	
北區天滿西寺町	金毘羅	同九日、十日	

西成郡福嶋上下	天滿宮	每五ノ日	
幸橋北詰ゆうが	堀江神社	同三ノ日	
北野村	太融寺	庚申	同かうしんノ日
上福嶋	柳	寺	同三ノ日、六ノ日
久寶寺町壹丁目	教會所		同二ノ日、九ノ日
順慶町中橋	教會所		同二ノ日
中ノ嶋四丁目	常安橋北詰西		同八、九ノ日
中橋東	唐物	町	同一ノ日、五ノ日
谷町	北久太郎	町	同五、二十、三十
	內久寶寺	町	同七ノ日
	安治川四丁目		同六ノ日、三十一
	北新地		每六、十ノ日節季每
古手道具筋市	木	町	同十、三十、三十一
	天王寺		每六、十六、二十六

○每日常店

千日	前心齋橋筋		
阪	町道頓堀筋		
京	町堀同心上		
松屋	町筋糀	橋筋	
天神橋	筋常安	橋筋	
新	町通順慶	町	
峴	橋平野	町通	
二ツ井戶北一			

全國都邑繁華競

（地名の頭上に掲げたるは其地人口の概數を示すものなり函館那覇首里を除くの外は市町制施行以外の地を載せず）

武藏	百二十二萬八	東京	市	陸中	三萬二千八	盛岡	市	播磨	二萬五百八	明石	町	相摸	一萬四千八百	横須賀	町	一萬四千五百	千住	町
山城	三萬十萬八	京都	市	陸奥伊豫	三萬四百八	弘前	市	越後	二萬四百八	高田	町	周防	一萬四千四百	山口	町	一萬四千	生	町
攝津	九萬五千八	金澤	市	美濃	三萬三百八	松山	市	近江	二萬八	彦根	町	遠江	一萬三千六百	濱松	町	一萬三千四百	今治	町
加賀	六萬五千八	仙臺	市	羽前	二萬九千八	米澤	市	岐阜	一萬八千八	丸龜	町	伊豫	一萬三千四百	米子	町	一萬三千二百	魚津	町
陸前	六萬八	德島	市	羽前	二萬八	鶴岡	町	伯耆	一萬三千四百	米子	町	越中	一萬三千二百	小松	町	一萬三千	尾ケ崎	町
阿波	六萬	德島	市	讚岐	二萬八千	丸龜	町	讚岐	一萬八千	福島	町	加賀	一萬三千	小松	町	一萬二千八百	觀音寺	町
備前	四萬六千	岡山	市	信濃	二萬七千	上田	町	信濃	一萬七千八百	飯田	町	信濃	一萬二千八百	飯田	町	一萬二千	小田原	町
肥後	五萬二千	熊本	市	岩代	二萬七千八百	福島	町	攝津	一萬七千三百	品川	町	攝津	一萬七千三百	品川	町	一萬二千	松阪	町
肥前	五萬	長崎	市	信濃	二萬八千三百	上田	町	越中	一萬七千	新湊	町	大和	一萬七千	郡山	町	一萬二千	浦賀	町
陸前	五萬	函館	市	阿波	二萬八千三百	撫養	町	讚岐	一萬七千	伏見	町	攝津	一萬七千	東平野	町	一萬二千	尼ケ崎	町
肥後	五萬	八代	町	岩代	二萬七千	若松	町	越中	一萬六千八百	神奈川	町	日向	一萬六千八百	都城	町	一萬千九百	武生	町
越前	五萬	福井	市	武藏	二萬七千	八王子	町	武藏	一萬五千三百	本銚子	町	羽後	一萬五千三百	致賀	町	一萬千九百	足尾	町
備前	四萬二千	岡山	市	越中	二萬七千	高岡	市	山城	一萬七千	神奈川	町	攝津	一萬五千	橫手	町	一萬千九百	船橋	町
肥後	四萬六千	熊本	市	武藏	二萬七千	川越	町	武藏	一萬五千	川越	町	羽後	一萬五千	橫手	町	一萬千六百	氷見	町
越前	四萬二千	福井	市	備前	二萬六千	岡山	市	越前	一萬四千	桑名	町	攝津	一萬四千	西ノ宮	町			
攝津	三萬四千八	堺	市	肥後	二萬六千	熊本	市	攝津	一萬四千	大垣	町	攝津	一萬四千	松阪	町			
駿河	三萬八千	靜岡	市	攝津	二萬六千	堺	市	伊勢	一萬四千	熱田	町	相摸	一萬四千	浦賀	町			
讚岐	三萬八千	高松	市	伊勢	二萬六千	四日市	町	攝津	一萬三千	岡崎	町	攝津	一萬三千	尼ケ崎	町			
長門	三萬八千	赤間關	市	攝津	二萬六千	川越	町	攝津	一萬三千	高山	町	攝津	一萬三千	小田原	町			
越前	三萬四千	武生	町	越後	二萬五千三百	本銚子	町	攝津	一萬三千	足利	町	攝津	一萬二千	松阪	町			
攝津	三萬四千	池田	町	攝津	二萬五千	高山	町	攝津	一萬三千	小倉	町	攝津	一萬二千	浦賀	町			
攝津	三萬四千	伊丹	町	攝津	二萬五千	伊丹	町	攝津	一萬三千	小倉	町	攝津	一萬二千	尼ケ崎	町			
攝津	三萬四千	尼崎	町	攝津	二萬五千	尼崎	町	攝津	一萬三千	小倉	町	攝津	一萬二千	小田原	町			
攝津	三萬四千	伊丹	町	攝津	二萬五千	伊丹	町	攝津	一萬三千	小倉	町	攝津	一萬二千	松阪	町			
攝津	三萬四千	尼崎	町	攝津	二萬五千	尼崎

帝國陸海軍一覽表

| 近衛兵 | | |

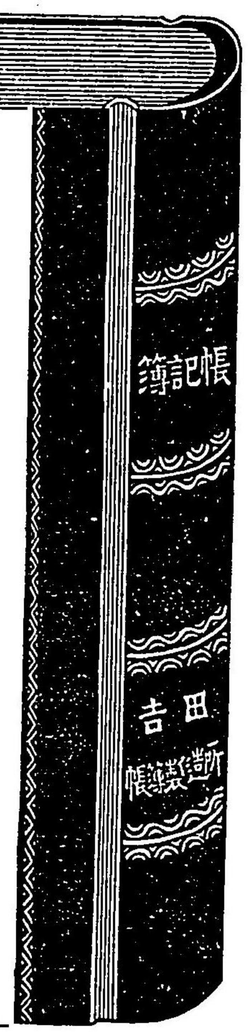
製品及賣捌品種目

簿記帳製造 諸官衙、銀行、會社、商店
洋式諸帳簿一切

計算表類 歲入出報告書、貸借對照表、諸計算表、
（紙質ハ洋紙及雁皮美濃紙ヒ）

石版銅版活版 諸印刷 諸株券、諸手形、書籍、雜誌、
商標、廣告、名刺其他各種

雜種 書籍製本、インキ、ペン先、
罫洋紙、手帳、其他簿記用附屬品



大阪市東區高麗橋四丁目
電話四百拾七番

吉田帳簿製造所

大阪東京言葉合せ

大阪 買ふて來る　借ッて來る　こゝへおくれ　しんぼうして　しんきなけッたいに　つまらぬ　意地のわるい　とんといけぬ　ごめく　たんとお上りあさそう言ふて居た　だます　いま〳〵しい　仕舞ふておく　やめにせい　ものが言はれぬ　茶にする　てうしもの　でりがん　くらはす　わるいせ　しきそこじや　まるで　ぬくい　こわいこと

東京 買ッて來る　借りて來る　こぢへくんねえ　がまんして　しれッたい　おつうに　うまらない　ひねきもの　ぜわいけない　ひやかす　どんとたべやさい　そう言ッて居ッた　かつぐ　ごうはらだ　しまッておく　よせい〳〵　日がきかれぬ　ませッかへす　おさきもの　でんぼう　ぶッくじく　いけないよ　すぐそばだ　からッきり　ぬくといおツかない

大阪 そうじやけれど　わはらしい顔　ぐんにゆする所　はか所　ようお出なされ　はり出しもの　ひちやに　氣のきいた　そうかてせつるんへ行く　風呂へいた　まぬけ　お家さま　御りやうにん　かみさん　いとさん　おとこ　おなごげいこ〔藝妓〕　おやま　太夫　でッち　番頭　借家人　うら借家　家ぬし

東京 そうだッてばかなつら　さかり場　らんとう場　さんばらづやました　めッけもの　ひやみに　きいた風　そうだッて？　用たしに行く　ゆへいッた　のろい　ふかみさん　御しんぞう　お婆アさん　おじやうさん　やらう　あま〔尼〕　はをり〔羽織〕　女郎　おいらん　小ぞう　手代　たな子　うらだな　大屋さん

大阪 川ばた　どこすぢ　尾　さからふ　ひちやくちや　わりやこりや　はしり（走水）　いかき　はつ　ちぬだい　いかれ　いなし　つなし　ふか　なりもの（菓物）　薩摩芋むしたて　なんきん（南瓜）　まむし　ねぶかたうな　精進日　……さかい　……な　……じや　……だす　……せ（又せ）

東京 かしツぶち　何通り　しツぽ　からかふ　めちやく〳〵　あべこべ　ながし　ざる　まぐろ　くろだい　ひらめ　おぼこじやこ　こわだ　さめ　水ぐわし　大ふかし　どうなす　どんぶり　ねぎな　たかな　おひがら　……から　……ね　……さ　……です　……よ

第三回内國勸業博覽會

コロンブス世界大博覽會賞牌
大阪府工産物品評會賞牌
（賞牌圖形略ス）

玉泉井醋

大阪市西區西長堀北通一丁目
釀造元　鳴戸嘉七

登録商標

特約販賣先

東京市北新門　寺島林之助
横濱市石川七　白石作三
仝　市翁町二　鈴木善兵衛
大阪市天滿夫婦橋　吉田徳次郎
仝　市堀南通二　鳴戸支店
仝　市松屋町　藤本治三郎
奈良中濱木　稲垣權七
仝　大門前　小川安右衛門
大和國木津本町　阪尾佐平
田邊　下村隈吉
伏見両替町　富原佐七
京都市伏見街道　中井龜吉
淡路國志筑　納徳太郎
廣島市細工町　武内慶助

日本三都自慢そらべ

◉東京	◉京都	◉大阪
○皇城	○舊御所	○大阪城
○諸官署	○諸宗本山	○諸工場
○學者	○名僧	○實業家
○印刷局	○西陣織屋	○造幣局
○上野公園	○丸山公園	○中之島公園
○隅田川	○加茂川	○淀川
○山王祭	○祇園祭	○天神祭
○金龍山淺草寺	○智恩院	○四天王寺
○東西本願寺	○東西本願寺	○南北御堂
○王子稲荷	○伏見稲荷	○玉造稲荷
○淺草奥山	○新京極	○千日前
○淺草酉の市	○伏見稲荷の初午	○十日戎
○不忍池	○廣澤池	○阿彌陀池
○湯島天神	○北野天神	○天滿天神
○龜井戸の臥龍梅	○軒端の梅	○梅屋敷涙花の梅
○両國の納涼	○四條の納涼	○大川の納涼
○本鄉御茶の水	○下河原菊水	○逢阪の水

◉東京	◉京都	◉大阪
○飛鳥山	○嵐山	○桃山
○深川の山びらき	○松茸狩	○砂魚釣
○六阿彌陀	○御室八十八ヶ所	○毎月大師めぐり
○蠣殻町米市	○宇治茶つみ	○堂島米市
○日本橋魚市	○錦町魚市	○さこ場魚市
○ちよきぶね	○高瀬舟	○上荷舟
○淺草雷神門	○東寺羅生門	○天王寺猫の門
○九段靖國神社	○東山の靈山	○明治紀念碑
○神田明神	○上下加茂神社	○生國魂神社
○鐵道馬車	○琵琶湖疏水	○水道
○泉岳寺	○泉涌寺	○一心寺
○目黒不動の滝	○清水音羽の滝	○新清水の滝
○吾妻男	○京女郎	○浪花おとこだて
○吉原	○島原	○新町
○長唄端唄	○壬生狂言	○淨瑠璃
○演說	○說敎	○講談
○政治の集點	○美術の淵藪	○商業の中心

第三回内國勸業博覽會

有功賞牌

全國醬油共進會 壹等賞

醬油

白雪印

松印

竹印

梅印

香川縣醬油品評會 壹等賞

香川縣讃岐國阪出港

醸造元 鎌田勝太郎

賣捌店	
東京	日本橋一國分勘兵衛
大阪	南區鰻谷仲ノ町 高濱與兵衛
全	阿波座南通四丁目 吉田重太郎
全	西横堀筋造橋 澤井好太郎
全	京橋三丁目 池田幸二郎
伏見	土橋町 川口平三郎支店
京都	高瀬三條上ル 中野榮三郎
全	下柱村 風間八左衛門總店
高知	魚棚通新市町 岩崎定七
尾道	土堂町 土屋忠三郎
馬關	觀音崎町 永積榮太郎
函館	東濱町 鈴木澤造
全	津嶋物市

大日本名所舊跡見立相撲

駿河	富士山	大和	龍田嵐	信濃	淺間山	薩摩	沖の島
下野	日光山	播磨	姫路城	武藏	野	和泉	濱寺
紀伊	那智瀧	大和	妹背山	伊勢	阿漕が浦	伊勢	箪捨山
尾張	名古屋城	出羽	湯殿山	駿河	清見潟	常陸	みなの川
紀伊	和歌の浦	下野	華嚴の瀧	紀伊	熊野浦	相摸	逕が島
伊勢	二見の浦	美濃	養老の瀧	越前	金ケ崎		伊良胡崎
常陸	筑波山	下野	霧降の瀧	河内	生駒山		下總
羽後	象潟	伊勢	天の岩戸	攝津	箕面山瀧		越中
三河	矢矧の橋	信濃	姨捨山	東京	淺草觀音		立山
東京	上野公園	常陸	筑波山	駿河	中禪寺湖	越後	鹿島要石
陸前	金花山	大和	釋迦ケ嶽	伊勢	四條畷	常陸	軒端の梅
駿河	三保松原	河内	金剛山	下野	山井ケ濱	京都	濱の松
攝津	吉住浦	攝津	住吉浦	伊勢	浮島ケ原	攝津	岸の姫松
						尾張	夜寒の里

大和	龍田嵐	信濃	淺間山	薩摩	沖の島	陸前	松島
播磨	姫路城	武藏	野	和泉	濱寺	安藝	嚴嶋
大和	妹背山	伊勢	阿漕が浦	伊勢	箪捨山	丹後	天橋立
出羽	湯殿山	駿河	清見潟	常陸	みなの川		
下野	華嚴の瀧	紀伊	熊野浦	相摸	逕が島		
美濃	養老の瀧	越前	金ケ崎		伊良胡崎	大和	吉野山
下野	霧降の瀧	河内	生駒山		下總	大阪	桃谷
伊勢	天の岩戸	攝津	箕面山瀧		越中	大和	月ケ瀬
信濃	姨捨山	東京	淺草觀音		立山		
常陸	筑波山	駿河	中禪寺湖	越後	鹿島要石	東京	隅田川
大和	釋迦ケ嶽	伊勢	四條畷	常陸	軒端の梅	大阪	淀川
河内	金剛山	下野	山井ケ濱	京都	濱の松	京都	加茂川
		攝津	浮島ケ原	攝津	岸の姫松		
				尾張	夜寒の里		

山城	宇治川上流	和泉	信太の森	薩摩	沖の島	近江	琵琶湖
奈良	三笠山	東京	比翼塚	和泉	濱寺	讃岐	象頭山
若狹	後瀨山	三河	八ッ橋	伊勢	箪捨山	豐前	耶馬溪
大和	畝火山	遠江	小夜中山	常陸	みなの川	攝津	大阪城
和泉	高師ノ濱	陸前	宮城野	相摸	逕が島	播磨	須磨の浦
東京	不忍の池	常陸	鹿島香取		伊良胡崎	山城	博多港
相摸	鳴立澤	陸奥	壺の石文		下總	筑前	比叡山
上野	那須野原	東京	鐘が淵		越中	信濃	諏訪湖
駿河	富士川	相摸	箱根嶺		立山	周防	錦帶橋
濱名	湖	加賀	安宅關	越後	鹿島要石	京都	圓山公園
信濃	川中島	陸前	鹽釜浦	常陸	軒端の梅	播磨	高砂浦
遠江	宇治川	東京	根岸の梅	京都	濱の松	筑前	箱崎松原
大和	天の香久山	佐渡	金北山	攝津	岸の姫松	阿波	鳴戸浦
				尾張	夜寒の里		

丹波	保津川	播津	生田の森	大隅	櫻島	山城	高雄の楓
大阪	茶臼山	攝津	求女塚	播磨	室の津	肥後	熊本城
周防	岩國山	備中	吉備中山	對島	有明山	攝津	京都嵯峨野
攝津	淺香山	大阪	四ッ橋	筑後	千歲川	伯耆	大山
近江	打出の濱	武藏	淺茅が原	有磯	海	播磨	日向灘
奈良	猿澤の池	攝津	高津の宮	越中	立山	攝津	島山
京都	廣澤の池	大阪	大江	攝津	和田の岬	和泉	和泉
大原野		攝津	口	豐後	柵の浦	播磨	鈴ケ
大井川		上野	伊勢	加賀	白山	播磨	宍道湖
遠江	余吾の湖	伊勢	上野	住吉	誕生石	播磨	隱岐島
近江	桶狹間	攝津	下總	大阪	浪花の梅	播磨	出雲
尾張	加茂の紅	大阪	豐前	播磨	そなれ松	播磨	伯耆
京都	末の松山	但馬	生野銀山	攝津	昆上の松	播磨	船上山
陸奥				山城	深草の里	播磨	日向
						播磨	鈴島
						播磨	大江山
						播磨	丹波

肥後	阿蘇山	近江	琵琶湖	高雄の楓			
攝津	嵯峨野	讃岐	象頭山	肥後	熊本城		
豐前	浜松	豐前	耶馬溪	攝津	京都嵯峨野		
攝津	花津浦	攝津	大阪城	伯耆	大山		
讃岐	江の島	播磨	須磨の浦	山城	嵐山		
豐後	灘	筑前	博多港	播磨	日向灘		
		山城	比叡山	播磨	船上山		
攝津	玄海の浦	信濃	諏訪湖	播磨	隱岐島		
因幡	壇の浦	周防	錦帶橋	播磨	出雲		
讃岐	稻葉山	播磨	高砂浦	播磨	伯耆		
豐前	牛龜山	京都	圓山公園	播磨	船上山		
筑後	楓	播磨	高砂浦	播磨	日向灘		
肥後	阿蘇山	筑前	箱崎松原	播磨	大江山		
攝津	嵯峨野	阿波	鳴戸浦	播磨	丹波		
豐後	浜松						
攝津	花津浦						
讃岐	江の島						
豐後	灘						
攝津	玄海の浦						
因幡	壇の浦						
讃岐	稻葉山						
豐前	牛龜山						
筑後	楓						
肥後	阿蘇山						
攝津	嵯峨野			

内務省大阪衛生試験所御試験成績優等賞牌

第三回内國勸業博覽會褒賞牌

西班牙國萬國大博覽會金銅賞牌

閣龍世界大博覽會名譽賞牌

大阪市清酒品評會壹等賞牌

大阪府工産物品評會銀賞牌

大阪商品陳列所分析課御試驗成績優等賞牌

清酒

多少に依らず

御愛需を乞ふ

醸造元

大阪市西區北堀江下通六丁目

森本清兵衛

全國特有物産見立相撲

	東	西
大関	生絲	絹絲
関脇	越前奉書紙	下總眞岡木綿
小結	下總河内木綿	安房金銀砂
前頭	遠江椎茸	薩摩阿波砂糖
前頭	美濃岐阜提灯	伊豫錦紋燈籠
前頭	備中大阪檀紙	三河三河木綿
前頭	近江伊吹艾	但馬金銀細工
前頭	日向椎茸	琉球砂糖
前頭	尾張名古屋扇子	伊豫鉄會津蠟燭

	東	西
大関	大阪紡績絲	京都西陣織
関脇	備後畳表	京都友染
小結	近江長濱縮緬	京都清水焼
前頭	播磨龍野醤油	播磨小倉織
前頭	伊勢四日市洋紙	紀伊蜜柑
前頭	備後畳表	京都友染
前頭	播磨龍野醤油	播磨小倉織
前頭	伊勢四日市洋紙	紀伊蜜柑
前頭	備後畳表	京都友染

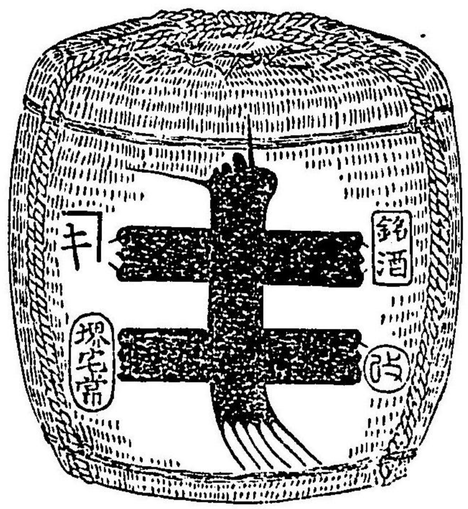
	東	西
大関	甲斐絹	土佐鰹節
関脇	甲斐絹	土佐半紙
小結	山城宇治茶	土佐半紙
前頭	阿波藍玉	九州石炭
前頭	肥前伊萬里焼	丹後縮緬
前頭	筑前ホンミー煙草	琉球泡盛
前頭	筑前ホンミー煙草	丹後縮緬
前頭	肥前伊萬里焼	丹後縮緬
前頭	筑前ホンミー煙草	琉球泡盛

	東	西
大関	三河木綿	三河伯耆木綿
関脇	備後畳表	京都友染
小結	伊賀焼	京都清水焼
前頭	播磨龍野醤油	播磨小倉織
前頭	伊勢四日市洋紙	紀伊蜜柑
前頭	備後畳表	京都友染
前頭	播磨龍野醤油	播磨小倉織
前頭	伊勢四日市洋紙	紀伊蜜柑
前頭	備後畳表	京都友染

	東	西
大関	三河木綿	三河伯耆木綿
関脇	備後畳表	薩摩阿久根焼酎

廣告

吟造銘酒



醸造專務廣ク販賣仕候

大阪府堺市大町西三丁

醸造元 宅 常 三 郎

のみとり粉
和漢洋藥品
石鹸用
染物用諸藥品
職工用
賣藥營業
大販賣所

大阪市東區平野町
堺筋角

力 小西善進堂

山海里美味一覽

魚介類	雜類	植物類
紀伊 ハスルカ	東京	ヒウガミ トウくミ オホヘミリ 大和 出雲 諸國 近畿 丹波 京都 伊賀 京都 山城 諸國 肥後 諸國 薩摩 大阪
近江 下總	伊丹 總	しいたけ
總	琉球	だいこん
上總 相模	薩摩	ながいも
相模	燒酒	どぜう
備前 駿河	泡盛	まつだけ
備前	味醂	山のいも
北國	日本酒	さといも
備中 伊豆	淋酒	ゆりね
備中	燒酎	しめじ
大阪 三河	濱松	松たけ
中國	岡崎	子
安房	宇治	にんじん
大阪	茶	ごぼう
備中	醬油	かぶら
備前	味噌	薩摩いも
淡路 播磨	食鹽	ジヤガ芋
備前	砂糖	大豆
明石 伊豆	東京 及 大阪	諸國 肥後 伊豫
播磨	蒲鉾	甲斐
淡路	天ぷら	大和 三河 紀伊
阿波	鉾	和泉 大阪
備後	厚燒	北國 山城
土佐	卵つくだ煮	氷
北海	繁華 各地	冬瓜
大阪	豆腐	池田
北海	揚豆腐	諸國
豐後	湯葉	伊勢
兵庫	燒麩	諸國
伊勢	奈良	近江
伊勢	駿河	諸國
東京	大阪	尾張
近江	澤庵漬	丹波
京都	梅干	諸國
阪	粕漬	甲斐
各地	奈良漬	諸國
東京	菜名漬	安藝
神戸	素麺	伊勢
落雁	饅頭	大阪
菓子	金平	出雲
煎餅	土佐	大阪
松前	鰹節	甲斐
諸國	昆布	河内
鳥獸肉	海鼠腸	紀伊
	鹽辛	美濃
	鮭	大阪
	鱒	近江
	鯨	山城
	五穀	丹波
	節	氷
	布	蒟蒻
	海鼠腸	志摩
	鹽辛	安藝
	鮭	紀伊
	鱒	伊勢
	鯨	安藝
	五穀	相模
	節	三河
	布	大阪
	昆布	備中
	鳥獸肉	中國
	海鼠腸	安房
	鹽辛	大阪
	鮭	備中
	鱒	伊豆
	鯨	備前
	五穀	北國
	節	備前
	布	駿河
	昆布	伊勢
	鳥獸肉	伊勢
	海鼠腸	東京
	鹽辛	近江
	鮭	京都
	鱒	阪
	鯨	山城
	五穀	出雲
	節	若狹
	布	出雲
	昆布	播磨
	鳥獸肉	淡路
	海鼠腸	阿波
	鹽辛	備中
	鮭	土佐
	鱒	北海
	鯨	大阪
	五穀	相模
	節	駿河
	布	伊豆
	昆布	北國
	鳥獸肉	兵庫
	海鼠腸	北海
	鹽辛	伊勢
	鮭	伊勢
	鱒	安藝

至自明治十五六年 十ケ年間輸出入表

國名	輸入出	五明治十年	四明治十年	三明治十年	二明治十年	一明治十年	十明治十一年	九明治十年	八明治十年	七明治十年	六明治十年
北米合衆國	輸入	三六六四九七	三七九五五五	三九六三四三	三五六六三三	三六六四五三	三五九五六七	三五六四三	三三三五五五	三五九五五	三五九五五
	輸出	三五六六四九七	三七九五五五	三九六三四三	三五六六三三	三六六四五三	三五九五六七	三五六四三	三三三五五五	三五九五五	三五九五五
英領濠斯剌加	輸入	一〇六四七	一三四六〇七	一〇三六一四	六五九五〇	五三四一四	四三六〇六	三四六〇九	二六〇三五	三四三九	三六三三九
	輸出	一〇六四七	一三四六〇七	一〇三六一四	六五九五〇	五三四一四	四三六〇六	三四六〇九	二六〇三五	三四三九	三六三三九
英吉利	輸入	一〇六九三三	一二九五〇三	一二五六〇四	一二九五四四	一二六〇〇一	一〇三四六七	九四七三	八四五九	八四三六	八四〇五
	輸出	一〇六九三三	一二九五〇三	一二五六〇四	一二九五四四	一二六〇〇一	一〇三四六七	九四七三	八四五九	八四三六	八四〇五
佛蘭西	輸入	三六〇五六四	三六〇〇七五	三六九六四三	三四三五六一	三三五〇二〇	三〇九六九三	二九六五二七	二六〇一五六	二五六三六一	二九七五六一
	輸出	三六〇五六四	三六〇〇七五	三六九六四三	三四三五六一	三三五〇二〇	三〇九六九三	二九六五二七	二六〇一五六	二五六三六一	二九七五六一
獨逸	輸入	二四〇五四八	二四五六五三	二四六九三三	二四六三〇〇	二三七五六三	二三七六九三	二三四六九五	二三五六四三	二三五六四三	二三七六六一
	輸出	二四〇五四八	二四五六五三	二四六九三三	二四六三〇〇	二三七五六三	二三七六九三	二三四六九五	二三五六四三	二三五六四三	二三七六六一
瑞西	輸入	一三六四六	一三六〇三五	一三六三一六	一三五六〇〇	一三五六〇〇	一三四七〇八	一二八七三	一二四四〇	一二五三〇	一二八四
	輸出	一三六四六	一三六〇三五	一三六三一六	一三五六〇〇	一三五六〇〇	一三四七〇八	一二八七三	一二四四〇	一二五三〇	一二八四
白耳義	輸入	九五〇三五	六六九五六	九六七二六	八六七三〇	七六〇〇九	六三六〇一	六三六〇五	五六五三七	五三四〇四	五六五〇〇
	輸出	九五〇三五	六六九五六	九六七二六	八六七三〇	七六〇〇九	六三六〇一	六三六〇五	五六五三七	五三四〇四	五六五〇〇
伊太利	輸入	一二四二〇	一二八六〇	一二四九一	一二四六〇	一〇〇一三	一〇四六〇	一〇四〇三	一〇一一	一〇九四	一〇一一
	輸出	一二四二〇	一二八六〇	一二四九一	一二四六〇	一〇〇一三	一〇四六〇	一〇四〇三	一〇一一	一〇九四	一〇一一
澳地利	輸入	一〇三六三	一〇五六	一〇四〇二	一〇三五二	九四五三	九四〇四	九〇六	八五〇	八四〇	八五〇
	輸出	一〇三六三	一〇五六	一〇四〇二	一〇三五二	九四五三	九四〇四	九〇六	八五〇	八四〇	八五〇
土耳其	輸入	四三四六	二五六	三四二	九二三	六六七	三〇九〇	二七二	二三六	二三	二三
	輸出	四三四六	二五六	三四二	九二三	六六七	三〇九〇	二七二	二三六	二三	二三
露西亞	輸入	八三五六九五	八三四三二	七四五三一	八四〇六四	七三六九四二	七〇一〇六	六三六四六	六三五〇	五三四五	五三八〇
	輸出	八三五六九五	八三四三二	七四五三一	八四〇六四	七三六九四二	七〇一〇六	六三六四六	六三五〇	五三四五	五三八〇
秘魯	輸入	四一三四	六八六二	三一〇六	二三八四	九四六四	一一	一一	一一	一一	一一
	輸出	四一三四	六八六二	三一〇六	二三八四	九四六四	一一	一一	一一	一一	一一
西班牙	輸入	三三六一	三三三一	一九七三五	二六〇四	二六〇〇	四七〇三	四九〇七	三三五〇	二四四〇	一三〇九
	輸出	三三六一	三三三一	一九七三五	二六〇四	二六〇〇	四七〇三	四九〇七	三三五〇	二四四〇	一三〇九
瑞典諾威	輸入	四九六三四	四三九六	〇二三	一三〇	一四六一	一三四六	一二六九	一二六〇	一二六	一六九
	輸出	四九六三四	四三九六	〇二三	一三〇	一四六一	一三四六	一二六九	一二六〇	一二六	一六九
和蘭	輸入	一二九五〇	一二五〇一	一二六四〇	三四〇三三	九四四六四	三四〇八	三五六六	四三五六	三三六六	三六三二
	輸出	一二九五〇	一二五〇一	一二六四〇	三四〇三三	九四四六四	三四〇八	三五六六	四三五六	三三六六	三六三二
英領印度	輸入	一四三三九	九二五九	一四三四九	一四三一三	四五九〇六	四五四三	四九一四	四六八七	三五一六	四一三〇
	輸出	一二六〇〇四	一三九五五	一二九〇六	一四三六五	一二九〇六	一二六〇	一二六一	一二六一	一二六一	一二六一
澳斯剌加	輸入	一一一一〇	一〇〇一二	一一三〇一	一一五六一	一六〇三四	一四五六	一四三九	一三五〇	一三五九	一三四〇
	輸出	一一一一〇	一〇〇一二	一一三〇一	一一五六一	一六〇三四	一四五六	一四三九	一三五〇	一三五九	一三四〇
支那	輸入	三三〇九六四〇	八三七六五二	八五三七四九六	九四九六六五	一一四三六一四	一〇九七〇〇四	九九四〇七	八三五六八	六三五六一	五九五三一
	輸出	三三〇九六四〇	八三七六五二	八五三七四九六	九四九六六五	一一四三六一四	一〇九七〇〇四	九九四〇七	八三五六八	六三五六一	五九五三一
香港	輸入	三三六六四〇三	三三七六九四〇	三四六九六五二	三四七〇三六四	一〇三五〇三六	七六三五一	六三四六一	五六〇九	五四六五	五六六三
	輸出	三三六六四〇三	三三七六九四〇	三四六九六五二	三四七〇三六四	一〇三五〇三六	七六三五一	六三四六一	五六〇九	五四六五	五六六三
甸鮮	輸入	一四〇六九九	一四三四〇四	一三五〇七三	一〇九九五	一〇七三五	九五〇一	八五四八	四六四〇	四五九五	三四〇六
	輸出	一四〇六九九	一四三四〇四	一三五〇七三	一〇九九五	一〇七三五	九五〇一	八五四八	四六四〇	四五九五	三四〇六
比律賓島	輸入	四九五三	二五四〇	一九三四	一三六六	一三六六	一三五九	一一	一一	一一	一一
	輸出	四九五三	二五四〇	一九三四	一三六六	一三六六	一三五九	一一	一一	一一	一一
布哇	輸入	六三五九	六三四八	三四三七	三五六〇	二六四二	一〇六四	一三四三	一三三	一五	九四四
	輸出	六三五九	六三四八	三四三七	三五六〇	二六四二	一〇六四	一三四三	一三三	一五	九四四
蒸太剌利	輸入	一二六七六	一三九六四	一二九〇四	一二四六九	一二六三三	一〇四九六	九四九五	八六〇八	八四〇九	八四〇一
	輸出	一二六七六	一三九六四	一二九〇四	一二四六九	一二六三三	一〇四九六	九四九五	八六〇八	八四〇九	八四〇一
其他諸國	輸入	八六〇四九	一〇四六〇六	八六九四	一〇三四四	一一六六七	一〇四一	四一〇六	三六六五	三六四〇	二九六一
	輸出	八六〇四九	一〇四六〇六	八六九四	一〇三四四	一一六六七	一〇四一	四一〇六	三六六五	三六四〇	二九六一
○輸出小計		八九四三九	九六五六七	九四三六七	八六四三〇	七六四三六	六五四三〇	五九四三	五三四三	四三六五	四三六五
○船用諸品	輸入	一六三〇	一六一一	一五九一	一四六一	一三六一	一三五一	一三四一	一三一一	一〇九〇	九四六
	輸出	一六三〇	一六一一	一五九一	一四六一	一三六一	一三五一	一三四一	一三一一	一〇九〇	九四六
○總計	輸入	八九六〇四九	九六七〇四三	九四八三六七	八六五三〇	七六五三六	六五五三〇	五九五三	五三五三	四三七五	四三七五
	輸出	八九六〇四九	九六七〇四三	九四八三六七	八六五三〇	七六五三六	六五五三〇	五九五三	五三五三	四三七五	四三七五

第三回内國勸業博覽會

時事新報社金牌

日本各銘酒商標印摸樣附煙草入

世ニ有名ナル淀屋橋煙草入製造販賣ハ弊店本家元祖ニシテ殊ニ酩酒商標印摸樣入ハ各造酒家諸君ノ高評ヲ博シ益々意匠ヲ凝シ廉價ニ販賣仕候間續々御注文アランコトヲ

但シ御好ミニ應ジ迅速調製可仕候

淀屋橋名産 **煙草入製造所**

大阪よどやばし南詰

楠山林藏

定價

本劑は或大醫の發明にして如何なる頑固性の皮膚病も寄生する處の惡虫を見る〳〵內に撲滅する故に輕きは一回のすりこみ重きと雖三日を出ずして全治し決して再發又は內攻の恐れなし

いんきん。たむし。がんがさ。わきが

本劑を用るには指頭にて患部にすりこむなりしむ事なく心地よき事妙也

製劑者 平野德之助謹述

大阪市江戸堀下通二丁目

發賣本舗 **松井藥舘**

大阪市高麗橋三丁目 安々堂藥局

濱田戎町 俵屋新十郎

佐賀市八戸町 荒木榮盛堂

岡山市東中島町 加藤仲太郎

●全國到ル所ノ有名藥店ニ販賣有之候間最寄ニテ御購求アランコトヲ

維新前興廢盛衰合せ鏡

維新前 {廢たるり}

| | | |

舌

鑄物地金洋銑和銑

從來販賣致居候處尙一層業務擴張勉强可仕候間陸續御注文奉希上候

大阪市西區松島町木津川筋二丁目

紀野吉銑店

各國紡績落綿種々

直段ハ非常ノ廉價ヲ以テ販賣仕候間多少ニ不限御注文ノ程伏テ奉願上候

大阪市西區千代崎橋東詰東入

紀野吉綿店

當世言葉穴さがし

略言

蒸溜〔船〕に乘る
人力〔車〕で走る
電氣〔燈〕を引く
紡績〔所〕へ通ふ
〔洋〕服を着る
頭〔の髮〕をかる
悉皆〔計〕は何度
電信〔線〕は長い
近火〔見舞〕御祕
葬の祝儀をもらふ

誤用言

月給が年に千圓
兵隊が一人來る
辻の瓦斯燈〔街燈〕
舊弊時代〔舊幕〕
正月は僅三日
切支丹をつかふ
西洋の毛唐人

重言

友染そめ
豌豆まめ
東風かぜ
斗組がみ
持病もち
唐の唐人
ピストル銃
船の船頭
無代價進呈
貯金を貯へる
頭痛がいたむ
ヒがつんぼ
城下した

讀方を誤まれる漢語

價値〔かち〕を價値〔かあたひ〕
人力車〔くるま〕で走る
撮張〔えうばり〕を擴張〔くわくちやう〕
避暑〔ひしよ〕を避暑〔ひしよ〕
義捐〔ぎえん〕を義捐〔ぎえん〕
拔印〔ばついん〕を捺印〔なついん〕
減殺〔げんさい〕を減殺〔げんさつ〕
暴露〔ばくろ〕を暴露〔ばくろ〕
爆發〔ばくはつ〕を爆發〔ばくはつ〕
樂譜〔らくふ〕を樂譜〔がくふ〕
簡易〔かんい〕を簡易〔かんゐ〕
好惡〔こうあく〕を好惡〔すききらひ〕
要塞〔えうさい〕を要塞〔えうさい〕
綿々〔めん〳〵〕を綿々〔めん〳〵〕
外科〔げくわ〕を外科〔げか〕
牧衆〔まきしう〕を牧衆〔ぼくしう〕
網羅〔こうら〕を網羅〔まうら〕
診察〔しんさつ〕を診察〔みたて〕
策〔さく〕を書〔しよ〕
植物〔よくぶつ〕を植物〔しよくぶつ〕
埋葬〔まいそう〕を埋葬〔りさう〕

俗間ナマリ言葉

臭拂〔テヌグヒ〕をホコリタヽキ
手拭〔テヌグヒ〕をテノゴイ
咽喉〔ノンド〕をノゾ
擴張〔ウナギ〕をオナギ
避暑〔キッ子〕をケッ子
狸〔タヌキ〕をタノキ
二月〔ニンガツ〕をトウシ
ユフベをヨンベ
手品〔テヅマ〕
カルワザをカリバタ
左官〔シヤクワン〕
ステーションをテンショ
セゲフをセンギョ
ソウレイをソウレン
カラダをカダラ
ピロトをヒトロ
寢コロブを子ロコブ
スマフをスモン
風袋をフルタイ
ユフベをヨンベ
手品〔テヅマ〕
カルワザをカリバタ
左官〔シヤクワン〕
ステーションをテンショ
セゲフをセンギョ
ソウレイをソウレン
鮭〔シヤケ〕をシヤケ
枇杷〔ビハ〕をビヤ
ケイをトッケイ
〔撥桶〕をタンゴ

文章用語の誤謬

「乞フ御求メアランコヲ」を書くべきに今「性酒ヲ好ム」「性書ヲ能クス」など性質に關もわらぬ所に性の字を用ふるは誤りなり

「毛ヲ吹キテ疵ヲ求ム」とは毛を吹き分けて疵を探し求むる意なり今の人「疵をつゝいて蛇を出す」と同樣に用ふるは誤なり

「瑕瑾」の瑕は疵ある玉にて瑾は疵なき玉なり故に瑕瑾とは善惡と云ふが如き意なるに之を疵と云ふ意に用ふるは誤なり

「改良」と云へる文字は多く用ふれども穩當ならざる宜しく改善と改むべし

爲御心得

〔此欄と上欄には言語文章〕〔に就て最も誤り易きものを掲ぐ〕〔下欄の一項は咎むる意に〕〔非ざる〕〔看者の一笑に供するなり〕

言葉あやまりて實地の御笑ひ爲め

命の洗濯をしてゐる人
虎になッた酒のみ
夢をむすんでゐる人
借金で猪首になッた人
提灯を持ッて居る新聞
尻のはげた人
喧嘩を買ふて居る人
親の臑を咬る息子
世話を燒く人
身代に孔をあける人
頭のわがらぬ人
息を殺して居る人

貧乏を質に置く人
手の無い藝娼妓
七重の膝を八重に折る人
風を引く人
火の雨が降る家
螺を吹いて居る記者
足のわがッた人
國の寶捌きをする人
拳骨を喰ふて居る人
水くさい人
親の顏に泥を塗る息子
尻の坐らぬ人
屁を殺して居る人

必衛生需

一個……十五錢
四個入……五十錢
壹ダース……壹圓五十錢

未だ完全なる**煉齒磨**の製造なきを以て茲に其の製造に着手するに至れり而して弊店に製造する**煉齒磨**の効能たる第一齒質をつよく強硬にし保全すると第二齒肉と齒間を密着すると第三摩擦して出血する憂のなきと第四口中の臭氣を除去すると第五齒質の腐敗を防ぎ爲に齲齒なぞに苦しみ思ふとなし以上の如きは**御使用**の上其の**効能**の**虚**ならざるを**了知**せらるべし

大阪市南區佐野屋橋鍛冶角

製造本舗　脇田盛眞堂

日本橋區横山町二丁目

東京支店　脇田盛眞堂

朝鮮釜山港辨天町三丁目

朝鮮支舗　柴田德造

貴族院議員資格

貴族院は左の議員を以て組織す

一　皇族　男子成年に達したるときは職席に列す

二　公侯爵　滿二十五歳に達したる者

三　伯子男爵　各々爵位の五分の一以内滿二十五歳に達したる者（同爵の選に當り七箇年の任期を以て議員たるへし）

四　國家に勳勞ある滿三十歳以上の男子にして勅任せられたる者（終身議員たるへし）

五　各府縣に於て滿三十歳以上の男子にして地租二千圓以上を納むる者又は工業商業に付多額の直接國税を納むる者十五人の中より一人を互選したる者（七箇年の任期を以て議員たるへし）

一　神官及諸宗の僧侶又は教師は被選人たることを得す

一　現役の陸海軍人及同体職停職者

一　刑事の訴を受け拘留又は保釋中に在る者は其裁判確定に至るまで選擧權を行ふことを得す及被選人たること得す

衆議院議員資格

選擧人は左の資格を備ふることを要す

第一　日本臣民の男子にして年齡滿二十五歳以上の者

第二　其府縣内に於て本籍を定め住居し仍引續き住居する者

第三　選擧人名簿調製の期日より前滿一年以上其府縣内に於て直接國税金五圓以上を納め仍引續き納むる者又は所得税に付ては人名簿調製の期日より前滿三年以上之を納め仍引續き納むる者に限る

家督に由り財産の總額を相續したる者は其財産に付前財産主の納税額を以て其納税資格に算入す

被選擧人たることを得る者は日本臣民の男子滿三十歳以上にして選擧人名簿調製の期日より滿一年以上其府縣内に於て直接國税金十五圓以上を納め仍引續き納むる者に限る

府縣會議員資格

府縣會議員たることを得へき者は滿二十五歳以上の男子にして其府縣内に本籍を定め滿三年以上住居し其府縣内に於て地租拾圓以上納むる者又は其府縣内に於て議員を選擧するを得へき者は滿二十歳以上の男子にして其郡區内に本籍を定め其府縣内に於て地租五圓以上を納むる者に限る

府縣管内の人口七拾萬迄は議員三十人を以て定員とし七拾萬以上百萬迄は五萬を加ふる毎に一人を增し百萬以上七百萬を加ふる毎に一人を增す

區町村會議員資格

議員たることを得へき者は滿二十五歳以上の男子にして其區町村に居住し其區町村内に於て地租を納むる者に限る

議員を選擧するを得へき者は滿二十歳以上の男子にして其區町村に居住し其區町村内に於て地租を納むる者に限る

市公民資格

凡帝國臣民にして公權を有する獨立の男子二年以來一其市の住民となり二其市の負擔を分任し三其市内に於て地租を納め若くは直接國税年額貳圓以上を納むる者は其市公民とす其公費を以て救助を受けたる後二年を經さる者は此限に在らず滿二十五歳以上にして一戸を構へ且治産の禁を受けさる者

地租の事

地租百分の二個半御地租を地價百圓に付金貳圓五拾錢を納税せしむ

市街宅地地租は該年七月三十一日より翌年一月三十一日を限り兩期に其五分を徵収す

一期　畑方及宅地山林原野牧場五分　該年九月一日より同九月三十日限

二期　同　該年十一月一日より同十一月三十日限

三期　田方　該年十二月十六日より翌年一月十五日限　二分五厘

四期　同　翌年二月一日より同二月二十八日限　二分五厘

五期　同年三月一日より同三月三十一日限　二分五厘

六期　同　同年五月一日より同五月三十一日限

トビ裏之圖

二重マントンビ大販賣

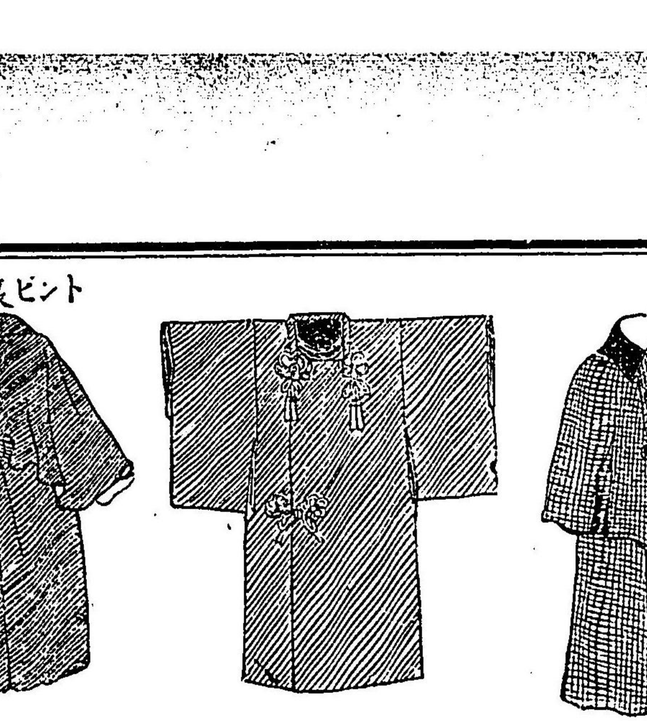
賓客ニ適合品種々調製有之候ニ付不相變御注文ノ程奉希望候

近頃弊店近傍ニ紛ラハ敷店有之候間四方御得意諸君幸ニ御注意アランコトヲ祈ル

大阪市高麗橋通心齋橋西入南側

仝　心齋橋筋鹽町北入東側

有本國三本店
有本國三支店



大阪高麗橋通心齋橋西入南側

所得稅摘要

凡そ人民の資産又は營業其他より生する所得金一箇年三百圓以上ある者に左の率に從ひ課稅す但同居の家族に屬するものは總て戶主の所得に合算するものとす

所得金高三百圓以上	百分の三	
同　貳百圓以上	百分の二半	
同　壹千圓以上	百分の二	
同　三百圓以上	百分の一半	

但所得金高は圓未滿の端數は算せず又軍人從軍中に係る俸給官私より受くる家資傷痍疾病者の恩給金及孤兒寡婦の扶助料當利子の非業に屬せざる一時の所得は課稅せず所得稅は前半年分を其年九月に後半年分を翌年三月に納むへし

證券印紙稅摘要

金高の有無多寡に拘はらず左に示せる印紙を貼用すへき種類

委任狀	壹	錢
證文（物）證文	五	厘
金引山小切手	五	錢
讓渡證文	壹	錢
借地（借家）證文	壹	錢
保險證文	壹	錢
送金手形	壹	錢
賣買仕切證文	壹	錢
賣買式讓渡證文	壹	錢
耕地小作證文	壹	錢
諸會社約定書	壹	錢
諸株券	壹	錢
諸物品預り證文	壹	錢
船人合狀	壹	錢
諸物品切手	壹	錢
金高記載なき諸物品預り證文	壹	錢
金高記載なき諸物品借用證文	壹	錢
金高記載を定めさる預り金證文	壹	錢
金錢期限を定めさる約定證文	壹	錢
地所（家屋）預り證文	壹	錢
金錢諸物品通帳 一年以內一冊	五	錢

金錢諸物品判取帳 一年以內一冊 貳拾錢

金高五圓以上に限り左に定むる印紙を貼用すへき種類竝營業に關する送狀及請取書 壹錢

金高の多寡に從ひ印紙を貼用すへき種類

左記金高の割合を以て印紙を貼用せしむ但し▲印は金高百圓未滿の端數は算せず又軍人從軍中に係る俸給官私より受くる家資傷痍疾病者の恩給金及孤兒寡婦の扶助料當利子の非業に屬せざる一時の所得は課稅せず所得稅は前半年分を其年九月に後半年分を翌年三月に納むへし

甲

金錢借用證文	金五拾圓以上百圓未滿	壹錢
同　百圓以上五百圓未滿	貳錢	
同　五百圓以上千圓未滿	五錢	
同　千圓以上	拾錢	
地所（家屋）賣買證文	金百圓以上五百圓未滿	壹錢
同　五百圓以上千圓未滿	貳錢	
同　千圓以上	五錢	
賣買證文	金百圓以上五百圓未滿	壹錢
同　五百圓以上千圓未滿	貳錢	
同　千圓以上	五錢	
預り證文（小札）	金五拾圓以上百圓未滿	壹錢
諸物品賣買證文	金百圓以上五百圓未滿	貳錢
同　五百圓以上千圓未滿	五錢	
同　千圓以上	拾錢	
金錢消費貸借證文	金百圓以上五百圓未滿	貳錢
同　五百圓以上千圓未滿	五錢	
同　千圓以上	拾錢	
金錢定期預り證文	金百圓以上五百圓未滿	貳錢
同　五百圓以上千圓未滿	五錢	
同　千圓以上	拾錢	
諸物品預り證文	金百圓以上五百圓未滿	貳錢
同　五百圓以上千圓未滿	五錢	
同　千圓以上	拾錢	
諸物品借用證文	金百圓以上五百圓未滿	貳錢
同　五百圓以上千圓未滿	五錢	
同　千圓以上	拾錢	
金錢消費貸借契約證書	金百圓以上五百圓未滿	貳錢
同　五百圓以上千圓未滿	五錢	
同　千圓以上	拾錢	
金錢諸物品判取帳の契約と爲すときは其附込も證帳と同一の印紙を貼用せしむ	金百圓以上五百圓未滿	貳錢
同　五百圓以上千圓未滿	五錢	
同　千圓以上	拾錢	

乙

左記金高の割合を以て印紙を貼用せしむ		
爲換手形	金五拾圓以上百圓未滿	壹錢
約束手形	金百圓以上五百圓未滿	貳錢
荷爲換手形	金五百圓以上千圓未滿	五錢
同　千圓以上	壹貳四六八拾貳拾五錢	

特許手數料

特許を出願するとき	手數料一發明毎に金五拾錢
特許の賣買讓與共有又は書入契約の登錄を請求するとき	同一發明に付金三圓
特許證の再下附を出願するとき	同一發明毎に金壹圓
特許證の改訂又は明細書中の削除を出願するとき	同一發明毎に金壹圓
裁判を請求するとき	一事件毎に金七圓
同	金拾圓
五年の特許	金貳拾五圓
十五年の特許	金五拾圓

意匠登錄手數料

意匠の登錄を出願するとき	手數料一意匠に付金五拾錢
登錄意匠の賣買讓與共有又は書入契約の登錄を請求するとき	同一意匠に付物品一類毎に金三圓
登錄證書の再下附を出願するとき	手數料金壹圓
裁判を請求するとき	同一件毎に金四圓
一意匠の專用	登錄料金壹圓
三年の專用	同金貳圓
五年の專用	同金四圓
十年の專用	同金八圓

第三回内國勸業
博覽會有功賞牌
大阪府工產物品
評會褒賞
米國シカゴ府コ
ロンブス世界大
博覽會賞牌
富山縣富山市設
博覽會一等賞

商標 本
琴三絃商
亀屋
中林傳兵衛
大阪市南區大寶寺町西之町
五十二

商標登錄手數料

商標の登錄を出願するとき　手數料金壹圓
登錄商標一商標に付商品一種毎に
登錄商標實讓又は共有契約の登錄を請求するとき　同　金三圓
一商標に付商品一類毎に
登錄證の再下附を出願するとき　同　金壹圓
登錄證書一枚毎に
登錄證の改訂を出願するとき　同　金貳圓
一商標に付商品一類毎に
審判を請求するとき　同　金七圓
一事件毎に

登記料及手數料

地所建物船舶賣買及讓與の登記に付ては其買受人又は讓受人より左の賣買代價又は時價相當の價格（讓渡人に於て之を定む）の區別に從ひ每一件に其登記料を納めしむ
賣買代價又は時價相當價格
五圓以上　五圓未滿　登記料
拾圓以上　拾圓未滿　同　貳拾五錢
貳拾五圓以上　貳拾五圓未滿　同　五拾錢
五拾圓以上　五拾圓未滿　同　七拾五錢
七拾五圓以上　七拾五圓未滿　同　壹圓
壹百圓以上　壹百圓未滿　同　壹圓貳拾五錢
貳百圓以上　貳百圓未滿　同　壹圓五拾錢
三百圓以上　三百圓未滿　同　壹圓七拾五錢
四百圓以上　四百圓未滿　同　貳圓
五百圓以上　五百圓未滿　同　貳圓貳拾五錢
六百圓以上　六百圓未滿　同　貳圓五拾錢
七百五拾圓以上　七百五拾圓未滿　同　貳圓七拾五錢
壹千圓以上　壹千圓未滿　同　三圓
貳千五百圓以上　貳千五百圓未滿　同　三圓七拾五錢
五千圓以上　五千圓未滿　同　四圓五拾錢
七千五百圓以上　七千五百圓未滿　同　五圓
壹萬圓以上　壹萬圓未滿　同　五圓七拾五錢
貳萬五千圓以上　貳萬五千圓未滿　同　六圓五拾錢
五萬圓以上　五萬圓未滿　同　七圓五拾錢
七萬五千圓以上　七萬五千圓未滿　同　八圓五拾錢
壹拾萬圓以上　壹拾萬圓未滿　同　拾圓
貳拾五萬圓以上　貳拾五萬圓未滿　同　拾貳圓五拾錢
五拾萬圓以上　五拾萬圓未滿　同　拾五圓
七拾五萬圓以上　七拾五萬圓未滿　同　拾八圓七拾五錢
壹百萬圓以上　壹百萬圓未滿　同　貳拾貳圓五拾錢
貳百五拾萬圓以上　貳百五拾萬圓未滿　同　貳拾七圓五拾錢
五百萬圓以上　五百萬圓未滿　同　三拾貳圓五拾錢
七百五拾萬圓以上　七百五拾萬圓未滿　同　三拾七圓五拾錢
壹千萬圓以上　壹千萬圓未滿　同　四拾貳圓五拾錢
貳千五百萬圓以上　貳千五百萬圓未滿　同　四拾七圓五拾錢
五千萬圓以上　五千萬圓未滿　同　五拾貳圓五拾錢
七千五百萬圓以上　七千五百萬圓未滿　同　五拾七圓五拾錢
壹億圓以上　壹億圓未滿　同　六拾貳圓五拾錢
貳億五千萬圓以上　貳億五千萬圓未滿　同　六拾七圓五拾錢
五億圓以上　五億圓未滿　同　七拾貳圓五拾錢
七億五千萬圓以上　七億五千萬圓未滿　同　七拾七圓五拾錢
拾億圓以上　拾億圓未滿　同　八拾貳圓五拾錢
貳拾五億圓以上　貳拾五億圓未滿　同　八拾七圓五拾錢
五拾億圓以上　五拾億圓未滿　同　九拾貳圓五拾錢
七拾五億圓以上　七拾五億圓未滿　同　九拾七圓五拾錢
壹百億圓以上　壹百億圓未滿　同　百貳圓五拾錢
貳百五拾億圓以上　貳百五拾億圓未滿　同　百貳拾七圓五拾錢
五百億圓以上　五百億圓未滿　同　百參拾貳圓五拾錢
七百五拾億圓以上　七百五拾億圓未滿　同　百參拾七圓五拾錢
壹千億圓以上　壹千億圓未滿　同　百四拾貳圓五拾錢
貳千五百億圓以上　貳千五百億圓未滿　同　百四拾七圓五拾錢
五千億圓以上　五千億圓未滿　同　百五拾貳圓五拾錢
七千五百億圓以上　七千五百億圓未滿　同　百五拾七圓五拾錢
壹兆圓以上　壹兆圓未滿　同　百六拾貳圓五拾錢
貳兆五千億圓以上　貳兆五千億圓未滿　同　百六拾七圓五拾錢
五兆圓以上　五兆圓未滿　同　百七拾貳圓五拾錢
七兆五千億圓以上　七兆五千億圓未滿　同　百七拾七圓五拾錢
拾兆圓以上　拾兆圓未滿　同　百八拾貳圓五拾錢
貳拾五兆圓以上　貳拾五兆圓未滿　同　百八拾七圓五拾錢
五拾兆圓以上　五拾兆圓未滿　同　百九拾貳圓五拾錢
七拾五兆圓以上　七拾五兆圓未滿　同　百九拾七圓五拾錢
壹百兆圓以上　壹百兆圓未滿　同　貳百圓
貳百五拾兆圓以上　貳百五拾兆圓未滿　同　貳百貳拾七圓五拾錢
五百兆圓以上　五百兆圓未滿　同　貳百參拾貳圓五拾錢
七百五拾兆圓以上　七百五拾兆圓未滿　同　貳百參拾七圓五拾錢
壹千兆圓以上　壹千兆圓未滿　同　貳百四拾貳圓五拾錢
貳千五百兆圓以上　貳千五百兆圓未滿　同　貳百四拾七圓五拾錢
五千兆圓以上　五千兆圓未滿　同　貳百五拾貳圓五拾錢
七千五百兆圓以上　七千五百兆圓未滿　同　貳百五拾七圓五拾錢
壹京圓以上　壹京圓未滿　同　貳百六拾貳圓五拾錢
貳京五千兆圓以上　貳京五千兆圓未滿　同　貳百六拾七圓五拾錢
五京圓以上　五京圓未滿　同　貳百七拾貳圓五拾錢
七京五千兆圓以上　七京五千兆圓未滿　同　貳百七拾七圓五拾錢
拾京圓以上　拾京圓未滿　同　貳百八拾貳圓五拾錢
貳拾五京圓以上　貳拾五京圓未滿　同　貳百八拾七圓五拾錢
五拾京圓以上　五拾京圓未滿　同　貳百九拾貳圓五拾錢
七拾五京圓以上　七拾五京圓未滿　同　貳百九拾七圓五拾錢
壹百京圓以上　壹百京圓未滿　同　參百圓

以上五千圓毎に壹千圓を加ふ
左の場合には右に掲くる金額の區別に從ひ毎一件に付金五拾錢を納めしむ但し一件に付金五百圓を超ゆることを得す
一地所建物船舶賣買入書登記の爲めに非すして義務を果すへき保證の爲め地所建物船舶を賣人と爲し其登記地所建物船舶に對する差押假差押假處分及地所建物の收益差押の記入
一地所建物船舶に付右に掲くる金額の區別に從ひ每一件に付金二拾錢
一家督相續に因り地所建物船舶の登記をなす者は手數料として金五錢を納めしむ
左に掲くる者は手數料又は其登記の取消又は其變更の登記を請ふ者は每一件に付金壹圓
一地所建物船舶を賣人と爲し其登記地所建物船舶に對する差押假差押假處分及地所建物の收益差押の記入
一地所建物船舶に付右に掲くる金額の區別に從ひ每一件に付金五拾錢を納めしむ但書前に同し
地所建物船舶の登記
一地所建物船舶の賣買讓與又は共有契約の登記を請ふ者は每一件に付金壹圓

「多嘉良」は出版圖書を品評し良書を世に紹介する我國唯一の良書撰定者あり

學園之益友
實業之良師

「多嘉良」は毎號諸大家の手にかれる有益にして快味多き記事と天眞爛熳たる青年文章を滿載す

本紙一枚（六面以上）金壹錢　市外金壹錢五厘
定價六枚　前金五錢　郵稅金八錢
廿二枚　前金八錢　郵稅金十四錢
廿四枚　前金拾五錢　共金二十七錢

廣告料　一行（五號活字二十二字詰）金五錢
一行數同數ニ依リ割引不仕候
一一時多數ノ行數又ハ數號續載ノ廣告ハ回數ヲ以テ報ユルヿ有之候
一本紙ニ廣告御依賴ノ諸君ニハ別ニ廣告行數ト同數ノ本紙ヲ進呈仕候（五十行ノ廣告ニハ五十枚）ノ割合
一廣告ハ何號活字ヲ用ユルモ計算ハ五號活字ニ準シ候

多嘉良代價及廣告料共御送金ノ節ハ「大阪市東區南久寶寺町四丁目二十一番邸岡島幸次郎」宛
◉郵便爲替拂渡局ハ「大阪船場支局」
◉郵券代用ノ節ハ一割增……

大阪市東區南久寶寺町四丁目
發行所　岡島寶文館

執達吏手數料

書類送達の手數料は一通に付金五錢有體動產及び土地より離れざる果實竝鳥獸蟲魚其他爰書を以て移轉することを得る證券の差押假差押に付ての手數料は左の區別に從ふ

執行すべき債權額

金拾圓まで	手數料	金三拾錢
金五拾圓まで	同	金五拾錢
金百圓まで	同	金七拾五錢
金貳百五拾圓まで	同	金壹圓廿五錢
金五百圓まで	同	金壹圓五拾錢
金千圓まで	同	金貳圓

但し一時間毎に金壹圓を超ゆるときは同金壹圓を超ゆるときは一時間以上に渉るときは一時間毎に金壹圓を加ふ但し執務一時間に滿たざるも一時間と看做して算定す

商事非訴訟事件印紙

商法中登記に關する場合を除くの外非訟事件に付裁判所の命令其他の處分を求むる者は其差出す書類に民事訴訟用印紙を貼用す可し但口述を以てする場合に於ては其調書に印紙を貼用す可し」左に掲くるものに付ては五拾錢の印紙を貼用す可し

抗告又は假差押の申立	假差押者より爲す破產宣告の申立
假拂獨豫の申立	支拂獨豫の申立

左に掲くるものに付ては貳拾錢の印紙を貼用す可し

抗告に對する答辯	裁判所の命令其他の處分の申立にして本法に於て特に規定せざる非訟事件に係るもの

破產手續に付ては破產財團中の貸方金額に應じ左の區別に從ひ印紙を貼用す可し但し財團管理費用其他破產手續上の費用及び財團の爲めに負擔したる債務弁に別余の費用の辨濟に供する金額は貸方金額より之を控除す可きものとす

財團の價額	
金拾圓まで	同
金貳拾圓まで	同
金五拾圓まで	同
金百圓まで	同
金貳百五拾圓まで	同
金五百圓まで	同
金千圓まで	同
金貳千五百圓まで	同
金五千圓まで	同
金五千圓を超ゆる分に付ては金千圓を加ふ	

協議契約に依り手數料を止めたるときは右半額を貼用す可し

諸稅種目

國稅	地租、所得稅
地方稅	地租割、戶數割、家屋稅、營業稅附加稅、雜種稅、地價割、營業割
府縣稅	戶別割、家屋割

地方稅々率

地租割　地租三分の一以內卽ち地租三圓を納むる地に就ては一圓までの地租割を賦課するを得

戶數割　戶數を以て賦課す

營業稅　國稅なき商業工業に賦課す然れども其營業稅は資本金額上高を標準とす

非法各府縣一定ならず多くは資本金額上高を標準とす

雜種稅　料理屋、待合茶屋、遊船宿、芝居茶屋、飲食店、湯屋、理髮人、雇人受宿、遊藝師匠、相撲、俳優、結髮、髮結、遊藝稼人、相場、劇場、興行、遊技場、人寄席、船車、乘馬、屠者、漁業、採藥の類に賦課す其法亦各府縣一定ならず但船車は國稅の類を超ゆるを以て程限とす又府縣に於て稅あり

地租割　地租割の地に就ては一圓までの地租割を賦課するを得

戶數割　戶數を以て賦課す

營業稅　國稅なき商業工業に賦課す然れども其營業稅は資本金額上高を標準とす

非法各府縣一定ならず多くは資本金額上高を標準とす

雜種稅　料理屋、待合茶屋、遊船宿、芝居茶屋、飲食店、湯屋、理髮人、雇人受宿、遊藝師匠、相撲、俳優、結髮、髮結、遊藝稼人、相場、劇場、興行、遊技場、人寄席、船車、乘馬、屠者、漁業、採藥の類に賦課す其法亦各府縣一定ならず但船車は國稅の類を超ゆるを以て程限とす又府縣に於て稅あり

地方稅　地租、戶數割、家屋稅、營業稅附加稅、雜種稅、地價割、營業割

府縣稅　戶別割、家屋割

利息制限法

金錢消費貸借上の利息を分て左の二種とす

契約上の利息　人民相互の契約を以て定め得べき所の利息にして元金百圓以下は一箇年に付百分の二十（二割）百圓以上千圓以下百分の十五（一割五分）千圓以上百分の十二（一割二分）以下とす若し此制限を超過する分は裁判上無効のものとし各制限に引直さしむ

法律上の利息　人民相互の契約を以て利息の高を定めざるとき裁判所より言渡す所のものにして元金の多少に拘はらず百分の六（六分）とす

出版條例之事

文書圖畫を出版するときは發行の日より判達し得べき日數を除き十日前製本三部を添へ內務大臣宛に届出へし其官廳に於てするものは發行前出版届は著作者又は其相續者及發行者連印にて之を差出すへし但非賣品は著作者のみにて届出ることを得

發行者は文書圖畫の販賣を以て營業とする者に限る但著作者又は相續者は發行者を兼ることを得

版權條例之事

版權の保護を受けんと欲する者は發行前製本六部の定價を添へ版權登錄を內務大臣宛に届出へし其官廳に於てする者は只其由を內務省に通知するのみなり

版權登錄の文書圖畫には其保護年限間は版權所有の四字を記載すへし其記載せざる者は登錄の効を失ふものとす

版權保護の年限は著作者の終身に五年を加へたるものとす若し版權登錄の月より死亡の月まで計算し之に五年を加へ仍は三十五年に足らざる時は版權登錄の月より三十五年とす

地球印藥用葡萄酒

郵便稅

第一種書狀　重量二匁毎に　貳錢
（二匁未滿亦同し）

第二種（郵便葉書　壹錢
往復郵便葉書　壹錢

第三種（每月一回以上發行する定時刊行物及其附錄一號一個重量十六匁毎に　五厘
（十六匁未滿亦同し）
（二號又は二個以上一束重量十六匁毎に　壹錢
（十六匁未滿亦同し）

第四種（書籍、帳簿、繪圖、雜誌、書翰、各種の印刷物、寫眞、雛形、模造物種子、野紙、製藥品の見本及雜形、模造物種子（重量卅匁毎に（卅匁未滿亦同し）貳錢

一書留郵便物は何種に拘はらず手數料金六錢

一市內別配達は東京京都及大阪は金拾錢其他の市內は金六錢

通常郵便爲替料

一爲替證書一枚金高は三拾圓を限り婦數は壹位を限るへし

一爲替料は路程の遠近に拘はらす左の割合にて納むへし

爲替金高			
五拾圓迄	同	清國上海と內地間に受授する爲替は左の如し	
三拾圓迄	同	爲替金高	
貳拾圓迄	同	三拾圓迄	四拾錢
拾圓迄	同	五拾圓迄	五拾錢

郵便小爲替料

郵便小爲替料證書一枚の金額は三圓以下とし婦數は壹位を限る

爲替料は小爲替證書一枚に付三錢とす小爲替證書の効用は其證書の日附より六十日を限りとす

電信爲替料

一電信爲替證書一枚の金高は三拾圓迄を限り一圓に滿たさる端數を差出すへからす

一爲替料は路程の遠近に拘はらす左の割合にて納むへし

爲替金高		
五拾圓迄	同	壹錢
貳拾圓迄	同	五錢
拾圓迄	同	拾錢

一電報料は爲替證書一枚に付金貳拾錢を納むへし

電話交換使用料

加入者の加入約束期限は其使用に屬する電話機及電話器を交付したる日より起算し滿二箇年とす

使用料は左の四期に通貨を以て其期の分を電話交換局に納付すへし

第一期	一月より三月まで	各市內一人一通信料	金五錢
第二期	四月より六月まで	東京、橫濱、大阪、神戶、各市內	金拾五錢
第三期	七月より九月まで	東京橫濱間	金貳拾五錢
第四期	十月より十二月まで	大阪神戶間	金五錢

電報局渡

電報の署符號は左の如し

至急官（私）報	ウナ　チラ
追尾電報	ナチ
改追尾電報	ヨム
同文電報	ニナ
返信電報	ツナ
受信電報前納	

電報局渡料は年額を四分し左に掲くる四期の別に依り其料金を前納すへし但特に納期を定むるものは此限にあらす

第一期	一月より三月まで	一箇年　金六錢
第二期	四月より六月まで	
第三期	七月より九月まで	
第四期	十月より十二月まで	

電信料

電信料は國內（一市內及壹岐對馬を除く）と通して左の如し

一和文　片假名十字以內一音信　金拾五錢
十字以內を加ふる每に金拾錢を增す

一歐文　五語以內住所氏名共　金貳拾五錢
一語を加ふる每に金五錢を增す

一市內に發する電報料は左の如し

一和文　片假名十字以內一音信　金五錢
十字以內を加ふる每に金三錢を增す

一歐文　五語以內住所氏名共　金拾錢
一語を加ふる每に金貳錢を增す

一至急官報は通常電報料の二倍

一至急私報は通常電報料の三倍

一追尾電報は追尾一回毎に原信電報料の半額を增す

一同文電報は原信を除き一通毎に和文は五錢歐文は拾五錢

一照校電報は原信電報料の半額を增す

一受信電報は和文は一音信歐文は五語の料金を增す

一發信人受取を請求すれは手數料金三錢

一別便配達を請求する時は九町毎に手數料金三錢

解船配達料は金貳拾錢

一原信正寫の手數料は和文百字以內毎に金貳錢歐文百語以內毎に金拾錢

局待	ヤム
親展	ニカ
郵便配達	ツツ
書留郵便配達	ナナ
別便配達	マツ
船配達	ハホ

蕞物の王、香氣の長、近來の一大發明、縉士貴夫人の必携品、と稱して傲誇にわらざるは東京○○商會より發賣する此の

麝香精 なり

染み易きものは褪め易し、とは此の麝香精を發明せざりし以前の格言なる可し、何となれば、此の麝香精は一度用ゐて全身久しく香氣馥郁とし、容易に去らざるなり、而して香氣の强壯なるは、目下發賣流行する、麝香水の比類にわらざるなり、加之らず、其の香味の高尚なる、夫の縉士紳賈貴婦人令孃に適當す、然りと雖も、梨園の粋郎花街の佳人も亦相應するの匂ひあり衣裳及び粧飾品等に塗擦け置なば、長く芳しくして惡臭を拂ひ消し、自然邪氣を近づけざるの妙あれば、流行病の感染等の患ひなく衛生上必らず缺く可からざるものなり体裁美麗にして進物に供してよし、香氣の馥郁、体裁美麗、衛生有効、眞に驚く可く實に賞す可し薫物の王、香氣の長との稱、自分免許にわらざるを知り給へよ、大方の佳人粹士諸君

壹個……金三拾五錢
高等品……金七拾五錢

價格 發賣本舖

大阪今橋（浪花橋角）

齋藤彦三郎

乙女香 なり

抑も此の乙女香は、原劑及び香材も特別なる品を撰み、精製せしものなれば、他家の賣品とお見競べにてお使用を乞ふ

○此の乙女香は、汗を乾かし、汗瘡、其の外種々の腫物、にきび、そばかす、なまづ、たゞれ等を未然に豫防ぐ

○此の乙女香は、腋臭、又は何所と無く身体に惡き臭みあるを去り、而して云ふに云へぬ程の佳き香を放つ

○此の乙女香は、匂ひ嚢の代用をなし、湯浴後に出る汗を押へ給はゝ、顔又肌を白く見せ光澤を出し化粧品をも兼ぬ

該る効驗あればにや、此の乙女香をお汗おさへの最上位なりと、諸人の仰らるゝならん歟、乞ふお試驗わらば虚と實は知らるゝなり

▲定價（壹包金三錢●上等品 金七錢●特別高等品 金拾六錢）

齋藤彦三郎

外國郵便爲替差出方及受取心得

爲替交換國名 | 貨幣 | 金額制度 | 爲替料

爲替交換國名	貨幣	金額制度	爲替料
香港	墨弗	廿五弗迄五拾弗	廿五錢
上海	墨弗	廿五弗迄五拾弗	廿五錢
海峽殖民地	墨弗	廿五弗迄五拾弗	廿五錢
英國	砂志片	拾砂	五拾砂迄壹弗
佛國	法參	貳百五拾弗	百廿五弗迄貳百五拾弗
米國	弗	百弗	廿五弗迄三拾五錢 三拾五錢迄六拾錢 六拾錢迄百弗
加奈陀	弗	仙	五拾弗迄五拾弗 廿五弗迄五拾弗

印度 ——北ボルニオ、ブルウネイ、ダルウネイ、サウス、カエールス ——南洋群島

英國郵政院ノ媒介ヲ以テ左ノ各所ト爲替ヲ交換スルヲ得ヘシ

アンヤゴア	ドミニカ
バハマス	領東印度
バルベドス	埃及
白耳義	クランド鳩
英領ガムビア	ジブラルタル、コースト
加奈太	ゴールドナダ
喜望峰	和蘭
サイプラス	英領ホンヂュラス

丁排及全領西印度

右各所ヘ可振出爲替料ハ英國爲替同樣タルヘシ但英國郵政院ニ於テ爲替金額ヨリ左ノ割合ヲ以テ媒介手數料ヲ引去ルヘシ

壹弗 三片一弗迄一弗ニ付 六片一弗以上五弗迄 九片一弗以上七弗迄 壹志

（聯合郵便爲替約定ニ據リ郵便爲替ヲ施行スル國々ハ左記ノモノトス）

澳地利	△日耳曼	緬馬尼亞	△△洪牙利
△△洪牙利	△伊太利	△瑞西	△△白耳義
△△瑞典	△△澳地利		

前記ノ諸國ニ於テ可振出爲替金額ハ振出當日ノ相場ヲ以テ佛貨ニ引直シ又前記ノ諸國ニ於テ可拂渡爲替金額ハ振出當日ノ相場ヲ以テ佛貨ニ引直シ其金額ヲ以テ本邦諸國ニ引直スベシ

爲替一口ノ爲替料ハ左ノ通リ

爲替金額ハ五百弗ヲ超過スヘカラス　五拾弗迄　壹錢（別ニ五錢ノ手數料ヲ拂フトキハ爲替拂渡證ヲ受取ルヲ得ヘシ）

五拾弗以上廿五弗ニ付　六錢

壹仙登片若クハ五參ノ分數ハ爲替トナスヘカラス上海ハ米國爲替ノミ取扱フ

英佛若クハ米國ニ於テ可拂渡爲替金額ハ振出當日ノ相場ヲ以テ順序ニ英佛若クハ米國貨幣ニ引直シ又英佛若クハ米國ニ於テ振出シタル爲替金額ハ爲替報知書或ハ爲替目錄到着當日ノ相場ヲ以テ日本貨幣ニ引直スベシ香港郵政院ノ媒介ヲ以テ左ノ各所ト爲替ヲ交換スルヲ得ヘシ但香港郵便支局所在ノ清國開港場ハ香港同樣タルベシ

諾威	ウイクトリア	歷山卓及瑞西	トハ東京橫濱ニ於テ
セイロン	西濠洲	電信爲替ヲモ取扱フ	
セントヴインセント	遙羅國盤谷		
シエルスレオン			
シーラレオン			
トバゴー			
トリニダツト			
トルクス鳩			
モロツコ國タンール			

登録商標

玉初堂

玉初堂製品廣告

薫香
線香焼香
煉香匂袋
麝香龍脳
沈香白檀
其他薫物各種

本舗ハ製ス薫物各種ハ渾テ上好品ヲ撰ビ而シテ專ラ廉價ヲ以テ貴需ニ應ズル候ヘ、偏ニ願ハ各位多寡ニ不拘御購求アラン事
但シ定價ヲ御入用ノ諸君ハ二錢郵券御送附アレバ速ニ追呈仕候

大阪南本町四丁目 中造玉初堂謹白

◉國語の數は全世界に大約九百種あり
◉人口は全世界の人口は大約十五億なり
◉地球の面積は大約一億九千七百萬方英里
◉水面洋海の面積は大約一億四千五百萬方英里
◉地面陸地の面積は大約五千二百萬方英里
◉洋海
○大平洋……七、〇〇〇、〇〇〇方英里
○大西洋……三、五〇〇、〇〇〇方英里
○印度洋……三、五〇〇、〇〇〇方英里
○南氷洋……七、五〇〇、〇〇〇方英里
○北氷洋……四、〇〇〇、〇〇〇方英里
○諸内海……一六、〇〇〇、〇〇〇方英里

各大陸の面積及人口は左の如し

◉大陸	面積	人口
歐羅巴	三、九二一、一一五方英里	三八〇七、〇〇〇人
亞細亞	一六、四二八、九四〇方英里	八七、九五九、四〇九人
北亞米利加	八、三五五、四二五方英里	七、四一〇、〇四二方英里
南亞米利加	七、四一〇、〇四二方英里	一四、四二八、二〇四人
亞弗利加	一二、〇〇〇、〇〇〇方英里	一四七、九三〇、五〇二人
オセアニア	三、一九八、四五一方英里	四一、七四七、五九八人

◉高山
歐羅巴 刺巴……三三、七二一、九二三人
亞細亞 エヴェレスト……二九、〇〇二英尺
北亞米利加 ヒマラヤ山脈……二〇、四〇〇英尺
南亞米利加 コースト山脈……二〇、〇〇〇英尺
亞弗利加 ランゲル……一九、八〇〇英尺
オセアニア イランプ……一四、八〇〇英尺
キリマンジャロ……一九、七九〇英尺
ムーン山脈……一〇、〇五五英尺
ヘルキュールス……一〇、〇五五英尺
ノース山脈……三、七六英尺

◉湖水 オル湖なり、其面積三萬二千方英里
◉山岳 最大なるは北米合衆國にあるシーペリオル湖の最も高きはニウギニーのヘルキュールス山なり、直立三萬二千七百八十六英尺
◉河流 百八十英里、又其最も長きは亞弗利加のナイル河にして延長四千百英里、水源は未だ詳ならず
◉噴火山 最も高きはコトパクシ山にして、直立一萬八千八百英尺なり
◉瀑布 最も高きは北米カリフォニア州のセンチネル瀑にして高さ三千二百七十英尺、又其最も大なる北米のナイアガラ瀑にして、毎一時間に吐出する水量は實に三千二百萬噸なり
◉潮 ベンガル灣に於ては滿潮の時水高七十英尺を増し、ファンディ灣頭のモンクトンと稱する地に於ては全六十英尺を増す蓋ベンガル灣は潮の最も高き所なり
◉降雨量 印度のカサヤに於ては一年間の降雨量實に六百十英寸に上りたる事あり、又アサムのチェラプンギと稱する地は降雨最も多き所にして十五年間の平均雨量四百九十三英寸なり
◉人間の到りし最北地 西暦紀元千八百八十二年の五月にロックウード氏は北緯八十三度二十四分三十秒の地に到りしが是人の到達し得たる最北の地なり
◉人間の到りし最南地 西暦紀元千八百四十二年の二月にロス氏は南緯七十八度十一分の所に到りしが是人の到達し得たる最南の極點なり
◉水道 古昔羅馬帝國に於ては九の水道ありて一日一人に付き二百ガルロン割合にて給水せしが一日の總量實に三億二千萬ガルロンなりき、現今有名なる水道は紐育、マドリッド、マルセレス、グラスゴー、ワシントン等の都府にあるものなるが其最も大なるものは一日に一億九百萬ガルロンの水を供給す
◉隧道(トンネル) 其最も長きはハンガリー國にあり、其延長十英里と二分七厘
◉橋梁 紐育及ブルークリン橋は架設に十三年を費したり其重量三萬四千噸にして八分の一英寸の針金五

本家

広告

大阪心斎橋筋南久宝寺町東ヘ入

山形屋

洋服店

電話本局一〇一番

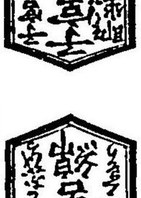
家庭

催眠術

子宮丸の効能

本宮

「子宮本子宮丸」は「悪吸な」「汚高く鍋轡し」上肩頭とり頭痛痛みて下腹に塊にて痛み手足腰子宮のへ又はつり痛ひとステリー症伶いふ子宮ちの道神経を治す



子宮の病は「宮本子宮丸」の雑用剤にして子宮及び膣の炎症たれを治し子宮の痛ひわる等を緩ひ香わ劣る子宮絶なり

子なき宮は嬪入に告

共佐しんに子宮はなすへ則

潤腹し乾製した子宮絶の月経痛を緩ひ等わる子宮絶なり

圖の宮子ゐ座すんしんに

大阪株式取引所仲買人

本店
大島甚三
大阪市東區淡路町壹丁目三十二番屋敷
電話架設中

株式仲買店
大島甚三
大阪市東區北濱二丁目二百九十番屋敷
電話五百五十番

諸株式定期及現物御便利ヲ計リ懇篤正實ニ御取扱可申候間多少不論御注文被仰付度伏テ希希候

内外大博覽會賞賜

優等清酒廣告

商標有標

松の壽

醸造元
堺市大町西二丁
綿谷利平

◉瀧車　の速力最大なるはバルチモア及びワシントン間にして一時間に七十英里を走る所あり、次はフィラデルフィア及びリーディング間にして四十六秒時間に一哩を走る所あり

◉婚姻式　歐米に於ては婚姻後年期を定めて祝の式を行ふ、其名稱は次の如し、○第一周年　木綿式○第二年　紙式○第三年　糠苹式○第五年　木材式○第七年　羊毛式○第十年　鉛式○第十二年　絹及麻布式○第十五年　水晶式○第二十年　陶器式○第二十五年　銀式○第三十年　眞珠式○第四十年　紅寶石式○第五十年　黃金式○第七十五年　金剛石式

◉新聞雜誌　全世界に於ける新聞及其他定時刊行物の數は四萬四千三百種にして、內歐洲二萬三千種、北亞米利加州一萬七千三百種、亞細亞洲三千種、オセアニア洲七百種、南亞米利加洲二百五十種、亞弗利加洲五十種なり、以て世界六大洲の文明の度を知るに足れり

◉滿月　年々歲々十二の月はあれども西曆紀元千八百六十六年の第二月は最も注意すべき月なり、卽ち此月には滿月と云ふもの無かりき、是實に空前の事にして又殆ど絕後の事たり、星學者は云へり、常時より武百五十萬年を經過するに非されば再びかゝる事を見る能はざるなりと、果して然らば人類は再び此事に遭ふの期無きのみならず、其事の有無さへ豫知すべからず、蓋し武百五十萬年を經過する間には我地球及び月球が如何なる變化に遭遇するや測り知るべからざればなり、

◉世界の死亡數　全世界に於ける死亡者の數は每一分時に六十八人、每一日に九萬七千七百九十八人、每一年に三千五百七十一萬七千七百九十八人の割合にして出生の數は每一分時に七十人、每一日に十萬八百人、每一年に三千六百八十一萬七千貳百人の割合なり、

◉岩鹽　アイダホの近傍なるコロラド砂漠中には廣大なる岩鹽ありて此所に鐵道を布設する時の如きは千二百英尺の間岩鹽の圈塊を以て線路を遮斷するの止むを得ざるに至れり、以て其一班を察知するに足れり、蓋し此地は往昔海なりしが後海水乾き去りてか、る岩鹽を殘せるものなり、其廣袤五十英里に亘り產額の多きこと驚くに餘りあり、其質も亦頗る上等なり、

◉印度の鐵道　西曆紀元千八百五十三年に於ては印度國內鐵道の延長僅に二十英里半なりしが全千八百七十三年には五千六百九十五英里となり、千八百八十七年には一萬三千三百八十六英里の延長を見るに至れり

◉波浪　大洋中に於ける波浪の最も高きは七十英尺に及ぶ而して大洋に於ける波浪の力は平均一平方英尺毎に夏季は六百十一磅、冬季は二千〇六十八磅なるが暴風の際其力六千九百八十三磅に達したることあり、又波浪が八英尺の高さある時は其數一英里に三十五にして一分時に八、十五英尺の高さある時は一英里に六にして一分時に五、二十英尺の高さある時は一英里に三にして一分時に四なり

◉風の速力　の最大なるは一時間に百八十英里

◉流星の速力　最も速力の大なる大砲の彈丸と雖ども一秒時間に六百ヤードを行くに過ぎず、然るに流星は一秒時間に四萬ヤード若くは六萬ヤードの速力を以て空中を通過す

◉大陽　は地球を去ること九千百五十萬英里、而して大陽の直徑は八十六萬四千三百八十英里あり、

◉天体　人の肉眼にて認め得べき星の數は高緯度の地方に於ては四千、赤道直下に於ては五千なり、又最も強力なる望遠鏡の力を借らば六千萬を認め得べし、

◉光線の速力　光線は一秒時間に二十一萬三千英里の速力を以て走る、故に二百四十萬英里を距りたる月球よりは僅に一秒四分の一時間にて其光線地球面に達

舶來硝子板仝硝子切◉硝子器物種々
鐵道用硝子器 幷ニ 客車用窓硝子
米國製空氣ランプ 幷ニ 一枚眞ランプ

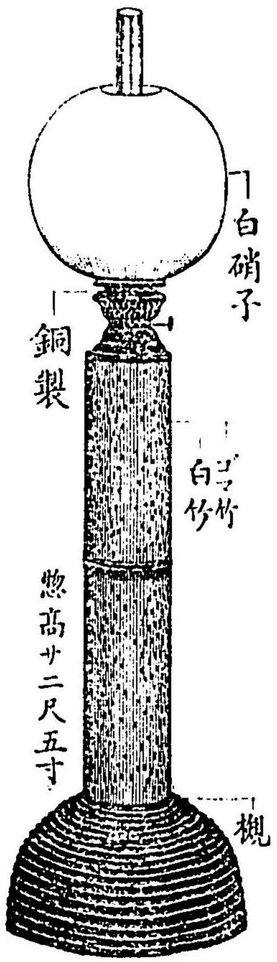
住山好

席用ランプ

代價金壹圓廿五錢

箱壹本入 參拾五錢

仝貳本入 五拾錢



大阪市南區八幡筋心齋橋通東入

森高硝子店

し、九千百五十萬英里を距りたる大陽よりは八分時、六億一千七百萬英里を距りたる木星よりは五十二分時にして其光線地球面に達す、此の如く光線の速力は非常なるものなれども無窮至遠の距離にある天体は其光線が地球に達する迄に數百千萬年を要するなり、故に今日人々の認め得る星体は僅に其光線が地球に到達せしもの、みゝ、今日に於て猶光線が我球上に達せざるもの固より多かるべし

◉水と陸　ジョンセーレー氏曰く、今若し陸地と海底とを平にし、陸に高低無く海に深淺無からしめば、陸地の高さは二千二百五十英尺にして海の深さは一萬二千四百八十英尺なり、若し又陸地を破壞して海中に投じ且つ海底に凹凸なからしめば我地球は二英里の深さある水を以て全面を包まるべし

◉郵便切手　西曆紀元千八百八十七年にアントウヮープに於て開きたる内國博覽會に一百萬種の郵便切手を出品したる者あり、其中に第十八世紀に發行したる世界中最古の郵便切手と九十日間に全世界を一週したる一の郵便用箋ありき

◉信書　郵便局の手を經る信書の數は毎一年平均人口一人に付き左の如し

英國四十〇澳國廿五〇瑞西三十〇白耳義廿五〇合衆國二十〇獨乙二十〇佛國十七〇伊太利七〇西班牙六〇葡萄牙五〇日本三〇露西亞二

◉紐育の生活　夫婦と二人の小兒より成れる家族は毎一週間に七弗五十仙の儲けあれば紐育に於て生活を營むことを得べし、卽ち充分節儉して、家賃に一弗、燃料に五十仙、食料に二弗三十八仙、衣服に二弗、を毎一週間に費すとすれば猶一弗五十仙の餘裕あり、若し之を費消すること無くんば一年に大約八十弗を貯へ得べきなり

◉輸出入品の運賃及口錢　西曆紀元千八百六十一年より仝千八百八十年に至る二十年間に於て世界各國の輸入總額は輸出總額より一割二分多かりき、此一割二分の差は卽ち運賃と口錢なり附けて言ふ運賃は五百弗の貨物に對して通常四十弗の割合なり

◉眞珠　最近十年間に於て眞珠は大に歐米諸國の好評を博し其探索も亦大に濠洲の西岸、錫倫島、波斯灣及ローウアーカリフォルニアの海岸に於て盛大となり、毎一年の産出價額一百萬弗に及べり

◉歐洲の軍　西曆紀元千八百廿二年より仝千八百八十一年に至る五十年間に於て歐洲の陸軍兵員は六割を增加せり、又千八百八十九年に於ては其數三百萬人以上ありて人口一萬に付き九十八人の割合なりき而して其費用の總額は八億弗なりしが之を人口に割付くれば其割合佛國最も多く一人一年に四弗半を負擔せり、又千八百八十一年に於ける陸軍の費用は彼の多くの軍費を要したる普佛戰爭のありし年と略同額にして之に海軍の費用を合算すれば却て三割の增加あり卽ち每一人の負擔五十仙多き割合なり（但し英國は廿五仙の減）要するに歐洲大陸の陸海軍は每年大約住民の十日間の儲け高を費消し、英國は七日分を費消するものなり

◉英佛の國債償却と軍費　英佛二國が年々國債償却の爲めに支出する金額は四億七百萬弗にして其陸海軍に費す所は三億四千萬弗なり、但し陸海軍に在ては他に年々七十三萬の壯年を課役し居るが故に此壯年が每一年に百弗を償するものと假定せば右の三億四千萬弗に又七千三百萬弗を加へざるべからず

◉大砲　世界中に大砲の數大約三萬七千ありて其中能く用に耐ゆるものは二萬なり、過ぎし普佛の戰爭に普人は佛人より三千四百八十五の野戰砲と三千三百の要塞砲と郡合七千貳百三十四の大砲を奪ひたり、又ウ

商業資料は大阪商業上の美風良習慣を發揚する大機關にして古今未曾有の商業雜誌なり……

我國安政以前の秩序整然たる商業歷史を知らんと欲せば先づ此商業資料を讀め……

商業資料は材料豐富にして記事精確なり故に內外實業者の一大寶典たるのみならず經濟學者之を讀で益あり文學者之を見て趣味の多きを感ず……

商業資料は昨年初號を發行せし以來內外非常の喝采を博し歐州及び米國各地にも數多の愛讀者あり……

商業資料に掲載の諸欄左の如し

一 論　說　　二 沿革由來　　三 近古叢話　　四 統　計　　五 經濟彙報
六 口碑漫錄　　七 產業要錄　　八 名士經濟談　　九 商業教育　　十 商園詞香
十一 億實錄　　十二 商人傳記　　十三 涉史餘錄　　十四 近江商人　　十五 商海蒙求
十六 海外近情　　十七 金融商況　　十八 貨幣制度　　十九 雜　錄　　二十 寄　書
廿一 雜　說　　廿二 質　疑　　廿三 廣　告　　廿四 社　告

定價　○一部金九錢　○十二部前金壹圓八拾五錢　○市外郵送稅一冊ニ付壹錢宛
廣告料　○五號活字廿二字詰一行ニ付金拾錢　但し二號四號六號活字は右五號字に準ず

商業資料發行所

大阪市東區內淡路町一丁目三十八番屋敷
（電話架設中）

大阪經濟社

大阪市北區中之島三丁目大阪郵便電信局前
（電話番號六百二十一番）

同支社

支社

商業資料發行所

大阪市東區心齋橋筋北久寶寺町　中村蜂雄
同東區備後町三丁目　岡島新聞舖
同東區心齋橋筋北久寶寺町　學齡館支部

東京市京橋區桶町一番地　梅原出張店
神戶市多聞通裁判所前　石丸日東館

オルターの戰爭に於て英軍の大砲を發射せしこと九千四百六十七回にして佛國の戰死者一人に付き一發の割合なりき、アームストロング砲の製造費は每一噸に五百弗を要し、クルップ砲は全八百五十弗を要す

◉燈臺　ヘンリー岬にある燈臺は鐵造にして高さ百六十五英尺あり、是世界中最も高き燈臺なり

◉塔　西曆紀元千八百八十九年に佛京巴利に建設したるエッフェル塔は高さ九百八十四英尺あり、之を世界中最高の塔とす

◉最高建築物　人の能み得べき最高の建築物はチベットに於ける一寺院にして其高さ一萬六千英尺あり、次はペルーに於ける或鐵道停車場にして其高さ一萬五千六百三十五英尺あり

◉砲臺　砲臺の最も堅牢なるは英吉利國の南海岸ギブラルターと稱する地にあり地中海の咽喉を扼す

◉旅館　旅館の最大なるは米國桑港のパレース、ホテルなり縱橫二百五十英尺より二百七十五英尺、高さ百二十英尺、而して客室の數一千あり

◉大砲鑄造所　クルップ砲鑄造所の最大なるは獨乙國のエッセンと稱する地にあり、蓋しクルップ砲と稱する今の銃砲中最も銳利なるものなり

◉石柱　石柱の最も高きは埃及國のカルナックと稱する地にあり、其高さ一百〇八英尺と十英寸あり

◉紀念碑　紀念碑は高さ五百五十五英尺あり是世界中最高の紀念碑なり　ワシントンの紀念碑の建築最も大なるものは英京倫敦にあり

◉鐵道停車場　鐵道停車場は英京倫敦に於けるセント、パンクラス停車場なり

◉最大電燈　最大電燈はシドニーの燈臺にあるもの十八萬燭光分の割なり

◉魚類の蕃殖　魚類は非常に多き卵を產するが故に魚類及び產卵にして絕へず滅却せらるゝに非ざれば地球上は遂に魚類を以て滿たさるゝに至るべし、例へばニウジーランドの近海に於て年々漁獵する大口魚の數は六千萬乃至七千萬尾に上ると雖ども一尾の雌大口魚が產卵季每に四千五百萬の卵を產するを思ひ、又魚卵の一塊中に營て八百萬の卵ありしことなどを考ふれば彼の年々漁獵する數の如きは實に微々たるものなり、今若し此漁獵無く六千萬の大口魚をして其生を保たしめば三千萬の雌大口魚が各五百萬の卵を每一年に產するものと假定するも一年間に猶百五十兆の新大口魚を得るなり、他の魚は大口魚と全一ならざるも何れも非常に蕃殖の速なるものなり、例へば六七オンスの重量ある青魚は三萬の卵を產し得るが故に一雙の青魚は如何に少く見積るとも三年間にして一億五千四百萬尾となるべし、パフン氏は云へり若し一雙の青魚をして恣に蕃殖せしめなば二十年の後其容量吾人の住せる地球と全一なるに至るべしと、以て魚類蕃殖の速なる一班を想像すべきなり

◉電氣の速力　空中に架設せる電線は一秒時間に一萬四千英里乃至一萬六千英里の速力を以て電氣を傳達す、但し此速力は電線が地面を去ること遠きに從ひて增大するものなり故に地下に埋伏したる電線は海底の電線と共に其速力空中線に及ばず

◉麥酒の費消高　麥酒製造所は歐洲に五萬四百五十一ケ所と合衆國に三千三百ケ所とあり而して其一年間の全產額は廿二億四千四百萬ガルロン卽ち一人に付き九ガルロン七分の割合なり、就中英國に於ける費消高は十億七百萬ガルロン卽ち一人に付き廿八ガルロン六分の割なり

◉製靴機械　合衆國にて發明せし製靴機械は職工一人にて一日に長靴三百足を製することを得、マサチユーセッツの或製靴場の如きは現に此機械を使用し居れるが此製靴場の製作高は巴里府の製靴師三萬二千人の

營業ノ振合

當座預金（此預リ金ハ五圓以上ナレバ何程ニテモ預リ可申候尤小切手ヲ御渡シ可申候御預ケ金ハ入用ノ時ハ此引出小切手ニ金高ヲ書認メ銀行ヘ御持參ニテ引出シ又ハ御取引先ヘ御渡シ可申候）

定期預金（此預リ金ハ百圓以上何程ニテモ預リ可申候壹ケ年以上ハ（年六分）六ケ月以上（年五分七厘）三ケ月以上（年五分四厘）ノ割ナル利息ヲ以テ御預リ申候利息ハ御預ケ金ノ高ト月數ノ長短トニヨリテ可成御利方ヨリ御相談可致候）

別段預金（此預リ金ハ金高ノ制限モナク期限モ定メズ御預リ申テ御預ケ主ノ御都合ニヨリテ相當ノ利息付ニテ前日或ハ三日前ニ通知引出シノ御約束ニテ取扱可申候）

保護預リ（此預リハ金銀貨幣紙幣井ニ諸公債証書諸株券諸証書類其他貴重ナル物品ノ保護ヲ銀行ヘ御依賴ニナレバ嚴重ニ保護ヲ致シ預リ証書ヲ御渡シ可申候何時ニテモ引替ニ御渡シ可申候）

振出シ手形（此手形ハ金銀貨紙幣等ノ御携帶又ハ受渡シノ節ニハ是非トモ此手形ハ必要ニ御座候則チ現金ヲ銀行ヘ御持參ニナレバ直ナニ銀行ハ預リ手形（即チ引出手形）ヲ御渡シ申上ケ其預リ手形ニテ總テノ御取引ヲナサルレバ多クノ金員ヲ算ヘル手數モナク決シテ間違モ出來不申候尤行ハ手形御持參ノ御方ヘハ何時ニテモ金員ヲ御渡シ可申候）

小口預金（此預リ金ハ當座預リ金ト略同シク帳ヲ差上可申候尤シテ御引出シノ節ハ通帳ノ受取ヲ以テ御持參ニ相成ハ何時ニテモ御渡シ可申候利息ハ百圓ニ付一日金壹錢五厘ノ利付可致候）

當座貸越（此仲越金ハ諸公債証書諸有價証券又ハ地所火災保險付建家證書等ヲ根抵當トシ保證人ヲ定メ相當ノ抵當品ヲ添ヘ御差出ニナレバ可成的低利ニテ取扱可申候最モ他人ヘハ決シテ知レヌ樣主極便利ニ御座候）

貸附金（此レハ金員ノ御入用ノトキ金高ト期限ヲ定メ相當ノ抵當品ヲ添ヘ御差出ニナレバ可成的低利ニテ取扱可致候最モ他人ヘハ決シテ知レヌ樣主極便利ニ御座候）

爲替手形約束手形（眞正ノ商業手形ト認メタル分ハ賣ナル証人弐名以上アル手形又ハ諸公債市債證有價証券擔保ノ割引）（保付ノ手形ハ特別低利ニ割引可致候）

代金取立（當所物品賣代金其他ノ諸手形類ノ取立ヲ銀行ヘ御依賴ニナレバ取扱料トシテ僅ノ手數料ヲ申受ケ迅速ニ取扱可致候）

大阪市南區笠屋町百三拾六番邸（三休橋八幡筋北へ入西側）

株式會社 **島之内銀行**

頭取 岡本音七　　支配人 大門新兵衛

製作高と相等し、機械の功用實に驚くに餘りあり

◉動物の血液　シカゴ市の近傍に一工場あり動物の血液を以てボタン、革帶、帶止等種々有用なる物品を製造せり、其製造法は先づ血液の水分を蒸發して稍堅き扁平のものと爲し、次で種々なる化學的の作用によりて終に器具に變成せしむるなり而して此工場に於ては日々屠牛の血液八千乃至一萬ガルロンを用ふるなり

◉生命保險　西暦紀元千八百八十年に於ける英國生命保險會社の保險計畫の數は八十七萬九千枚なりき、又保險金額の最も多きはフィラデルフィアの某氏にして一生命の保險額實に百二十五萬弗なりき

◉飢饉　近世災害の最も甚しかりし飢饉は西暦紀元千八百六十六年に印度に起りたるものなり、此飢饉の爲め餓死したる者實に百四十五萬人なりき

◉疫病　西暦紀元千六百五十八年に子ープルスに起りたる疫病は三十八萬人を斃し、全千八百五十四年に朝鮮に起りたる疫病は九十萬五千人の生命を奪ひたり

◉地震　第十二世紀以來最も多く人命を損ひし地震は西暦紀元千七百三年に日本の江戸に起りたるものにして死者十九萬人、次は全千六百九十三年にシシリに起りたるものにして死者十萬人なりき

◉出版用紙　北米合衆國に於て出版の爲め年々使用する洋紙は大約十萬七千噸なりといふ

◉富豪　古往今來最も富みたる人はヒシオス、リディアンと云へる人なり、其財産五億弗ありき

◉大事業　西暦千八百八十七年に合衆國シカゴ市の運河業アーモー氏は二千萬弗を其事業に擲ちたり是恐くは一己人一年間の事業として前後比無き所ならん

◉英國の儲け金　英國は其活潑盛大なる商工の業によりて平均一日二百萬弗の金儲けを爲し居れり

◉富國　世界中に於て最も富める國は北米合衆國なり、其財産總額六百六十億弗

◉國債　の最も多き國は佛蘭西なり、其總額六十一億二千〇五十四萬八千三百三十一弗なり

◉通貨　の最も多きも亦佛國なり、金銀貨及紙幣の合計額二十五億弗、即ち住民一人に付き四十二弗一五

◉土地所有者　最も多く土地を所有せるは英國サウサーランドの公爵なり其所有地百卅五萬八千エーカルの最も少し即ち前者は人口百人に付き廿七人

◉歲入　左に記すは各主權者日々の收入也

△露西亞皇帝　二萬五千弗△古耳古皇帝　一萬八千弗

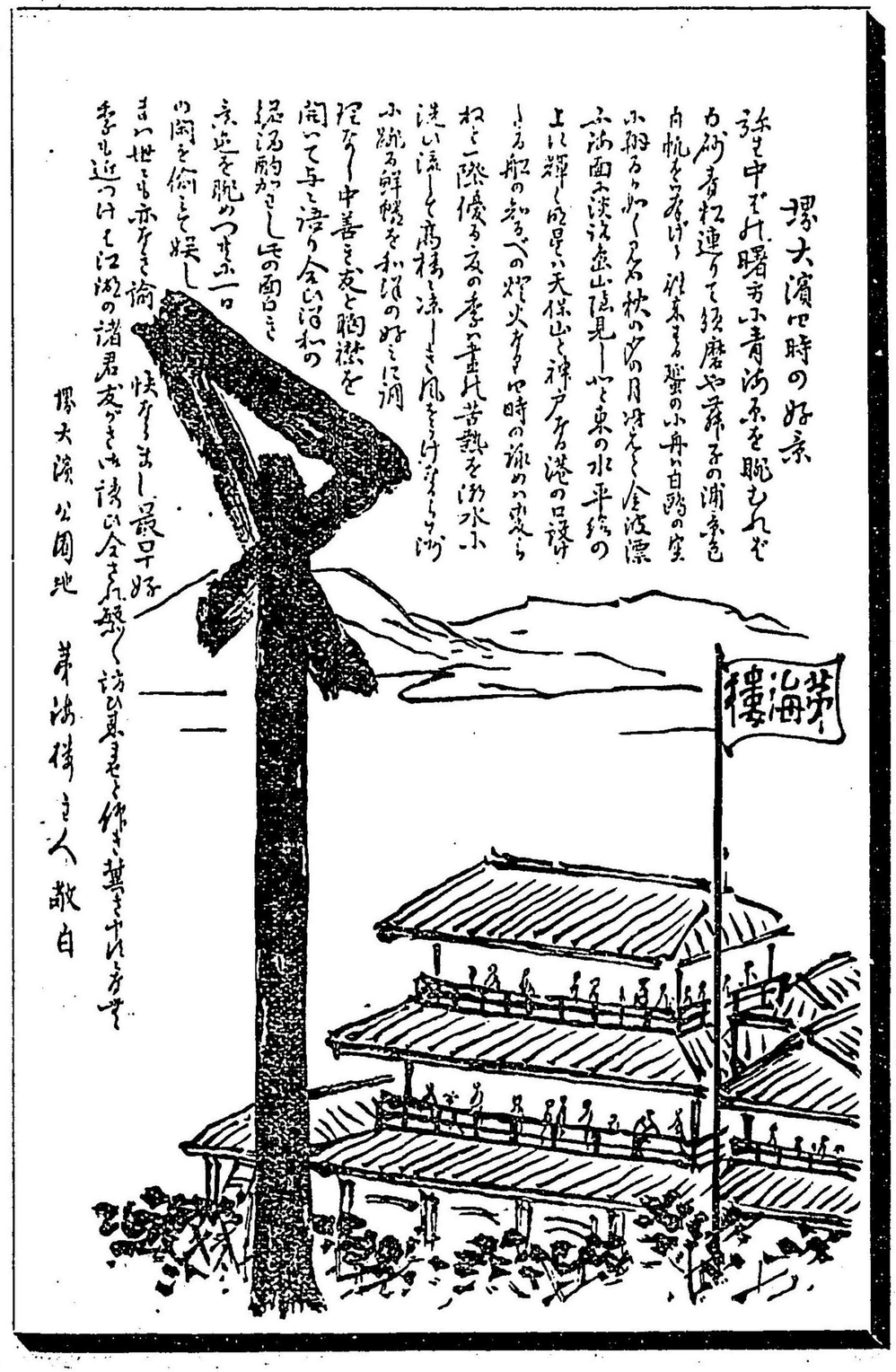
△澳斯太利亞皇帝　一萬弗△獨乙皇帝　八千弗△伊太利王　六千四百弗△英吉利女王　六千三百弗△佛蘭西大統領　五百弗△北米合衆國大統領　百三十七弗

◉花　日本は櫻花を尊び、英國は薔薇花、佛國は百合花、蘇格蘭は薊花、愛蘭は醋醬草花を尊ぶ

◉無病者　通常無病壯健に見ゆる人と雖ども仔細に撿する時は輕重こそあれ多くは疾病を有せるものなり今眞誠の無病者を精撿するに佛國に最も多くして愛蘭及蘇格蘭に最も少し即ち前者は人口百人に付き廿七人の割合にして後者は百人に付き廿二人の割合なり

◉子無き人　兒を擧ぐること能はざる者婦人は廿人に付き一人男子は三十人に付き一人男女平均百人に付四人の割合なり

◉諸種飲食物　米穀を最も多く費消するは露西亞人にして平均一人一年の費消高四百四十磅、獸肉は合衆國人にして百二十磅、珈琲は白耳義及び和蘭人にして百七十五磅、牛酪は合衆國人にして十六磅、砂糖は英國人にして六十八磅、煙草は白耳義及び和蘭人にして八十四磅、葡萄酒は佛國人にして二十ガルロン餘、麥酒は英國人にして二十八ガルロン半、酒精はデンマークにして四ガルロン三分なり、以て各國人民の嗜好を



環大濱四時の好景

弱き中ぞれ曙方ふ青海原を眺もれぞ
が衿杜連りて往磨や蒜子の浦景色
白帆をつらけり 雁来る雲の小舟の白路の空
ふ翔るかりくる名秋の空の月冴えて全波漂
ふ海面の淡波遠山遠見一ツと東の水平線の
上に輝く所ぞ天保山と神戸名港の口設け
ある船のおるべの燈火をや四時の海の景ら
ねど一際優る夜の景や更に苦熱を洗水ふ
洗い流して高楊涼一き風をけなるう海
ふ流る鮮艇を利潤のなりに洞
程なく中善き友と胸襟を
開て手を握り合ふ沿和の
親酒酌かはしも面白き
永迄を眺めつゞふ一口
の酒を倫そ快し
また世も亦なき倫 快なりまし最早好
季も近つけと江湖の諸君友がきふ談ふ合きれ

環大濱公園地 華海樓主人 敬白

知ることを得べし

◉珈琲　全世界に於て珈琲を費消する高は年々六百五十萬噸、其價額二億六千弗、卽ち一噸の價平均四百弗なり、其主なる産出地は次の如し。東印度及錫倫（二萬五千噸）、ジャヴァ（七萬五千噸）、ブラジル（卅六萬噸）、其他コスタリカ、北米中央部等

◉牛酪　歐洲、加奈太及北米合衆國に於ける牛酪の産出高は一年に大約百五萬五千噸、之を人口に割付くれば一人に付き七磅の割合なり、更に之を乳汁を搾り取るべき牝牛の數に割付くれば一頭に付き一年に五磅の割合となるなり

◉燕巢　支那人がソップに用ふる燕巢は年々廣東に向て九百萬を輸入す、其價一オンスに付き二弗五十錢、而して五十個の巢は僅に重量一磅なるが故に食品中頗る高價なるものなり、シンガポール近傍に産す

◉麥酒　は英國に於て最も多く費消し、毎一年一人の平均費消額廿八ガルロン半なる事は前項記すが如し、今其總額を算するに實に十億七百萬ガルロンなり

◉輸出　の最も盛なるは英國なり、卽ち年々の輸出額大約十二億五百萬弗なり

◉輸入　最も多く外國品を輸入するも亦英國なり、卽ち年々の輸入額大約十七億四千萬弗なり

◉漁業　の最も盛なるも亦英國なり、漁船の數大約三萬五千艘、以て其盛大なるを知るべし

◉製造業　の最も盛なるも亦英國なり、卽ち製造品價額大約十六億一千萬弗なり

◉工匠　の最も多きは獨乙國にして其數一千萬人以上あり、又比較的に多きは白耳義人にして人口百人に付き二十六人の割合に當れり

◉農業と製造業　西曆紀元千七百年以來歐米兩大陸に於ては農産物の産出價額は一割三分を增加し、製造品の産出價額は四割三分を減少したりを云ふ

◉毛糸　を最も多く輸出するは英國なり、毎一年の輸出高大約三億二千萬磅

◉硫黄　シシリ國は年々二十九萬噸の硫黄を輸出す

◉曹達　西曆紀元千八百八十二年に於ける英國の曹達産出高は四十三萬二千噸にてありき

◉石鹸　西曆紀元千八百八十一年に於ける英國の石鹸輸出額は三千九百萬磅にてありき

◉阿片　毎年印度より輸出する阿片は六千噸なり

◉石炭　日本の石炭は西曆紀元千八百八十八年に米國桑港に向ふて始めて輸出せられたり（千三百二十噸）

◉酒精　露西亞に於ては年々一億七千八百萬ガルロンの酒精を費消す、是費消額の最多なるものなり

◉亞鉛　を最も多く産するは露西亞國なり、毎一年の産額十萬二千噸

◉水銀　を最も多く産するは北米カリフォニア州にして一年の産額一千三百八十噸、而して最も多く之を費消するは英國なり、一年の費消高一千五百五十噸

◉鉛　を最も多く産するは西班牙國なり、毎一年の産額九萬二千三百噸

◉鐵區　の最大なるはナバダ國のコムストック坑なり延長四英里と四分の三、巾六百乃至千英尺、深さ未詳、現在の最深坑井は三千四百英尺、而して此所より採掘せし金銀價額は五億五千弗以上なり

◉絹布　は支那に於て最も多く産出せらる、毎一年の産額二千一百萬磅

◉リンチン　の製造は英國に於て最も盛なり、此製造に用ふる錘數實に百四十八萬五千

◉紙　を最も多く産出するは北米合衆國なり、毎一年の産出額五億三千萬磅

◉紡績　の事業は英國に於て最も盛なり、卽ち全國

大日本帝國海陸軍御用

醇良無比扇印

抑〳〵ブドーとは外國人のおだうの實を搾りて作りたる酒にして若し之を日々よき程にのむときは身体いやましにつよくなりてまことにふしぎの妙酒なり近き頃我國とつ國とゆき來するにつれ此酒我國にも渡來して諸人の購ふ事となりしが年たつと共にはらわしき人遠こちに現はれいと粗〳〵しき酒を作り之ぞ我國第一の舶載のものにもすぐれたるよき品なりなんど、ふれ廻りありきてわさましくも人をそこなひける弊店あるじ之を聽きうぬしれものなんじようかゝる事を致さすべきよし〳〵と云ふてこぞの春頃より無もてかの佛……國ホルドー府エデルザー會社へかけ合ひいとすぐれたるよきぶだう酒を舶載してわふきのしるしをつけ賣り廣めけるにいたく世の人の心にかなひとちまんよきの注文をいたゞきひたすらよろこび居る折から此頃我國と支那國とのいくさ初まりおまたのものゝふ彼の國へ押出すに付き其飲料としていとかしこくも我扇印をおまた御買入れに預り又た一しほのよろこびをいたしけり之れなん此扇印の品がら彼の粗〳〵しきものよりいと〳〵すぐれたるためしなるべし世の人こひ願はくは彼方の品と同じものとな思ひそ

日本一手輸入發賣元

大阪市東區安土町四丁目

洋酒問屋　橋本商店

◉年◉産◉額◉砂二糖六百噸も多く産するは獨乙國なり、毎一年の産
◉額◉産◉額◉晨年◉一◉の◉獲千收穫麥麥五億二千萬も多く産するは露西亞國なり、毎一年の收
◉年◉産◉額◉寸一◉出◉四◉四億二千萬も多く産するは北米合衆國なり、毎一年の
◉年◉産◉額◉一◉出◉額◉一億二千萬も多く産するは英

濱寺公園此地ハ古來高石ケ濱ト稱シ多ク古歌ニモ詠セラレツヽアル勝地ニシテ風光ノ明媚ナル眺望ノ絶佳ナル決シテ須磨舞子等ニ讓ラサル可シ近年斯所ニ海濱院ナ建設シ專ラ海水沐浴ノ便ニ供セリ去レハ沉痾痼疾ナ養フ客ハ固リ無病健康ノ人ト雖モ來リ遊フ者四時斷ユルコトナシ殊ニ夏候ハ游泳ニ適當ノ季節ナルノミナラズ海濱朝夕ノ景色モ一層ノ美ナ呈シ西北ハ遠ク淡路嶋山ヨリ摩耶六甲ノ諸山ナ煙波渺茫ノ間ニ望ミ東ハ葛城金剛ノ諸嶺ナ雲霧靉靆ノ中ニ卸ク汀渚ノ漣波白砂ナ洗テ心目ナ清ラカニシテ海上ノ潮風ハ松樹ノ梢ナ抹シテ耳ナ爽快ナラシムル等其趣實ニ仙境モ啻ナラス希クハ貴顯ナ煩フテ欝散ナ爲サント欲セラル、雅客ハ一回御枉顧アランコナ

但シ海水浴入券料一日分金五錢

大字濱寺

高石海濱院

此の絶佳なる勝地に一の莊を結び松翁莊と號け專ら宿泊及び割烹を業とし叮嚀に賓客の御便利を計り候間江湖の雅客續々御來遊を奉待候

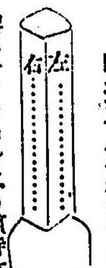
一會席御料理御一人前金三拾錢ヨリ金三拾錢

一宿泊御一泊金拾五錢

一御膳全壹週間宿泊料金三圓五拾錢

此外海川魚御料理御好みに應ず

明治廿六年五月　濱寺　松磯莊

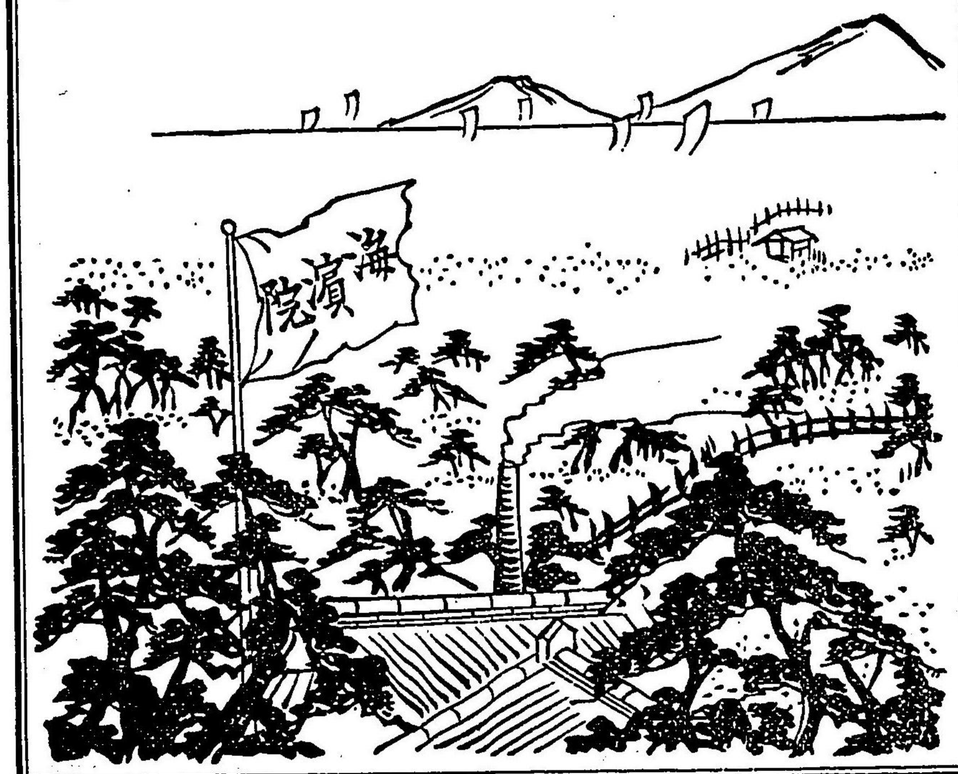


接近名勝

○牛滝へ五里
○大鳥へ八丁
○信田ノ森へ半道

地案内

堺ステーションヨリ濱寺迄凡三十丁人力車賃一人乘金八錢の定め



◉甲虫は虫類中最も強力なるものにして能く自己の体重より千三百二十倍重きものを動かすの力あり

◉蚤は虫類及獸類中最も強きものにして能く自己の身長の二百倍の距離を跳ぶべし

◉馬の最も駿速なりしは一分四十秒間に一英里を行きたり、又其最も長壽なりしは五十二才、最大なりしは重量二千六百磅、而して其數は露西亞國に最も多し、國内に大約千六百二十萬頭ありと云ふ

◉豚は合衆國に最も多し、大約四千七百七十萬頭

◉羊はアルゼンチン共和國に最も多し、其數大約七千六百廿三萬頭あり

◉家禽は佛國に最も多し、其數大約八千七百萬

◉栗鼠は露西亞に最も多く毎年二千五百萬頭を得

◉狼は露西亞に最も多く其數大約十七萬頭あり、毎年二百人以上此猛獸の爲めに殺害せらる

◉犬は眼の數最も多き動物なり其數二百五千個は愛蘭に最も多く、人口千人に付き七十三頭の割合なり、又テクサスに於ては胴犬二百五十萬頭あり平均一頭一日に付き飼養料五錢を要するが故に毎一日に十二萬五千弗を費し毎一年に四千五百萬弗を費す

◉馴鹿は瑞典國に於て最も多し、其數大約二十二萬一千頭あり

◉猫眼石の最大なるものは濠國の皇帝所持し玉へり、其重量十七ヲンスにして其價は二十五萬弗なり、此石は一日の中時々色を變ず、故に猫眼石の名あり

◉海綿の大なるもの周圍十英尺に達す、地中海に於て時に之を見る

◉肖像歐洲に於ける最大肖像は露西亞の首府聖彼得斯堡にあるピーター大帝の青銅像にして其重量一千一百噸、又亞細亞洲に於て最大なるは日本の大佛なり其高さ四十四英尺あり

◉水道の最長なるはペルーにあり、三百六十英里

◉運河の最長なるは支那にあり、延長二千百英里

◉莊田の最大なるはルーイシアナの西南隅にあり其面積百五十萬方英里ありて鐵道汽船電信の設あり

◉專門學校の最大なるは埃及國カイロ府にあるモハメダン專門學校にして敎員三百人學生一萬人あり、又其最も古きは英國オックスフォード專門學校にして西曆紀元千五十年の創立に係る

◉大學校の最大なるは佛京巴利にあり、敎授百八十人學生九千三百人

◉圖書館の最大なるものも亦巴利にあり、藏書の數二百二十萬卷以上あり

◉博覽會は西曆千八百七十八年巴利に開きたる博覽會は縱覽人最も多かりき、其員數一千六百十萬人

◉バナヽの繁殖の速なること蒂寧に四十四倍し小麥に百三十一倍すと云ふ蓋繁殖最も速なる植物なり

◉花は比律賓諸島に於ては直徑三英尺に餘る花あり

◉隕石は空中より降下したる石の最大なるは西曆紀元千八百七十年に北亞米利加洲のグリーンランドに於て見出したるものなり其重量四萬九千ポンド

◉眞珠は動物質中最も重きものなり

◉封蠟は植物質中最も重きものなり

◉水銀は液体中最も重きものなり

◉水素は瓦斯体中最も輕きものなり

◉プラチナムは金屬中最も重きものなり

◉ボタシアムは金屬中最も輕きものなり

◉ガリアムは金屬中最も高價なるものなり卽ち一オンスの價三千二百五十弗ばかりなり

◉黃金は熟の最良導体なり

◉鑽の最大なるものモスコーにあり、其重量四十四萬三千七百二十二磅あり

商標 八 堺市

尾田松壽堂 線香 炷香 薫物價錄

清道香	一廿把入壹函ニ付	金七拾錢以下一金十五錢マデ
雙龍香	一全	金六十五錢以下一金十錢マデ
春野香	一全	金五十錢以下一金十六錢マデ
清明香	一全	金五十錢以下一金十六錢マデ
成就香	一全	金四十五錢以下一金十武錢マデ
歡喜香	一全	金武十五錢以下一金四十錢マデ
狐天香	一全	金四十五錢以下一金二十五錢マデ
賓雲香	一全	金八十五錢以下一
觀音香	一全	金六十錢以下一金二十錢マデ
紫雲香	一全	金五十錢以下一金廿五錢マデ
青龍香	一全	金五十錢以下一金十八錢マデ
大薫香	一全	金參拾錢以下一金四十錢マデ
玉蓮香	一全	金壹錢以下一金廿五錢マデ
安息香	一分六函入壹面ニ付	金拾壹錢以下一金壹圓五拾錢マデ
寒山香	一廿五把入壹函ニ付	金五十錢以下一金七十錢マデ
福壽香	一全	金五十錢以下一金二十錢マデ
龍麝香	一全	金壹圓〇五錢以下一金卅五錢マデ
白檀香	一全	金七十五錢以下一金廿五錢マデ
梅檀香	一全	金八十錢以下一金廿五錢マデ
仙壽香	一全	金七十五錢以下一金廿五錢マデ
蘭麝香	一全	金八十五錢以下一金三十錢マデ
天拜香	一三十把入壹函ニ付	金六十錢以下一金三十錢マデ
玉花香	一六把入壹函ニ付	金四十八錢以下一金廿四錢マデ
沈東香	一廿把入壹函ニ付	金五十錢以下一金廿五錢マデ
富貴香	一廿把入壹函ニ付	金七十錢以下一金三十錢マデ

取次所地名

東京都 大阪府 神戸市 兵庫 知名（サワ）多古屋

三河國 越後國 越前國 和泉國 岐阜 垣根 大垣 彦八 幡濱 長井 濱松 四名 寺本 名古屋 市張 濱松 貝塚 福濱 金澤 靜岡 松井 光永 奈良 仙馬 關

上等線香之部

寶龍香	一把五錢	一如意成就 一本ニ付三錢下有一甘露香 一把十 錢 一天瑞香 全 卅 錢
名花香	全	六錢 一來儀香 壹把卅 錢 一麒麟香 全 九 錢 一金龜香 全 四 錢
蘭花大薫	全	十錢 一清翠香 十本入 全 十五錢 一藥水香 全 六 錢 一龍延渦 全 三錢五厘
合製香	全	十錢 一萬花香 一把廿五錢 一瘟龍香 全 十五錢 一鳳凰香 全 廿五錢
龍延香	全	八 錢 一松壽香 十二錢 一飛天香 三十本入 全 十七錢 一金仙玉 三本入 全 十
國明香	全	七錢五 一伽羅水香 全 廿 錢 一千 世一把十五錢 一羅浮山壹函六十五錢

炷香之部

壹斤ニ付 金五拾圓以下 壹圓五十錢迄

源氏	両	六十錢 一鵬花 両 三十錢 一百みとり 両 六 錢
たちばな	全	七十錢 一命車 全 廿五錢 一白 梅 全 五十 錢
麒麟	全	壹 圓一百和香 全 十 錢 一雪月花 全
翁	香全	五十錢 一花 翠 全 廿五錢 一鄕 譽壹把十五錢
種たへす	全	十五錢 一句 宮 全 十三錢 一花 頂山 全 三十五錢
蓮	花全	三十五錢 一黒 巖 全 八 錢 一國 香 全 十五錢
つきせぬ	全	十二錢 一黄 巖 全 十五錢 一六色香 全 四十 錢

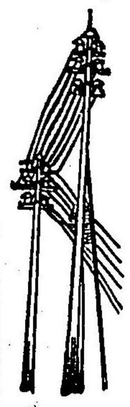
煉香の部

四季梅花	両	十五錢
線 夢	両	拾錢
まつり香	両	七 錢
句 鳥	両	十二錢
雪の宿	両	十三錢

五種香の部 但シ下等五錢迄

四	圓一玉珠香	廿五錢以下有一清遠香 八 十 五錢
異	香	八十五錢 一蓮國香 卅 錢以下有一鶴 印四十五錢下有
金龍	香	六十五錢 一羅漢香 廿 錢以下有一勅 印八十 錢 下有
萬花	香	四十五錢 一出世香 三十錢 十八錢 一國 印一圓廿五錢下有
菊花	香	七十五錢 一嵐 印四十錢 下有一頂上印一圓六十五錢
清道	香	

◉銅は電氣の最良導体なり
◉板玻璃の最大なるものは佛國にあり、縦徑二十二英尺、横徑十四英尺、重量千五百七十三磅
◉碧玉伯林にあるもの最高價、千六百萬弗を價す
◉新聞廣告は西暦紀元千六百四十八年十月四日に發行したる英京倫敦の一週報を以て最初とす
◉銀行の最も大なるは英吉利銀行にして、其最古きは西暦紀元千七百八十四年に創立せられたる紐育銀行なり
◉共和國の最も古きは伊太利のサンマリノにして其最小なるは西暦紀元千八百八十九年に創建せられ其人口僅に五百四十二人
◉フランスヴィル共和國なり
◉演劇場の最大なるは佛國巴利府のオペラハウスなり、其坪數大約三千六百六十坪あり
◉建築物建築家屋の中最も廣大なるは羅馬府にあるセントピーター寺院なり五萬四千人を容るに足る
◉時計の最大なるはグラスゴー大學の塔にあり盤面の直徑六英尺半、指針の重量百廿磅、振子の重量三百磅、而して全部の重量三千磅わり
◉煙筒の最高なるは蘇格蘭のグラスゴーにあり、地上の高さ四百七十四英尺
◉橋梁の最も高きは佛國のガラビル橋にして水上四百十三英尺の所にあり、又其最も長きはポンチヤートレン湖に架せる橋にて其長さ二十二英里わり
◉石炭坑の最も深きは白耳義國のランベル坑なり此坑深きこと三千四百九十英尺
◉城壁の最も長きは支那の萬里の長城なり、秦の始皇帝が築く所にして其延長千二百五十英里に餘る



速効爆裂彈の如し

（なれども爆裂彈の如き危險の者に非ず）

一夜含めば口中歯痛の良薬

含嗽劑

一日分 金二銭
二日分 金三銭五厘
一周間分 金拾銭

（効能）口中及び舌の糜爛○齒齦のはれ○咽喉炎痛○齒痛○其他口中一切

本劑は爆發藥を以て有名なる**鹽酸加里**を主藥とし其他數多の收斂劑より成立つれば口中、咽喉の炎症輕重を問はず**速治**せしむると實に**爆裂彈破裂**の如し

大阪市江戸堀犬齋橋北詰角

本家 藥劑師 **鹿谷和祐**

取次所ハ各地ノ藥店ニ有之候間御購求ヲ乞

郵便物差出方心得

●通則

○郵便物宛名人の住所は國郡町村名番地號數の順號に至るまで成るべく詳細に認め置へし若し其の認め方不充分なるときは誤達又は遲達の恐れなきことを保し難し

○郵便物の封紙又は帶紙に破損し易きものを用るときは封中の物品散亂紛失の患ひあるにより成るべく丈夫なる紙を用ゐへし

○郵便物の大さは曲尺にて長さ一尺二寸幅八寸厚さ五寸迄に限るへし

○第三種第四種郵便物は帶封又は開封となすへし若し之を封緘するときは總て第一種郵便物として取扱ふへし

○第三種第四種郵便物に暗號隱器其他音信文を記入するとき及音信書又は葉書を合封するときは總て第一種郵便物として取扱ふへし

○第三種第四種郵便物の重量は三百目迄に限るへし但書籍薬品の見本及雛形は百匁迄に限るへし

●禁制品

○左に記載したるものは郵便に差出すへからず若し之を犯すときは刑罰に處せらるへし

但し第二項の物品は十分の豫防をなし郵便局又は郵便受取所の承認を受けたる後郵便に差出すもの及第五項の貨幣は貨幣封入郵便物の手續をなしたるものは此限にあらず

（一）火藥、劇藥、爆發燃燒し易き物品
（二）流動物、流動固收し易き物、酵化すへき物、動物、植物、鉢卵器、硝子器、陶器等他の郵便物を傷害すへき物品
（三）風俗を害すへき文書、繪圖、寫眞及物品
（四）金銀寶玉
（五）貨幣

㊀第一種郵便物

○左に記載したる書狀其他の物品は其重量に從ひ下に掲くる第一種郵便稅を納むへし

但し第一種郵便物の重量に制限なし

（一）書狀
（二）何品を問はず郵便條例に抵觸せざるもの　重量二匁毎に二錢
（三）何種郵便物に限らず總て封緘したるもの

㊁第二種郵便物

○郵便葉書は左の區別に依り第二種郵便稅を納むへし

通常葉書　一葉　壹錢
往復葉書　一葉　貳錢

○左に記載したる郵便葉書は其効を失ひ第一種郵便物として取扱ふへし

（一）錢額又は破却したるもの
（二）現額印面に文字を書したるもの
（三）稅額印面に郵便切手を貼用したるもの
（四）紙（配達又は返戻の爲にするものを除く）其他の品を貼付したるもの
（五）一葉を折りこを全く糊着し又は數葉を合せこを全く糊着したるもの
（六）表面に音信文を記載したるもの
（七）他種郵便物と合封したるもの
（八）裏面の大部分を塗抹したるもの

㊂第三種郵便物

○毎月一回以上逐號定期發行する新聞紙雜誌類にして遞信省より低稅逓送の認可を受たるものは左の區別に依り第三種郵便稅を納むへし（天）

眺望勝れし堺の濱に多勢打連れて來ませる君達の、態々駄賃をかけて酒樽を大阪三界より運び玉ふハ、一に土地の便利悪きを思ひやり、又一には勘定前を考へ玉へるが爲にて、實に斯くあるべきことゝ思はるゝなり、されど遊樂にとて里程離れし所に行き玉ふに、當高く量目重き酒樽を携へんとて特更人をも雇ひ、途中の世話をも爲し玉ふは、如何ばかり煩はしきことにやあらん、斯く心付きて自己濱の邊に家を持ちいろ〳〵の酒類を商へるを僥倖に、四方の君達の便利を計らんとす、其は餘の事にあらず、何なりとも君達の望み玉ふ銘酒を仰せの所場に持運びて之に爐番をも添へ空きたる樽は申すに及ばず若し殘りし酒あらば之をも價に見積りて弊店に引取り飽くまで客人の便利を計らんとのことなり、されば世に勝れし大濱の眺望に歡樂を盡し醉を買はんとしたまへる君達、吾妻橋の停車場前を右にとり勇橋を前方に渡り右に折れて一丁ばかり行き玉ひし頃左側を振向きて松谷酒店と云ふに立寄らせ玉はゞ持運びの煩勞も見ずしてこゝろよく灘伊丹或は堺の銘酒に醉ひ玉ふの便利あるべし、と微笑みながら醉の綟言めきし口上を述る者は

銘酒駄賣商

堺市榮橋通一丁　**松谷酒舖のねるじ**

（地）一號一個重量十六匁毎に　五厘
二號又は二個以上一束重量十六匁毎に　壹錢

㊀第四種郵便物

○左に記載したる書籍帳簿等は其重量に從ひ下に掲くる第四種郵便税を納むへし

書籍、帳簿、各種の印刷物、寫眞、書畫、繪圖、罫紙、營業品の見本及雛形、農産物種子　一重量三十匁毎に　貳錢

㊁營業品見本及雛形の表記方

○營業品見本及雛形を第四種郵便物として差出すときは其包紙包紙等の表面に營業品見本若くは營業品雛形と記載し且差出人宛名人双方氏名の上又は傍らに業名を附記すへし若し差出人又は宛名人の一方のみ營業者なるときは其一方にのみ業名を附記すへし此記載なきものは第一種郵便物として取扱ふへし

㊂書留郵便

○書留郵便は郵便局に於て郵便物の差出人宛名人の住所氏名を帳簿に登記し送達上其受授の手續を明にするものを云ふ故に大切なるものは成るへく書留郵便物となして差出すを善しとす

○書留郵便物を差出すときは郵便税手數料とも前納して其表面に「書留」と朱記し郵便局又は郵便受取所に差出し受取證書を受取るへし

○書留郵便物の手數料は郵便物一個に付六錢を納むへし

㊃別配達郵便

○別配達郵便は郵便局に於て定期配達時刻に拘はらず特に集配人を差立配達するものを云ふ

○別配達郵便物を差出すときは書留郵便物差出方の手續をなすの外別配達料を前納し市内別配達なるときは「別配達」又市外別配達なるときは何地郵便局より別配達と表面に朱記すへし

○別配達郵便物の手數料は左の區別に依りて納むへし

市内〔郵便局所在地〕〔東京、京都、大阪、其他の市内〕　拾錢
市外〔郵便局未設地〕〔配達の郵便局より受取人の住所に至る路程に應し十八丁毎に〕　六錢

㊄配達證明郵便

○配達證明郵便は郵便物配達濟の上配達郵便局に於て配達證明書を作り之を差出人に送付し受取人確かに郵便物を受取りたることを證するものを云ふ

○配達證明を得んとするときは書留郵便物差出方の手續をなすの外手數料を前納し其表面に「配達證明」と朱記して差出すへし

○配達證明郵便物の手數料は郵便物一個に付壹錢を納むへし

㊅留置郵便

○留置郵便は宛名人の家に配達せず宛名人郵便物を受取るへき地の郵便局に留置き宛名人郵便局に到り受取るものを云ふ

○留置郵便物を差出すときは其表面に「何地郵便局留置」と朱記し郵便税を完納すへし

但し留置期限は九十日に限るか故に其期限内に受取方を請求せさるときは差出人に還付すへし

㊆申告書差出方

○郵便電信吏員又は集配人等に於て郵便電信爲替貯金の取扱上に付公衆に對し不都合の所爲あり又は故なく其取扱を遲延したるときは何人にても一應其局長に申告したる上其次第を書面に認め免税郵便にて直に本省に宛て申立つへし

但し電信に關するものは免税の限りにあらす

▲明治屋本店

横濱本町一丁目（電話三〇號）

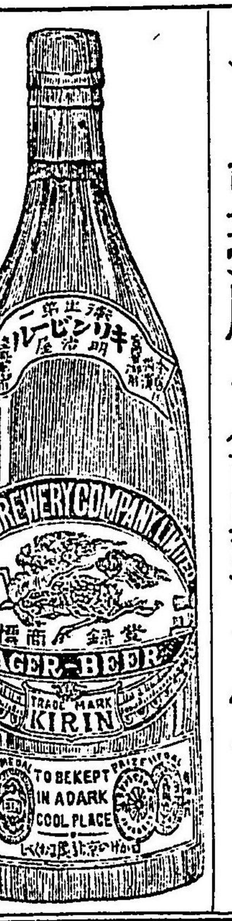
横濱辨天通三丁目
キリンビール、古加福葡酒、平野水本店
輸出入店 明治屋

東京銀座二丁目
西洋酒食料品
支店 明治屋

同 水谷町
キリンビール、古加福葡酒、關東販賣元
出張店 明治屋

大阪高麗橋四丁目
キリンビール、古加福葡酒、關西販賣元
出張店 明治屋

神戸元町一丁目
西洋酒食料品
代理店 明治屋



キリンビールハ衛生第一ノ飲料ナリ賣捌所ハ全國至ル所ニアリ

古加葡萄酒は健胃強神劑なり

内務省衛生局檢定濟
平野水
消化不良ノ症ニ特効アリ
掘州多田莊平村湧出
本店

大阪郵便電信局郵便區内

取扱局所名

○郵便電信兼業
郵便電信爲替、郵便爲替、郵便貯金、小包郵便、ヲ取扱フ
北區中之嶋二丁目　大阪郵便電信局

○郵便電信支局
郵便電信爲替、郵便爲替、郵便貯金、小包郵便、ヲ取扱フ
西區江ノ子嶋上ノ町　川口郵便電信支局

○郵便支局
郵便爲替、郵便電信爲替、郵便貯金、小包郵便、ヲ取扱フ
但小包郵便ハ當分受附ノミ取扱フ
東區南久寶寺町二丁目　船場郵便支局
南區瓦屋町五番町　高津郵便支局

○電信支局
電信爲替ヲ取扱フ
東區高麗橋詰町　高麗橋電信支局
南區末吉橋通三丁目　心齋橋電信支局
西區南堀江通四丁目　堀江電信支局
西成郡梅田鐵道停車場構内梅田電信支局

○郵便受取所
書留郵便、承認ヲ與フヘキ郵便、郵便函ニ投入シ難キ多數郵便受付ヲ取扱フ

東區南久寶寺町三丁目　飯嶋萬兵衛
東區内平野町二丁目　本田茂一郎
東區高麗橋三丁目　飯塚久右衛門
西區江戸堀南通二丁目　小川治兵衛
西區新町通四丁目　同　伊藤儀助
北區曾根崎新地一丁目　朝日東吉
南區順慶町三丁目　木地元仁兵衛
同　岡本新次郎
同　勝田作太郎
同　紅原直七
同　松岡安三郎
同　非上本太兵衛
同　福嶋伊兵衛
同　木村安兵衛
同　岩片岡鹿
同　三郎右衛門
北區中之嶋四丁目　木村藤次郎
同　安治川通上一丁目　大橋喜右衛門
同　堂島町一丁目　大西作治郎
同　宮田町二丁目　大岡久保多助
同　備後町四丁目　後藤忠右衛門
同　安土町二丁目　田中源治郎
同　心齋橋筋一丁目　上田丹治郎
同　寺町一丁目　田中米七郎
同　東橫堀二丁目　堤政右衛門
南區長堀橋筋一丁目　山田喜十郎
同　天王寺村　新山村
東成郡今宮村　同　池田佐助
西成郡玉造東裏町三丁目　同　下濱仁兵衛
西成郡西濱町　同　野田村和四郎
東成郡天王寺村　同　蘆井上喜平治

○郵便貯金取扱
郵便貯金ノ預入ヲ取扱フ
東區安土町四丁目　郵便貯金取扱所
同　大川町五丁目　伊藤卯兵衛
同　伏見町　藤野商店
同　今橋二丁目　伊藤市郎
同　農人橋二丁目　永井又兵衛
同　平野町四丁目　福井庄次郎
同　谷町二丁目　永田仙助
西區北堀江一丁目　飯塚七兵衛
同　本町二丁目　鍋島伊之助
同　北堀江上通一丁目　飯田吉兵衛
同　新町通一丁目　飯塚嘉兵衛
同　阿波座上通二丁目　永田儀助
同　京町堀通五丁目　重村七郎
同　京町堀通一丁目　總岡茂兵衛
同　谷町二丁目　柳原喜兵衛
同　本町二丁目　谷原喜兵衛
西區北堀江上通一丁目　平松元吉
同　新町通一丁目
同　阿波座上通二丁目
同　京町堀通五丁目
同　京町堀通一丁目
同　松嶋町　貫志嶋助
同　立賣堀北通二丁目　佐伯儀助
同　北堀江下通三丁目　大佛吉右衛門
同　南堀江通二丁目　近藤喜次郎
同　立賣堀北通一丁目　沖津庄治郎
同　南堀江一番町　中室賀兵吉
同　江戸堀北通一丁目　池田嘉十郎
同　堂嶋濱通一丁目　下村治助
北區老松町一丁目　蘆井上喜平治

○小包郵便取扱
小包郵便ノ受付ヲ取扱フ
東區内本町二丁目　小包郵便取扱所
同區北久太郎町四丁目　伊藤儀助
南區長堀橋筋二丁目　永井庄次郎

○郵便貯金取扱
郵便貯金ノ預入ヲ取扱フ
東區安土町四丁目　郵便貯金取扱所
同　大川町五丁目　伊藤卯兵衛
同　伏見町　藤野商店
同　今橋二丁目　伊藤市郎
同　農人橋二丁目　永井又兵衛
同　平野町四丁目　福井庄次郎
同　谷町二丁目　永田仙助
西區北堀江一丁目　飯塚七兵衛
同　本町二丁目　鍋島伊之助
同　北堀江上通一丁目　飯田吉兵衛
同　新町通一丁目　飯塚嘉兵衛
同　阿波座上通二丁目　永田儀助
同　京町堀通五丁目　重村七郎
同　京町堀通一丁目　總岡茂兵衛
同　松嶋町　貫志嶋助
同　立賣堀北通二丁目　佐伯儀助
同　北堀江下通三丁目　大佛吉右衛門
同　南堀江通二丁目　近藤喜次郎
同　立賣堀北通一丁目　沖津庄治郎
同　南堀江一番町　中室賀兵吉
同　江戸堀北通一丁目　池田嘉十郎
同　堂嶋濱通一丁目　下村治助
北區老松町一丁目　蘆井上喜平治

○郵便貯金預所
西成郡今宮村　郵便貯金ノ預ケ入ヲ取扱フ

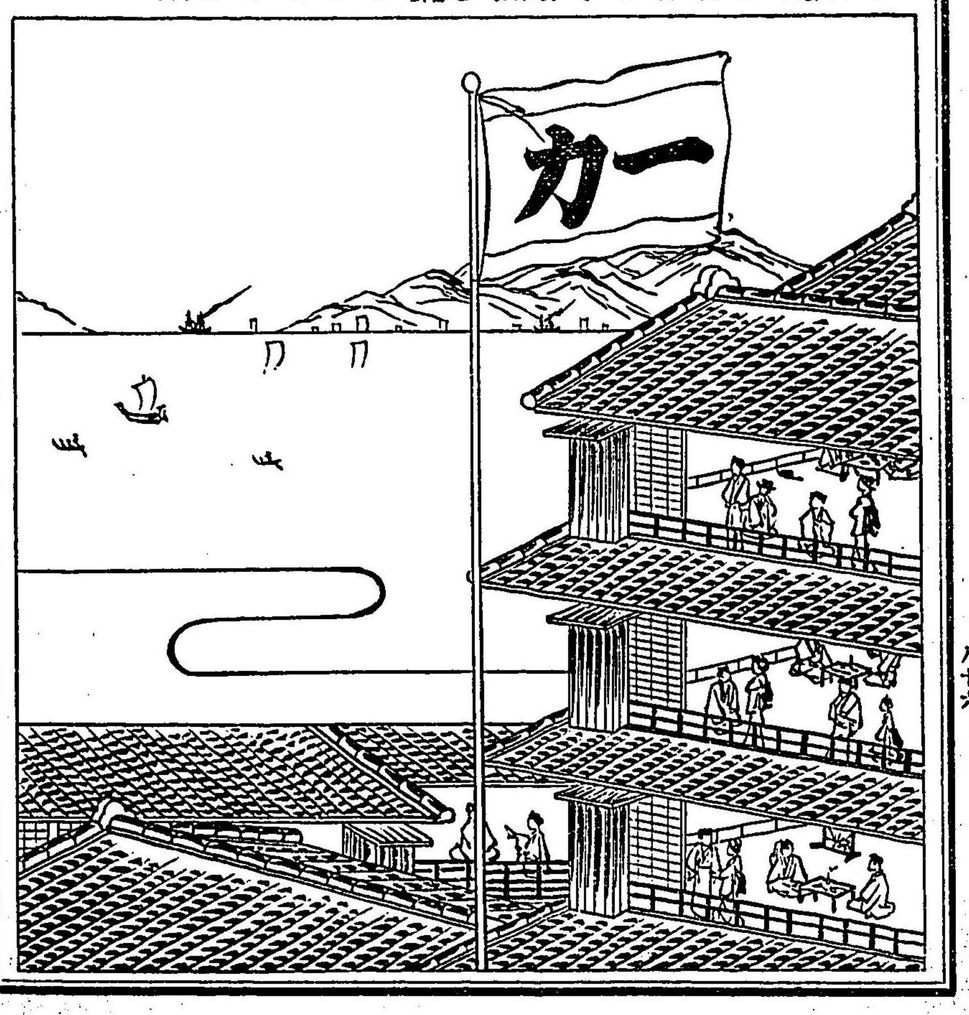
○郵便受取所
書留郵便、承認ヲ與フヘキ郵便、郵便函ニ投入シ難キ多數郵便受付ヲ取扱フ

東區南久寶寺町三丁目　飯嶋萬兵衛
東區内平野町二丁目　本田茂一郎
東區高麗橋三丁目　飯塚久右衛門
西區江戸堀南通二丁目　小川治兵衛
西區新町通四丁目　飯塚伊兵衛
北區曾根崎新地一丁目　朝日東吉
南區順慶町三丁目　木地元仁兵衛
同　岡本新次郎
同　勝田作太郎
同　紅原直七
同　松岡安三郎
同　非上本太兵衛
同　福嶋伊兵衛
同　木村安兵衛
同　岩片岡鹿
同　三郎右衛門
北區中之嶋四丁目　木村藤次郎
同　安治川通上一丁目　大橋喜右衛門
同　堂島町一丁目　大西作治郎
同　宮田町二丁目　大岡久保多助
同　備後町四丁目　後藤忠右衛門
同　安土町二丁目　田中源治郎
同　心齋橋筋一丁目　上田丹治郎
同　寺町一丁目　田中米七郎
同　東橫堀二丁目　堤政右衛門
南區長堀橋筋一丁目　山田喜十郎
同　天王寺村　新山村
東成郡今宮村　同　池田佐助
西成郡玉造東裏町三丁目　同　下濱仁兵衛
西成郡西濱町　同　野田村和四郎
東成郡天王寺村　同　蘆井上喜平治

備考
一　郵便切手類ハ本局支局郵便受取所又ハ切手賣下所ニ於テ賣下ケ郵便物ノ發送ニ際シ之ヲ使用スルコトヲ得
一　郵便切手類ハ本局支局郵便受取所又ハ切手賣下所ニ於テ賣下ケ郵便物ノ發送ニ際シ之ヲ使用スルコトヲ得ス

星打つ波の音にも高き、堺の浦の旅に、四階の高楼を築きて、小間席間を便利よく造り作したる楼楼は、海原を隔て、遥く淡路嶋山六甲山、武庫の山をば前方に鳥し、大和河内の境なる、つゞける峯を背に負ひ、松の緑にうつろへる、白き真砂子の上に立てる家なれば掲げた白帆のホの字を見せて、霞を渡る艘の小船も、吐き出づる黒き烟に、水と空とをしきりて、沖中駛する蒸気船も、只一時の中に集まり、雲間に黄金の糸を引く口の光、波間に白銀の龍を踏らす月の影、朝に夕に面白の景色を添へて、潮の音を洗ふ音、浦風の松枝わたる響、白から日を清むるの趣きわるが上に、わけて楼楼は此地に湯水浴を設けし元祖にしあれば、客人の冷浴湯浴に事欠がせぬは云ふも更なり、取分け御室の道に意を用ひ、客人の待遇を平等にし、只管四方の君達の御愛顧を願ふにこそあれ、わはれ君達堺の浦に杖を曳き玉ふ折もわらば楼楼に玉歩を柱げさせ玉ひてよ

堺大濱　**一力楼主人しるす**



大阪局ヨリ各地小包取扱局ヘノ里程表

一距離ノ欄ニ外トアルハ三百里外「三〇〇」トアルハ三百里迄ナルヲ示ス他之レニ準ス
一距離ヲ記入セサルモノハ未開設ノ局ナリ

国名	局名	距離	局名	距離	局名	距離	局名	距離
武蔵	東京	一五〇	千住	一五〇	王子	一五〇	中野	一五〇
	八王子	一五〇	神奈川	一五〇	横浜	一五〇	本庄	一五〇
	小川	一五〇	川越	一五〇	上尾	一五〇	赤羽	一五〇
	児玉	一五〇	寄居	一五〇	杉戸	一五〇	粕壁	一五〇
	熊谷	一五〇	忍	一五〇	行田	一五〇	鴻巣	一五〇
	熊谷	一五〇	本庄	一五〇	深谷	一五〇	所沢	一五〇
	川越	一五〇	鳩ノ巣	一五〇	川崎	一五〇	保土ヶ谷	一五〇
相模	藤沢	一五〇	大磯	一五〇	小田原	一五〇	戸塚	一五〇
	鎌倉	一五〇	平塚	一五〇	国府津	一五〇	吉浜	一五〇
安房	館山	一五〇						
上総	木更津	二〇〇	東金	二〇〇	茂原	二〇〇	大多喜	二〇〇
下総	千葉	二〇〇	佐倉	二〇〇	古河	二〇〇	結城	二〇〇
	木下	二〇〇	小金道	二〇〇	境	二〇〇	宗道	二〇〇
陸上	油	二〇〇	水戸	二〇〇	下館	二〇〇	石岡	二〇〇
	前橋	一五〇	高崎	一五〇	伊勢崎	一五〇	生	一五〇
上野	磯部	一五〇	横川	一五〇	沼田	一五〇	草津	一五〇
	小山	一五〇	宇都宮	二〇〇	大田原	二〇〇	鹿沼	二〇〇
	氏家	二〇〇	今市	二〇〇	石橋	二〇〇	喜連川	二〇〇
下野	足尾	一五〇						
磐城	宮岡	二〇〇	白河	二五〇	石	二五〇	矢吹	二〇〇
	須賀川	二〇〇	郡山	二〇〇	本宮	二〇〇	角田	二〇〇
岩代	福島	二〇〇	桑折	二〇〇	若松	一〇〇	猪苗代	一〇〇
	二本松	一〇〇	福嶋	一五〇	米沢	一五〇	喜多方	一五〇
	武阪	一〇〇	大河原	一五〇	増田	一五〇	松嶋	一五〇
	小牛田	一五〇	涌谷	一五〇	氣仙沼	二〇〇	盛	二〇〇
陸中	一ノ関	二〇〇	花巻	二〇〇	盛岡	二〇〇	黒澤尻	二〇〇
	宮古	二〇〇	遠野	二〇〇	釜石	二〇〇	前山	二〇〇
陸奥	森	二〇〇	前沢	二〇〇	八戸	二〇〇	小湊	二〇〇
	山名部	二〇〇	所河原	二〇〇	蟹ヶ澤	二〇〇		
羽前	米沢	一五〇	上ノ山	一五〇	山形	一五〇	新庄	一五〇
	鶴岡	一五〇	寺川	一五〇	赤湯	一五〇	天童	一五〇
羽後	秋田	一五〇	土崎	一五〇	横手	一五〇	六曲	一五〇
	六郷	一五〇	本庄	一五〇	鶯ノ巣	一五〇		
渡島	函館	外	一福山	外	江差	外	森	外
勝振	室蘭	外	港	外	西紋鶏	外	苫小牧	外
石狩	札幌	外	岩見澤	外	市来知	外	龍川	外
							川	外
							月形	外

電型　鐵道驛名索引　伊勢　越後　信濃　美濃　三河　遠江　駿河　甲斐　相模　武蔵　上野　下野　常陸　陸前　陸中　陸奥　出羽　岩代　磐城　岩代　陸前　陸中　陸奥　出羽　岩代　磐城　常陸　上野　下野　武蔵　相模　駿河　甲斐　信濃　飛騨　美濃　三河　遠江　駿河　伊豆　相模　武蔵　上野　下野　常陸

○小包郵便法摘要

○小包郵便ハ左ニ記載ノ外ハ何等物品ト雖モ差出スコトヲ得

第一　郵便條例第十六條第一項乃至第三項ノ物品

但シ第二項ノ物品ハ郵便局ノ承認ヲ受ケテ差出スコトヲ得

第二　信書ノ性質ヲ有スルモノ若クハ音信記入ノ物品

○郵便局地外ニ送達スル小包郵便物ハ其重量ニ從ヒ外ニ左ノ郵便料ヲ加徴ス

重量　六百匁迄　二錢　同一貫匁迄　四錢　同一貫五百匁迄　六錢

里程＼重量	二百匁マデ	四百匁マデ	六百匁マデ	八百匁マデ	一貫匁マデ	一貫二百匁マデ	一貫五百匁マデ
十里マデ	六錢	八錢	十錢	十二錢	十四錢	十七錢	二十錢
十里ヲ以外廿里マデ	七錢	十錢	十三錢	十六錢	十九錢	二十二錢	二十七錢
廿里ヲ以外卅里マデ	八錢	十一錢	十四錢	十八錢	二十一錢	二十四錢	三十錢
卅里ヲ以外四十里マデ	九錢	十二錢	十六錢	二十錢	二十四錢	二十八錢	三十四錢
四十里ヲ以外六十里マデ	十錢	十四錢	十八錢	二十二錢	二十七錢	三十二錢	三十七錢
六十里ヲ以外八十里マデ	十一錢	十六錢	二十一錢	二十六錢	三十一錢	三十七錢	四十二錢
八十里ヲ以外百里マデ	十二錢	十八錢	二十四錢	三十錢	三十六錢	四十二錢	四十八錢
百里ヲ以外百五十里マデ	十三錢	二十錢	二十六錢	三十三錢	三十九錢	四十六錢	五十三錢
百五十里ヲ以外二百里マデ	十四錢	二十二錢	二十九錢	三十六錢	四十三錢	五十錢	五十七錢
二百里ヲ以外二百五十里マデ	十六錢	二十四錢	三十二錢	四十錢	四十八錢	五十六錢	六十四錢
二百五十里ヲ以外三百里マデ	十七錢	二十六錢	三十四錢	四十二錢	五十錢	五十九錢	六十七錢
三百里ヲ以外	十八錢	二十八錢	三十六錢	四十四錢	五十二錢	六十一錢	七十錢

以上小包郵便法及廿五年勅令第五七號

○小包郵便物ノ容積及重量ハ左ノ制限ヲ超過スヘカラス

容積　曲尺　三尺四方　重量　一貫五百匁

○登記價格ハ百五十圓ヲ超過スヘカラス

○保險料ハ登記價額一圓マデ七錢一圓以上一圓マデ毎ニ一錢ヲ加フ

○通常小包郵便物ノ損害ニ對シテハ重量百匁ニ付金拾錢ノ割合ナリ

○小包郵便料ハ左表ノ如シ

| | | |

を隔てゝ相對す其構造は洋風にして巍然たり東西兩門あり西にあるを表門とし東にあるを裏門とす廻らすに鐵柵を以てす構内に警察部あり其屋上巍峨として雲際を摩するものを火見樓となす府會議事堂は其南隣に在り煉瓦を以て築造し是亦壯觀を極む

○雜喉場　大阪府廳の東川を隔てゝ相對す各地より寄來る魚類の市場なり毎日未明市街の魚商料理店の若者等數多群集し來りて各其日の仕入を爲す午前の熱鬧雜沓實に想像の外にあり

○竹林寺　西成郡九條村に在り川口波止場の東南數町に位す恕心山寶樹院と號し淨土宗にして僧香西哲雲の建つる所たり境内三股竹、梅の名木、朝鮮人某の墓等あり

○茨住吉　同神社は九條村にあり上筒雄命、中筒雄命、底筒雄命及び神功皇后を祭れり此地往昔茨生茂りければ此稱起りたる由口碑に傳ふ

○松島遊廓　昔時寺島と稱す廓中妓樓數百相櫛比し夜に入れば軒燈相連りて星の如く不夜城の觀あり中之町、高砂町、花園町、十返町等之名あり就中中之町尤も殷賑にして道路廣濶其中央に櫻樹等を培栽し東京の吉原に摸倣す四時遊客絡繹織るが如く其雜踏中々盛なり寄席、割烹店、劇場、射的場、楊弓、大弓等之遊戲場あり此地慶應年間の創始に係る

○松島の天神　天滿天神の御旅所にして松島遊廓の南端に在り毎月五の日夜店の開くるあり中に就きて二十五日最も賑ふ

○三軒家紡績會社　西成郡三軒家村尻無川の沿岸に在り其規模廣大にして此に使役する職工數千の多きに上る是我國紡績事業振興の先鋒者たり

○土佐稻荷　西區北堀江裏通長堀川の側にあり阿彌陀池を西に距ること僅に二町餘なり曾時の土州邸内にあるを以て斯くは呼べり境内頗る濶潔寸苧を留

めず祭神は稻倉魂命にして末社多し毎年七月十一、十二兩日大祭を執行して枕太鼓を出す近年櫻樹を栽培し大に風致を添へたるを以て花時來遊する者甚だ多し

社務所、神樂殿等あり

○阿彌陀池　是世人の稱ふる所の名にして和光寺と稱し又蓮池山と號す松島遊廓の東南端千代崎橋を渡りて東三町餘にあり元祿十一年智善和尙の開基せし所にて係る本尊は伊豆の淨蓮上人佛記を得て自から鑄造せし金銅の阿彌陀佛なり境内に小池あり阿彌陀池と唱ふ池中小丘を築き寶塔を建つ之を放光閣といふ傳云ふ推古天皇の御宇信濃の住人本多善光なる者浪華に來り堀江の岸を過る曾巳を呼ぶ者あるが如し善光涅中を觀れば閻浮檀金の阿彌陀佛なり今の阿彌陀池は卽ち其曾趾なりと善光國に歸りて半非の里に安置し堂宇を建立す今の善光寺卽ち是なり金比羅社、稻荷社、大師堂、焰魔堂、しらみ地藏堂、行者堂等寺内に在り平時參詣の善男善女多からずと雖も涅槃會、佛生會の時は其近傍數町の間植木屋の市あり賽客群集し來りて其雜踏實に甚だし

○堀江遊廓　阿彌陀池より東に連りて妓樓多く軒を並べ遊客少なからず此地昔時螢の名所にして風光特に美し〳〵水禽の江に浮沈するありて雅致を極めしと云ふ

○新町遊廓　西區新町に在り新町南通、同北通、新町通及び裏新町等を總稱したるものにして妓樓の廣大なるもの少からず廓の西北部に世俗九軒と名くる處あり昔九軒の揚屋ありしを以て名けたり彼名妓夕霧を以て名高き青樓吉田屋今猶此處に在りて業を營み同妓の遺物を保存せりと云ふ路傍の小隄に多くの櫻樹あり文政二年の春始めて栽えしものなりと傳ふ彌生の頃其花爛熳たるに至れば夜中雪洞を点じて遊客の觀覽に供へ以て景氣を添ふ又堤の傍に芭蕉翁の句を刻せる碑あり「春の夜は櫻に明てしまひけり」又加賀の千代の

く何あり「だまされて來てまことなり初櫻」共に其實情の夜俏徜する者多し吉野屋橋の南詰に煙管を販賣する店數軒あり大阪に來る道者多くは購ひ以て遠國への土産となす湛々翁來山の句あり「すゞしさに四橋を四ツ渡りけり」

○心齋橋　四ツ橋の東二町餘長堀川に架せる鐵橋なり此橋の南北直線に通じたる街衢を心齋橋筋といふ市中最も殷賑の地にして富豪巨商軒を並べ店を開き店頭物貨を陳列し以て顧客を待つ凡百の諸品一として辨せざるは無し就中其多きものを書肆とす數十軒あり

○御津八幡宮　南區八幡町に在り應神天皇を祀る昔時仁德天皇の浪華に都し給ひし頃は味原の郷に鎭座し在りしを後世今の所に遷座せしなりといふ

○道頓堀　南區道頓堀川の南岸に在りて東は下大和橋より西戎橋までの邊を總稱せる名なり五座の劇場、大小の割窓店、寄席、芝居茶屋等相櫛比して行人絡繹日夜絕ゑず肩摩轂擊人浪打つばかりなり其熱閙實に言

はん方無し今其各部に就き左に詳述することゝなさん

○戎橋　木造錶欄にして道頓堀川に架し心齋橋の正南五六町に在り北方より道頓堀に至るの要衢たり古昔を操橋の名ありしといふ又道頓堀は安井道頓の穿つ所なるを以て此名ありと傳ふ

○劇場　戎橋南詰より日本南橋詰に至るの間之を櫛町と稱す劇場は卽ち此間に在り其最も西に在るものを浪花座といふ舊大西、筑後、又は戎座と稱せり其東に在るものを中座といひ其東にあるを角座といふ猶其東に在るものを朝日座と稱す以前若太夫又は角丸といへり其東にありて特に巍然たるもの之を辨天座といふ僊時竹田の芝居と稱せり是其竹田出雲の創始に係るを以てなり近時新築落成したるものにして輪奐之美殊に勝れたれども地域稍狹小にして舞臺等の見劣りするは遺憾なりと云ふべし五座何れも堅牢なる構造にして櫛比して東は四季の嫌なく雜し立て交々開場止む時なし此に太夫は四季の外に在り皆此川竹の五町人と呼べるものあり名を久左衞門、太左衞門、吉左衞門、九郎右衞門、宗右衞門と呼びしが現今是等の名猶存して橋名、町名となれり以上の各遊里地域相連續すといへども獨り宗右衞門町は道頓堀川の北岸島の內にあり

何あり「たまされて來てまことなり初櫻」共に其實情の夜徘徊する者多し吉野屋橋の南詰に煙管を販賣する店數軒あり大阪に來る道者多くは歸ひ以て遠國への土を窯てり廓中又太夫の道中とて多くの娼妓盛裝を爲し外八文字に步みて廓内を廻ることあり又住吉神社に於て御田の式と稱ふる祭事を行ふ時廓中の藝妓官女之風をなして式に參る事あり共に美觀を極む往時此地一帶の海濱なりしが寛永年間新に拓きて町となせり依て新町の稱あり當時伏見の浪士木村又左衞門なる者此廓の惣支配人を勤めたりしが常に贋筭の馬印を用ゐしより人皆贋筭町と稱したりと云ふ其他尚越後町吉原塀の側等の舊稱ありしが此等の舊稱今尚存して人多く之を唱ふ

○四ツ橋　西橫堀川と長堀川と相交叉して十字形を爲せる處相續りて四橋を架す所謂四ツ橋是なり東に架するを炭屋橋といひ南にあるを下繫橋といひ西にあるを吉野屋橋といひ北にあるを上繫橋といふ橋の長各二十餘間形皆相似て木造なり夏時炎熱の夕中秋觀月日夜絶えず肩摩轂擊人浪打つばかりなり其熱鬧斑に言在りしを後世今の所に遷座せしなりといふ

○道頓堀　南區道頓堀川の南岸に在りて東は下大和橋より西戎橋までの邊を總稱せる名なり五座の劇場、大小の割烹店、寄席、芝居茶屋等相棟比して行人絡繹にぎはひ實に大阪第一の繁華地なり

○心齋橋　四ツ橋の東二町餘長堀川に架せる鐵橋なり此橋の南北直線に通じたる街衢を心齋橋筋といふ市中最も殷賑の地にして富豪巨商軒を並べ店を開き店頭物貨を陳列し以て顧客を待つ凡百の諸品一として辨せざるは無し就中其多きものを書肆とす數十軒あり

○御津八幡宮　南區八幡町に在り應神天皇を祀る昔時仁德天皇の浪華に都し給ひし頃は味原の鄕に鎭座しはん方無し今其各部に就き左に詳述することゝなさん

○戎橋　木造鐵欄にして道頓堀川に架し心齋橋の正南五六町に在り北方より道頓堀に至るの要衢たり古昔操橋の名ありしといふ又道頓堀は安井道頓の穿つ所なるを以て此名ありと傳ふ

○南地五花街　九郎右衞門町、難波新地、阪町、櫓町及び宗右衞門町の五遊所を合する所の名なり此に住居する所の藝娼妓は數百千人何れも皆綺羅を飾り錦を裝ひ遊客の招を待てり夜に入れば銀燭燦爛絃歌の聲洶くが如く殆ど耳を聾せんばかりなり青樓の大なるもの見山屋、富田屋等大廈高樓軒をならべ其盛大なる意想の外に在り皆此川竹の五町人と呼べるものあり名を久左衞門、太左衞門、吉左衞門、九郎右衞門、宗右衞門と呼びしが現今是等の名猶存して橋名、町名となれり以上の各遊里地域相連續すといへども獨り宗右衞門町は道頓堀川の北岸島の內にあり

○劇場　戎橋南詰より日本南橋詰に至るの間之を櫓町と稱す劇場は卽ち此間に在り其最も西に在るものを浪花座といふ舊大西、筑後、又は戎座と稱せり其東に在るものを中座といひ其東にあるを角座といふ猶其東に在るものを朝日座と稱す以前若太夫又は角丸といへり其東にありて特に巍然たるもの之を辨天座といふ當時竹田の芝居と稱せり是其竹田出雲の創始に係るを以てなり近時新築落成したるものにして輪奐之美殊に勝れたれども地域稍狹小にして舞臺等の見劣りするは遺憾なりと云ふべし五座何れも堅牢なる構造にして櫓太鼓は四季の嫌なく離し立て交々開場止む時なし此に抜擢を演ずる處の俳優亦少なからず雁治郎、福助、我當、右團治等の輩先づ屈指の顏なり開場毎に俳優の最負先より贈れる幟吹貫等數多林立して其數幾百なるを知らず實に盛なりと謂ふべし劇場の近傍道頓堀川に臨みて軒檐相櫛比し軒頭行燈を掛け且華麗なる提灯を釣

下げ時候に随ひ桃、櫻、杜若花等種々なる造花を挿し乗して婦人の頭飾品を競ふあり懐中を狙ふあり特務巡て値れるもの之を芝居茶屋とす芝居を見んと欲する者を案内する所たり此に就て観劇せば桟敷の買受は勿論飲食品等總ての用を便するを以て更に不便を感することなし

査の悪漢亡頼を誉めつゝ徘徊するあり實に全國随一の繁花地にして比を他に求むべからざるなり

○千日前　戎橋の東なる太左衛門橋の南詰より一直線に南の方數町の間をいふ處の總名なり此地維新前は火薬場にして實に寂寞無人の境なりしが今時は比類稀なる歓楽境に變じ大阪の繁花は實に此處に在るかはるゝばかりなり両側には落語席、俄席、講釋席、天示派狂言、力持、軽業、西洋手品、生人形、ヘラ〳〵師、大弓店、楊弓店、射的場、玉突場、運動場、足藝もの、吹矢、蓄音器、飲食店、寫眞屋、等凡そ人目を娯ましむるもの一として備はらざるは無し其他異類異形の人諸等の獣を観せ物とし饒舌散して君客を呼ぶ其聲五に相應じて喧すしく數千の遊人群集雑踏し掏摸の其隙に

○自安寺妙見　千日前にあり賽人常に絶へず線香の煙の鬱く有様實に凄じなんどいふばかりなし俳優藝娼妓の參詣する者殊に多く午の日は縁日とて數多の露店星の如く並雑踏平日に十倍せり

○竹林寺　千日前の西側に在り境内に大師堂あり廿一日は縁日なるを以て露店を出す者甚多し

○法善寺　竹林寺の北に在り境内に寄席あり常に落語講談を演ず金刀比羅神社あり毎月十日此に露店を張るもの少なからず彼の院曲に演劇に持囃さるゝ三勝半七の碑此境内に在り

○淡町停車場　南區淡町に在り大和に至る鐵道にして柳内廣潤なり此鐵道の便開けてより平野大念佛、八尾、柏原、道明寺、瓢箪山稲荷、玉手山安福寺、信貴の毘沙門、橿原神宮、王子、高田、長谷、奈良等に至るに頗る便利なるを以て乗客夥く會社の利益又少なからずといふ同鐵道の天王寺驛より分岐して市街の東邊を繞り大阪城の東方より寢屋、淀の両川を渡りて樟田停車場に通ずるの鐵道工事現今其半を過ぎ不日玉造、天王寺間列車運轉の期あらんとするに至れり此連絡成らんには當地の繁榮一層を加へん

○赤手拭稲荷　淡町停車場の西、幸町の裏側と呼べる所に在り古昔啾水所に赤手拭を多く釣下たるを以て此名ありといひ傳ふ近年社殿を新築し莚華麗となれり其側に稲荷茶屋あり參詣人の休憩所たり又社前に藤の棚あり花盛の頃遊客多し

○難波八阪神社　鐵眼寺の南にあり祭神は素盞嗚命なり天滿社、八王寺社、稲荷社等の末社ありて境内又狭小ならず古昔の記錄を案するに佛寺にして七堂伽藍及び數十の末寺ありて頗る壮厳を極めたりしものなり

○鐵眼寺　西成郡難波村に在り慈雲山と號す又一に鐵眼寺といふ鐵眼和尚の開基に係るを以てなり本尊は藥師如來にして又十二神將を安ず天王殿あり四天王、彌勒佛、韋駄天の像を安置せり禪堂、祠堂、禪閲堂、鎮守社等あり其初藥師寺と呼びて村支配の寺なりしが黄檗山木庵禅師の徒弟にして碩徳學識共に高く世人の敬仰最も深かりし鐵眼和尚寛文十一年茲に來りて基を開き降つて延寶四年此壮厳なる堂宇を創建せしといふ半時港淡々翁の墓は其境内に在り

○於多福茶屋　八阪神社の東方にある遊散茶屋にして庭園頗る奇趣あり却枝花多きを以て花時行厨を携へて遊ぶもの少なからず店頭於多福の座像の大なるものを据に以て衆目を惹く依てお多福茶屋の稱あり

○阪堺鐵道難波停車場　難波村に設く堺市に通ずる汽車發着の處たり今之に乗りて以て天下茶屋、住吉、

堺、安倍野神社等を遊覧するの順路を案内せん

○天下茶屋　東成郡天王寺村にありて阪堺鐵道の停車場を設置せり今其名の起因を繹ぬるに關白秀吉堺の政所へ往復の途次此に立寄りて憩ひしを以て天下茶屋の名起りたるものゝ如し

○安倍野神社　住吉の北方にして安倍野なる小丘の上に在り往時大名塚と稱せしが近年に至りて社廳を造營し最も壯嚴を極む祭神は卽ち陸奥國司兼鎭守府將軍北畠顯家卿の靈なり卿の忠魂義魄を地下に慰するを得るもの明治昭代の德澤とす

○吾孫の觀音　住吉神社の東南に在り上古網干の浦と稱し海濱なりしが後年に至りて海面を埋立しものなりと傳ふ此地大阪市の惠方に當れりとて元朝此に詣する者甚だ多し之より進んで堺の一班を示し其槩をなさん

○住吉神社　住吉郡住吉村に在り官幣大社たり神殿四座あり卽ち底筒男命、中筒男命、表筒男命及び息長足姫命を祀る境內寬宏にして中に小池あり半月形の反橋を架す社殿の結構皆壯麗にして淸雅嚴肅なり其神威の高き自から敬拜の念を起さしむ老松古柏亭々として高く聳ゆ巨大なる千百の石燈籠は境內に充滿して他に其比を見ず若宮八幡宮、船玉神社、大海神社、楯御前神社、志賀明神社、海人子社、子安社、御井社、市笑社等境內に鎭座せり玉出島は社頭に在りと言へ共傳ふれども神秘として其所を示さず三個所の神木、神馬廐、誕生石等あり每年六月初亥には古代の神事たる御田と名くる祭儀を執行す昔時堺乳守の遊女來りて御田を植ゆるの式を擧げしが現今は新町遊廓より來りて之を行ふ皆水干緋の袴を穿ちて官女に裝へり又每年七月三十一日には大祓の式を行ひ參詣人群集す又每月卯の日此に賽するもの多く特に新年初卯の如きは其雜踏非常なり蓋し卯の日の神事は神功皇后攝政十一年卽ち辛卯の年大神を當社へ鎭座せられたるを以て其故事に據りしものならん神官は津守の姓を用ゆ是遠祖手塔足尼に初めて津守の姓を賜はりしに依るといふ近傍に家奠細工の住吉踊を販賣せる家十數軒あり參詣する人必ず之を求む今住吉踊の由來を繹ぬるに往昔新宮寺の僧侶が盆踊の形を作りしより始まれりと傳ふ又大なる蒸芋を販ぐ家數戸あり此に產するもの亦多く之を求む

神社の西邊は一帶の松林にして殘萬の松樹生茂り幾千代の緑を留めたり其西端に高燈籠あり夜々燈明を点じて航海者の目標となす其邊の海濱一面之を住吉の浦と稱す淺香浦、出見濱、長居濱等の小名あり春秋の候遊人頗る多く松林の中此處彼處に掛茶屋ありて以て休憩に當つ昔は近傍に天王寺屋、分銅屋抔稱する大なる割烹店ありて赤前垂の乾娘店頭に相圍繞し參詣の客を招きたりといふ忘貝なるものあり此邊の海中より生ず又忘水、忘草を合せて之を住吉の三忘といふ

○浪花屋の松　住吉神社より南安立寺町の入口なる浪花屋の庭園に在り幹の高七尺蟠龍の姿あり枝葉繁茂して周回大凡四十餘間に及び殆ど笠を伏せたるの觀あり故に之を笠松と名く

○堺大濱公園地　堺市の西北端に在りて大和川の河口に瀕せり西は茅渟海を隔てゝ淡路島に對し麾耶、六甲、再度等の諸山高く雲際に聳え晴朗の時は望遠鏡の力を借り神戸港の白亞烟々能く指点するを得べし此地盛夏の候海水浴を爲す者多く來りて頗る賑はし茅海櫻一力樓、八角萬、等の高樓軒を並べ何れも旅人宿兼割烹店を營み居れり

○眺望閣　千日前の正南五六町の處に在り五階の高樓巍然として碧空に聳え以て登臨に供せり階上に登れば大阪市街を眼下に見下し東は遠く和、河の山岳を望み南は筑城の連山蜿蜒逶迤として紀泉の國境を劃し紀

淡海峽に沒するを見西は茅渟海の煙波縹緲の間に白帆の点々たるを指点するを得べし眺望佳絶以て熟脚を洗ふに足る

○廣田神社　西成郡今宮村に在り其森を廣田の森と稱す乃ち残橋を南に距る十餘町の所にあり天照皇太神宮、蛭子命、素盞嗚尊の三座を祀る境内に稲荷神社、小祖園社の末社あり大樹翁鬱之を圍みて寂寞自から景敬の意を起さしむ此邊虫の名所なり彼の來山の句に「今宮は虫どころなり鐸なりとあり」以て推知すべき亦其側に今宮神社あり

○今宮神社　今宮の戎と稱す廣田神社の南に在り天照皇太神、蛭子命、素盞嗚尊の三座を祀る社殿宏壮なり登れば以て遠近を望見すべく眺望閑と相伯仲せり亭樹蒼棟池畔又は築山の邊に設け以て人の遊ぶに任す一大池あり水清からすといへども鯉魚、錦魚の游泳するもの多し以て目を娯ましむるに足る中に小舟數艘を泛べて遊覽人の娯樂に供せり割烹店も亦築山及び池の畔に構へて山海の美味調はさる無く夏季に於ては夜間電氣燈點く輝きて光景四方を照し恰も白晝の如し千百の桜木眞花各其位置を得て妍を競ひ美を爭ひ四時の眺絶えめに倦かす新聞縦覽室、器械室、玉突場、温泉場等の設あり又難雄の瀦あり平素水なきを遺憾とす

○一心寺　一致倶樂部の東隣に在り文治元年圓光大師の開基せしところにして大師二十五ケ所舊跡の一に位す相傳ふ慶長年中下總國佐倉なる清光寺の住職存一に以て其名高し近傍に眞田の抜穴と稱する舊跡あり岸上人は大師の舊跡を尋ねて遠く來り此所に於て千日禁足不眠の念佛を修行し遂に本山を再興せりと本尊は阿彌陀佛にして身長三尺是即普賢靈驗天の作なりといふ坂松山高岳院と號し淨土宗なり境内幽邃閑雅、庭内に滿干の手洗鉢及び駒繋松あり本堂の東端に眞墓あり是即ち元和元年の役に戰死を遂げたる本多忠朝及び其臣九名を葬れる所なり其他巨大壯麗なる石碑石塔の類枚挙に遑あらず御影堂、納骨堂、大師廟、二階堂等亦境内に在り

○茶臼山　一心寺の東面に當れる小丘なり西南の二方繞らすに池を以てす一名を荒陵と稱す太古仁徳天皇の御陵を此處に造らんとしたるも後變更して百舌鳥野に送せられたり依て此名ありと傳ふ實に幽邃閑靜の一佳境たり大阪の役に徳川家康此所に陣したるの故を以て其名高し近傍に眞田の抜穴と稱する舊跡あり

○邦福寺　世俗單に雲水と呼ぶ禪刹なり精進料理を以て有名なり茶臼山の側に在り庭園幽雅にして藤の棚あり四季の眺に富み雅客の杖を曳くもの多し四五月の交杜鵑の聲を聽かんとて到るもの亦少からず

○四天王寺　東成郡天王寺村に在り天台宗にして荒陵山と號し敬田院と稱す我國随一の巨刹なり今を距ること千三百餘年前用明天皇の二年聖徳太子初めて玉造の岸に創刹し降つて推古天皇の元年今の地に遷す後天

正及び元和年間兵燹に罹りて燒亡し再建の事なかりしが寛文四年徳川家綱命じて再建せしめたるを以て稍舊觀に復せり境内廣濶にして東西八町南北六町四方にわたり其他塔堂、門あり正門は南にあり西の門外に石造の大鳥居あり築額を掲ぐ小野道風の筆になれり其堂塔伽藍の壯麗なる能く筆紙の盡すべきにあらず五重の塔は高く雲際に聳え遠く望むを得べし本尊は如意輪觀世音菩薩にして彌勒佛、裏羅門、四天王等の像を安じ又佛舎利數粒を藏む勝汪堂と名くるあり廣戸皇子（聖徳太子）の誦經せしところなり六時堂あり比叡山の中堂を摸せしものなり又無常の鐘と稱する古梵鐘あり太子殿は近年の造營に係り結搆壯麗なり正門一に猫門と稱す是名工左甚五郎の手になれる猫を置く故に此名あり講堂と六時堂の間に小池あり石造の舞臺を架す毎年聖靈會の時伶人是に於て舞樂を奏する處となす龜井の水は石造の大龜石室に在りて水を吐き居れり又椎寺と呼べる寺院あり傳教大師の創造せし所にして古昔寺内に椎の大樹ありしを以て此名あり今は大破して僅に其墟趾を存し大師堂のみ遺れり其他鐘堂、明澤堂、五智光院、納骨所、妙見堂、万塔院、輪藏、上の池、鐘突堂、舞樂堂、大黒堂、鏡の池、坊舎、喫茶所、金堂、雲水塔、中門、二王門、虎の門、天皇の宮、三味堂、層輪堂、石神社、寶藏等一々枚擧に遑あらず賽人常に群集して絶ゆる時なく就中春秋の彼岸會及び千日參等の際は頗る雑踏を極む勝汪堂と名くるあり廣戸皇子（聖徳太子）の誦經せしめ府下の善男善女の賽するもの多し近年公園地となるを以て多くの櫻樹を栽培し春時の娯樂に供す胡枝花亦多くして秋季快適の場所たり同寺は由來する處極めて遠く其古跡等亦少なからざれば能一小冊子の悉すべきにあらざるを以て爰には其有名なる者の一班を記するのみ讀者之を諒せよ

○紅葉寺　是俗稱にして正しき名を善法寺といふ淨土宗の寺なり庭内楓樹多く十一月之頃其葉霜に染むれば枝を曳くもの頗る多し西國三十三所の觀音像を墓地に建てたり位置は天王寺の北一丁餘なり

○夕日の岡　紅葉寺の西北に當る岡陵の名にして西尤も佳なり紅葉阪を下れば飛濱三條縷々として濱々の一部の崖下に梅林あり開花の候雅客の杖を曳くもの少からず又春色催せる頃菜花の滿開して黄金世界之觀を呈するを眺むる頗る佳絶なり埠中殊に高き所に藤原家隆卿の墳墓あり北側には小盧あり夕陽庵と號す卿の居趾なりといふ又東の登口に石標あり一首の和歌を刻せり

敗島のみちに名高き趾とはゞ
　ふりの一木の松影ぞこれ

○大江神社　新濱水寺の北方高埠の上にあり盟受太御神を祀る眺望頗る佳なり

○新濱水寺　大江神社の西懸崖の上に在り西南北の三方に石階を設け以て參詣の道とす石栖山と號す本尊は千手觀音にして衆人常に絶えず兜率都音羽山にあり

○遊行寺　夕日が岡の麓に在り佛智山極樂寺と號す　開時聖徳太子の勝鬘經を講説せし所にして後時宗の祖

一遍上人の假居せし舊跡なり本堂の側に芭蕉翁の木像を置く又碑あり遊行上人の舊址あるを以て此名起れりといふ

○隆專寺　西高津村源正寺阪の上にあり庭内糸櫻の大樹多く開花の頃雅俗混交して花下の筵席更に餘地を殘さず

○北向八幡宮　西高津村の北部にあり即ち生國魂神社の門外なる東に向ひし處なり此邊は慶長の頃大阪城内の諸士射術の練習をなせし處なるを以て今現に馬揚先の神遷れり近年までは遊女多く住居なし嚴然一廓をなしたりと云へど今は存せず

○生國魂神社　西高津の北部に在り生國魂神を祀る官幣大社なり本社は八棟造にして築造壯大なり應神天皇の三年浪速の崎に創建し明應四年本願寺の蓮如上人御堂の側に遷したりしが天正年間織田信長の石山本願寺の僧侶と戰ひし時兵燹に罹りしかば其後

今の地に遷座せり豐太閤の大阪城を築くに當つて片桐且元に命じ本殿を造營せしめ社領若干を寄附す社殿壯嚴詔するものをして自から崇敬の意を表せしむ境上に舞臺ありて眺望頗る佳なり境内攝社、末社多く東の方に畝傍山神武天皇御陵遙拜所あり能舞臺、馬神舍繪馬堂、神樂殿、辨天の祠、社務所等あり又境外に晒落を極めたる割烹店數軒あり清潭愛すべきの致あり社内櫻樹多し花時夜に入れば篝を焚き雪洞を点じ遊客をひく熱閙雜踏極まりなし

○高津神社　高津町一番丁に在りて生國魂神社の北方に當れり府社にして仁德天皇、應神天皇、履中天皇仲哀天皇、神功皇后及び葦姫命を合祀す初め貞觀八年東成郡比賣古曾神社の境内に在りしを天正十一年現今の地に遷せしなりといふ大阪市二万餘戸の產土神にして祭典最も壯嚴を極む土地高燥にして老松亭々參詣道を狹めり表門は南向にして入口に小石橋あり梅の

橋と名く本社の後方に高倉稻荷神社あり每朝燕詣の人絕ゆる際なし西阪即ち裏阪は三曲半に屈折せるを以て俗之を難緣阪と稱せり繪馬堂あり遠く西南北の三方を望むべし攝社、末社、神庫、社務所、神樂殿、梅川、東柳水筆塚等あり

○高津の黒燒屋　高津神社裏坂の下にありて二軒相並べり禽獸魚鳥及び虫類の黒燒を販賣するを以て有名なり

○植屋敷　新舊の兩所あり南にあるは舊梅屋敷にして北にあるは新梅屋敷なり何れも梅花馥郁の候杖を曳くもの多し

○桃山　生國魂神社の東方七八町にあり一帶の地皆桃樹を植う故に花季に至れば紅雲飄颺武陵の桃源も斯やと思はる遊人頗る雜踏す

○產湯神社　桃山の中にあり豐受太神、大巳貴命、少彦名命を祀る其傍に產湯の清水あり清泉滾々として湧出す昔大小橋命の生れ給ひし時產湯に供せられしなりと云ふ此邊一帶の地往古味原鄕といひ姬古曾神社の舊地なり味原の池一に比賣古曾の御影池と云ふあり太古大巳貴命の御子の天降り給ひし舊趾は此處に在るならんと云ふ

○產湯橋　搏造精麁なる料理店なり春時遊人多し襖上より眺望するに東一帶を見晴して頗る佳なり

○眞田山　新梅屋敷の東北に在り陸軍墓地あり昔時眞田幸村の陣せしを以て此名あり稻荷を祭れり北傍に香雪樓といへる料理店あり眺望亦佳なり

○豐津稻荷　東成郡玉造町にあり玉造の稻荷と稱す倉稻魂を祭る慶長八年豐臣秀頼の再興する所なり本社の背后に舞臺あり

○穗森神社　一に森の宮と云ふ用明天皇を祀る境内時行厨を携へて來遊する者多し大阪城の東に在り

○練兵場　大阪城の南及び東南所にあり其廣大な

る築むに際涯なし數千の兵卒日々出で、此所に武を練

○大坂城　市の東北に在り錦城と稱す天正十一年豐太閤の築造する所なり周圍一里餘京橋、玉造、追手、青野の四門を備ふ當時實に壯麗美觀且堅固なる鎭城にして高二十五間の天守閣巍然として聳ゆありしが寛文五年正月二日雷火の爲に燒失せり慶應四年兵火に罹り多く灰燼に歸したるも石壘高く湟壕深く人をして其當時を追想せしむるに足る現今第四師團の司令部たり初此城を築くや豐臣氏諸侯をして石材を寄附せしむ今現に存するもの長數間のものあり城中金水、銀水の二非水あり其名高し

○天滿橋　東區京橋二丁目あり北區天滿橋筋に架せる鐵橋にして三大橋の一なり長百十八間幅六間明治廿一年の建造なり橋の中央より東折すれば網島を經て櫻の宮に至る

○大長寺　天滿橋の東方網島にあり本尊は惠心祐俗作の阿彌陀如來なり彼演劇に仕組める紙屋治兵衞及其情婦小春の墓あり享保七年寺内に於て情死を遂げしを以て浮名を流せり

○櫻の宮　大阪城の北淀川の東岸にあり天照皇太神宮を祀る堤上數丁の間櫻樹枝を交ゑ川を隔てゝ造幣局と相對し絶景言はん方なし其北に都島といふ處あり大阪水道の水源地なり

○造幣局　天滿橋の北詰より東北にあり金銀銅貨の製造所にして十數基の煙筒高く空中に聳ゆ煤煙常に絶ゆる時なし其建築の壯大なる東洋に多く其比を見ず

○天滿天神社　天神橋の北に在り祭神は菅原道眞公にして府社なり境内廣潤社殿壯麗賽人常に絶ゆる時なし末社十數座あり小池あり龜の池といふ群龜游泳せり裏門の近傍劇場、寄席、觀せ物小屋等軒を並べ晝夜共に頗る賑ふ毎年七月廿五日大祭を執行す神輿は船に

て大川を下り桜島の行宮に渡御す河中至る處大なる篝を焚き迎送の船は水上に充滿し燈燭幾百万其盛況他に類を見ざる處なり

○天神橋　天滿橋の西に架せる大阪第一の長橋なり長百三十一間幅六間堅牢なる鐵橋にして市内三大橋の一なり

○高麗橋　大阪府管内道程の起點にして高麗橋詰町より高麗橋一丁目に跨り東横堀川に架す市内に於ける鐵橋の嚆矢なり

○府立大阪博物場　東區本町橋東詰にあり表裏兩門あり表門の正面に美術館あり古書畫古器物を陳列す又別に數棟の陳列室を設け諸種の物品に正札を附して販げり動物園、花園、龍舞臺、茶室、茶亭等あり

○難波神社　世俗之を博勞町の稻荷と稱す仁德天皇を奉祀す由來記を見るに反正天皇の元年大江の阪平野鄕に創建せしを天正年間今の地に遷せしなりといふ

舊時頗る壯麗を極めたりしが屢火災に罹りしを以て
當觀を留めず今の本社は明治二十二年の新築に係れり
○座摩神社　東區渡邊町にあり生井神、福井神、綱
長井神、波比岐神、阿須波神を合祀す神功皇后三韓を
征し凱旋の後御船を浪速に寄せ神璽を齋祀り給ひしと
ころを浪速沼と稱せしが應仁天皇の御宇其舊地を下し
て社殿を創造し後天正年間に至り今の地に移せしなり
といふ
○難波別院　東區南久太郎町より北久太郎町に跨る
大谷派本願寺の別院にして南の御堂と稱す東本願寺
十二世の門主敎如上人德川氏より土地を賜りて建立し
慶長年間此地に遷せりと云ふ其規模宏大にして壯麗な
り四足門は東に在り之を正門とす石壁相連りて寺域を
圍み其正面に在るを本堂とす本尊は安阿彌作の阿彌陀
佛なり南に長廊下を架して對面所に連れり東北隅に鐘
樓ありて石垣の上に聳ゆ
○津村別院　北の御堂と稱す東區本町筋より備後町
に亘る巨刹にして本派本願寺の掛所なり堂宇廣潤棟
高くして屹然たり本尊は安阿彌作の阿彌陀佛なり又聖
德太子及び親鸞上人の像を置く本堂の北に對面所あり
長廊を以て相接續せり鐘樓、鼓樓、轉輪藏等境内にあ
り周圍續らすに小溝を以てす宛然城廓の如し
○御靈神社　東區平野町御靈筋に鎭座せり天正年間
の創設に係ると云ふ天照皇太神宮を祀り又別に鎌倉權
五郎の靈を祀れり神樂殿、神輿庫、姪子祠、人丸社、
住吉社等あり又人形芝居の元祖なる文樂座此境内にあ
り常に繁昌を極む此邊又寄席提灯店等少からす
○中之島公園　難波橋の中央より起り西淺居橋まで
の間を總稱す園中樹木多く南北川流に枕み風色甚佳
なり盛夏の候夜に入れば納涼の客多し又難波天神祠橋
の間納涼の遊船舳艫相含み絃歌の聲湧くが如し豐國神
社は公園の中央に在り別格官幣社にして豐臣秀吉公の

米國醫學大博士クリツフス、ユック先生實驗方劑

有効確證　美の泉

定價（大瓶）金壹圓五拾錢
（小瓶）金壹　圓

●凡てあるべき所に毛のなき○やけど○できもの○はつぴう等のはげ○頭髮○まゆげ○はへぎわ等の薄き○病後のぬけ毛○男女陰部に毛のなき等凡て毛のはへぬ者に爲くべき特効あり

●如何なる毛なしはげにても大瓶一瓶にて奏効保證す、

大阪市西區京町堀通五丁目廿六番邸
調劑本舖　渡邊松南堂鑒製

御注意　世上同名の無効類似藥多し商標と松南堂の名義に御注意可被下候

れは」と詠じ給ひたり依て後此に神祠を經營せしなり

といふ

○夕日神明　露天神の東に在り天照皇太神を祀る

○堂島米市場　堂島にあり米商多く集まりて米穀の

大臣源融の創建に係り由緒ある神社なり

賣買をなす其盛なること驚くに堪へたり

○妙徳寺　上福島村にあり俗に五百羅漢といふ本尊

○北の新地　北區曾根崎新地に在り數百の妓樓相櫛

の周圍に五百羅漢の像を安置せるを以てなり

比し繁榮南地に讓らず

○浦江の聖天　妙徳寺の西北五六町にあり本堂には

○梅田停車場　市街の北方曾根崎村にあり維新前は

歓喜天を祀れり道、杜若花を栽培し掛茶屋多し

寂寞たる墳墓の地なりしが大阪神戸間に鉄道を布設す

○蜆橋の松　上福島村道路の傍にあり幾經、景時と

るに當り停車場を茲に設置することゝなりしより頓に

逆橋の事を論せし舊趾なりといふ松樹は枯れて唯幹を

旺盛の地となり今は旅客の此市に出入する者多く此所

存するのみなり

よりし物貨の集散するもの亦多く此所を經由す其盛況

○大阪商品陳列場　堂島田蓑橋の北詰に立てる洋

館なり内外の商品を聚しく陳列し其説明と價格を附

記し觀覽者の便益に資す實業に從事せる者一度此所に

遊はゞ得る所少からざるべし

推して知るべきなり

○大阪郵便電信局　中之島にあり肥後橋と渡邊橋と

◉市内有名旅館

大阪ホテル　北區中之島公園地内
自由亭　同所
銀水樓　同所
萬龍　東區北濱三丁目

◉著名料理店

堺卯樓　東區平野町四丁目
丸水樓　同區瓦町二丁目
第一樓　同區北久寶寺町一丁目
備一亭　同區備後町一丁目
花里樓　同區博勞町三丁目
博勞亭　同町
梁亭　同區唐物町二丁目
雅叟庵　同區釣鐘町二丁目
銀水樓　北區中之島公園地内
都觀樓　曾根崎新地裏町
超仙樓　西區南堀江通一丁目
夜明樓　南區西横堀七丁目
岸松館　西區長堀北通三丁目
精雅樓　東區北濱通一丁目
明月樓　南區難波新地六番町
南吉　同町
金家　同區宗右衛門町
富貴樓　同町
みどり　同區難波新地一番町
福牛　同區末吉橋通三丁目
南福牛　同區東橋町
あづま　同區西橋町
一をと　同町

原平　東區大川町
鷺高　同北濱二丁目
北屋　北區中之島三丁目
花外樓　東區北濱一丁目
紫雲樓　同區今橋四丁目

◉精進料理店

梅の家　南區難波新地弁財町
紅葉館　同區高津神社内
重亭　同區塩町
好都館　同區桃屋町
西照館　東成郡源聖寺坂上ル
産湯樓　同郡企所南へ行當り
八百松　同郡小橋村
吞吉樓　同郡天王寺村新清水
晴亭　同郡眞田山
　同天王寺逢阪下

◉川魚料理

東　南區難波新地一番町
二タ瀬　同町
伊勢万　南區阪町
山市　同區難波新地一番町
加賀重　同區宗右衛門町
八百松　東區道修町四丁目
伯太山　西區江之子島
富南貴　東區備後町二丁目
　北區曾根崎新地
　東區北濱四丁目
　北區堀島
　東區北濱二丁目

◉牛肉店

竹式樓　東區北濱一丁目築地
北川樓　同區大川町
千秋樓　同町
加賀家　同區北濱二丁目
丸万　南區久左エ門町

桝　市　南區東橋町
岸澤屋　同區大和町
松與　同町
大黒屋　同區宗右エ門町
川口屋　西區富島町波止場

◉天麩羅料理

魚晋　南區西橋町
梅月　道修町五丁目
魚彌三　南區難波新地一番町
東京庵　南區西橋町

◉雞肉店

大豐　南區南炭屋町
鳥六　同區心齋橋一丁目
丸安　同區難波新地二番町
大菊　同區同町
鳥安　同區西橋町
鳥清　東區唐物町三丁目

◉海魚もき燒

京與　南區西橋町
丸万　同町
井筒　同千日前
東洋樓　西區新町通二丁目
井筒　南區東橋町

泉清　同區木町壹丁目
菊水　同區道修町四丁目
鳥菊　西區新町通一丁目
源一富士　西區松島町一丁目
　同區仲之町

優等日本酒商標有權廣告

醸造元　辰馬半右工門

兵庫　灘五郷

大阪府管内各官衙位置表

第四師團	大阪城内	
大阪砲兵工廠	同所	
衛戍監獄	同所	
砲兵第二方面	東區島町一丁目	
大阪憲兵隊本部	南區瓢箪町三丁目	
憲兵隊第一管區首部	同所	
同　第二管區首部	東區内本町二丁目	
同　第三管區首部	西成郡今宮村	
同　第四管區首部	西區本田町	
同　第五管區首部	北區老松町三丁目	
同　第六管區首部	堺市戎之町	
同　第七管區首部	南郡岸和田町	
造幣局	北區川崎町	
大阪控訴院	同區若松町	
大阪地方裁判所	同所	
大阪區裁判所	同所	
大阪府廳	北區江ノ子島	
警察部	府廳構内	
東警察署	東區本町二丁目	
西警察署	西區立賣堀北通三丁目	
南警察署	南區瓢水町	
北警察署	北區若松町	
曾根崎警察署	西成郡曾根崎村	
天王寺警察署	東成郡天王寺村	
安治川水上警察署	北區安治川上通二丁目	
京橋水上警察分署	東區京橋三丁目	
木津川水上警察分署	西區西道頓堀通六丁目	
高槻警察署	島上郡高槻町	
茨木警察署	島下郡茨木村	
池田警察署	豊島郡池田村	
堺警察署	堺市材木町	
岸和田警察署	南郡岸和田町	
佐野分署	泉郡佐野村	
富田林警察署	石川郡富田林村	
吏池分署	丹北郡布忍村大字吏池	
國分分署	安宿郡國分村	
柏原分署	志紀郡柏原村	
牧方警察署	茨田郡牧方村	
八尾警察署	若江郡八尾町	
三軒家分署	西成郡三軒家村	
玉造分署	東成郡玉造村	
難波警察署	西成郡難波村	
大阪警察署	北區中之島四丁目	
福島收稅分署	東區南久太郎町四丁目	
中之島收稅分署	北區中之島四丁目	
天王寺收稅分署	東成郡天王寺村	
上福島收稅分署	西成郡上福島村	
堺收稅分署	堺市大町東四丁	
茨木收稅分署	島下郡茨木村	
池田收稅分署	豊島郡池田町	
岸和田收稅分署	南郡岸和田町	
富田林收稅分署	石川郡富田林村	
八尾收稅分署	若江郡八尾村	
牧方收稅分署	茨田郡牧方町	
東區役所	東區高麗橋通一丁目	
西區役所	西區江ノ子島	
北區役所	北區老松町	
南區役所	南區長堀橋筋一丁目	
西成郡役所	東成住吉郡役所	
能勢豐島郡役所	島上島下郡役所	
大島泉郡役所	南河内郡役所	
石川、八上、古市、安宿、錦部、丹南、志紀、郡役所	丹北、河内、高安、大縣、若江、澁川、郡役所	
茨田郡枚方郡役所	大阪郵便電信局	
川口郵便電信局	梅田郵便電信局	
高津郵便電信局	高麗橋郵便電信局	
船場郵便電信局	心齋橋電信支局	
南堀江電信支局	大阪府立水試驗所	
堺市役所	大阪稅關	
大阪大林區署	土木監督署	
大阪鐵山監督署	大阪電話交換局	
大阪船舶司檢所	西成郡上福島村	
東成住吉郡役所	豐島郡池田村	
島下郡茨木村	大島郡嶋村	
南郡岸和田村	若江郡八尾村	
茨田郡牧方町	北區中之島二丁目	
西區江ノ子島	西成郡曾根崎村	
東區高津町五番丁	東區南久寶寺町二丁目	
南區心齋橋北詰	西區南堀江通四丁目	
同區阿波堀通一丁目	堺市甲斐之町東一丁	
北區富島町	東區島町一丁目	
西區土佐堀三丁目	東區高麗橋詰町	
同區北久寶寺町二丁目	西區川口親和橋西詰	

真勝利丸

定價

一 大貳拾粒入 壹圓
一 中六拾粒入 金壹圓
一 大拾粒入 金五拾錢
一 中參拾粒入 金參拾錢
一 大五拾粒入 金壹圓
一 中貳拾粒入 金貳拾錢
一 中九拾粒入 金五拾錢
一 小五拾粒入 金壹圓
一 中六拾粒入 金五拾錢
一 小拾粒入 金拾錢

東西無比
録商標
即効保証

主治

◉虚弱 ◉神経病 ◉精神病 ◉腦病 ◉胃病 ◉食傷 ◉吐瀉 ◉霍乱 ◉中風 ◉傷風 ◉諸種の熱病 ◉逆上 ◉頭痛 ◉眩暈 ◉諸種の流行病 ◉傳染病 ◉疝気 ◉赤痢 ◉痢病 ◉風邪 ◉流行性感冒 ◉腹痛 ◉婦人血症 ◉子宮病 ◉産前産後 ◉帶下 ◉小兒五疳 ◉吐乳 ◉引附 ◉驚風 ◉其他一切の諸病に卓効あり 又婦車の酔を醒まし ◉氣絶者を即座に蘇生せしむる等、急を救ふに大効あり

ひぜん奇明薬

●定價○大拾錢○中五錢○小貳錢

此奇明薬は、ひぜん、くさ、の特効薬にして又、がんがさ、たいどく、るいれき、かゆがり、ひぜしつ、五痔、しらば、いんきん、たむし、せにがさ、ひび、あかぎれ、よ、ちやう、なつむし、其他一切の腫物及び皮膚病によし

本家製劑所

大阪市南區盥町通三休橋筋角

盛田龍水仙

自高麗橋元標至各府縣元標里程表

縣名	元標所在地	里程
北海道	札幌	四百十八里三十四町
東京	日本橋	百四十三里二十町
京都	三條大橋	十三里十二町
神奈川	横濱市本町	百二十五里五町
兵庫	神戸元町通	九里三十五町
長崎	外浦町	二百里十六町
新潟	本町	二百一里二町
埼玉	浦和町	百四十九里二十三町
千葉	千葉町	百五十三里二十七町
茨城	水戸上市	百七十三里十九町
群馬	前橋連雀町	百七十一里二十九町
栃木	宇都宮池上町	百七十一里九町
三重	三條通	八里十二町
奈良	津市分部町	三十二里三十町
愛知	名古屋鐵砲町	五十八里二十五町
静岡	呉服町	九十七里七町
山梨	甲府鍋町	百九里十三町
滋賀	大津上京町	十五里十二町
岐阜	白木町	四十八里十町
長野	大門町	二百三里四町
宮城	仙臺大町	二百三十七里四町
岩手	盛岡紺屋町	二百八十三里二十六町
青森	米町	三百三十四里二十六町

縣名	元標所在地	里程
福島	上野	二百十四里二十八町
山形	七日町	二百三十九里十四町
秋田	大町	二百九十五里十八町
福井	照手上町	九十里十二町
石川	金澤尾張町	百十二里二十三町
富山	西町	百二十九里三十町
鳥取	西町	六十一里二十八町
島根	松江堅町	九十一里二十二町
岡山	橋本町	百五十三里二十七町
廣島	細工町	四十五里二十三町
山口	大市町	九十里十一町
和歌山	京橋	百四十三里
徳島	西橋町	十八里七町
香川	高松常盤橋	三十八里十一町
愛媛	松山札ノ辻	五十五里二十町
高知	本町	九十九里十五町
福岡	橋口町	八十二里二十二町
佐賀	白山町	百五十九里二十二町
大分	頓田橋	百七十六里三十二町
熊本	新町	百七十三里八町
宮崎	上野町	百八十六里三十四町
鹿兒島	山下町	二百二十八里三町
沖縄	那覇	二百四十一里八町
		四百二十三里十一町

第二第三內國勸業博覽會賞賜
各地博覽會品評會共進會賞牌受領
登錄 佛國巴里萬國大博覽會銀賞受賜
米國閣龍世界博覽會賞牌受領

仁壽堂

薫物線香

式部聞香うでわ匂ひ袋各種
懷爐灰、懷爐、座爐、延壽丸、石鹸齒磨、人造麝香、人造麝香水、人造麝香石鹸、司石鹸、麝香おしろいやまと錦

商標

大阪市心斎橋筋二丁目
御老香舗 仁壽堂本店
（西側）
諸藥製化粧品
卸問屋 仁壽堂分店

人參大乘圓

藥價 金六拾錢●金三拾錢●金拾五錢

●眞正の補血强壯劑は此ねり藥に限る

此の人參大乘圓は補血强壯の大妙藥にして第一●大に腎精を增し元氣を壯にし●逆上を引下げ足腰を温め●血氣を瑞し●產前產後血の道月經の不順を整へ●腸胃を健にし●顏色を潤美し●節骨を温しくし●頭痛。耳鳴。痰咳。瀉飲。中風を治し●心。脾。肺。腎の虛を補ひ●諸病後の勞れ其他百般の衰弱症に著明の効驗あり●平素過度に精神を勞し運動の足ぬ人等は持藥として服用すれば記憶力を增し健全疑ひなし●取次所全國にあり

大阪市淡路町二丁目（電話五〇番）
複方大黃丸
整腸丸本舖
日野九郎兵衛 鑑製

自大阪		細島	三百六十三海里	三津濱	百四十七海里	江五島	五十五海里
神戶	二十二海里	敦賀	五百八十九海里	八幡濱	二百十六海里	勝本	壹岐 九十八海里
岡山	八十七海里	直江津	七百十五海里	宇和島	二百二十二海里	鳥關	百四十二海里
高松	六十六海里	伏木	七百二十五海里	岡山	六十五海里	鳥原	六十六海里
多度津	百四海里	新潟	七百五十八海里	尾ノ道	百八海里	百貫	七十二海里
今治	百四十海里	四日市	百二十五海里	廣島	百五十五海里	若津	九十二海里
三津濱	百六十九海里	牛田	百三十四海里	三田尻	二百十五海里	厳原	對島 百六海里
八幡濱	二百十八海里	下田	二百五十一海里	馬關	二百四十海里	鹿兒島	百六十二海里
宇和島	二百四十四海里	清水	二百十二海里	別府	二百十四海里	自横濱	
長濱	二百八十七海里	横濱	三百二十五海里	佐賀關	二百二海里	石卷	二百八十三海里
別府	二百十六海里	石ノ卷	六百八海里	大分	二百十二海里	萩ノ浜	二百八十六海里
佐賀關	二百廿四海里	萩ノ濱	六百十一海里	德島	五十一海里	釜石	二百五十三海里
尾ノ道	百三十海里	釜石	五百七十八海里	高知	百四十二海里	宮古	三百七十七海里
廣島	百七十七海里	宮古	七百三十五海里			函館	五百七十八海里
三田尻	二百卅五海里	八ノ戶	七百六十一海里	自多度津		青森	五百二十九海里
赤間關	二百六十二海里	函館	八百五十四海里	三十海里		野邊地	五十九海里
高知	百四十海里	青森	八百六十三海里	尾ノ道	百五十五海里	大湊	六十三海里
須崎	百四十九海里	室蘭	九百三十三海里	小豆島	二十六海里	室蘭	六十七海里
清水	百七十三海里	根室	千百四十九海里	土庄	二十七海里	根室	七十九海里
博多	三百廿二海里	横須賀	三百十三海里	岡山	三十一海里	横須賀	二百九十五海里
呼子	三百卅三海里	浦賀	三百十八海里	今治	三十八海里	浦賀	二百五海里
唐津	三百卅四海里	德島	五十三海里	自三津濱		小樽	二百二海里
伊万里	三百六十一海里	自神戶		今治	二十七海里	自鹿兒島	
佐世保	三百七十三海里	多度津	八十二海里	鹿島	三十五海里	大島	二百二海里
長崎	四百四海里	高松	六十九海里	三田尻	五十九海里	種子島	六十二海里
境	四百六十五海里	今治	百二十海里	馬關	九十二海里	那覇	三百七十三海里
				上之關	三十海里	八重山	六百十五海里
				八幡濱	九十六海里		
				自長崎			

顔手足、全體の色を白くし、にきび、そばかすを去り、きめを細かにつやをよくす

定價（袋入代貳錢　鑵入代參拾錢
（箱入代五錢　仝　代五拾錢
（仝　代貳拾錢　仝　代壹圓

本舗　大阪生玉表門通板不前　福島西川堂
特約店　大阪道修町　賣藥卸賣株式會社

◎本劑ハ各地到ル所ノ賣藥店ニ弘賣ス

よしあしは用ひて知るべし
御藥はみがき

獎商務省登錄商標

定價　瓶入四錢　袋入貳錢
大阪市西區立賣堀壹橋北詰角

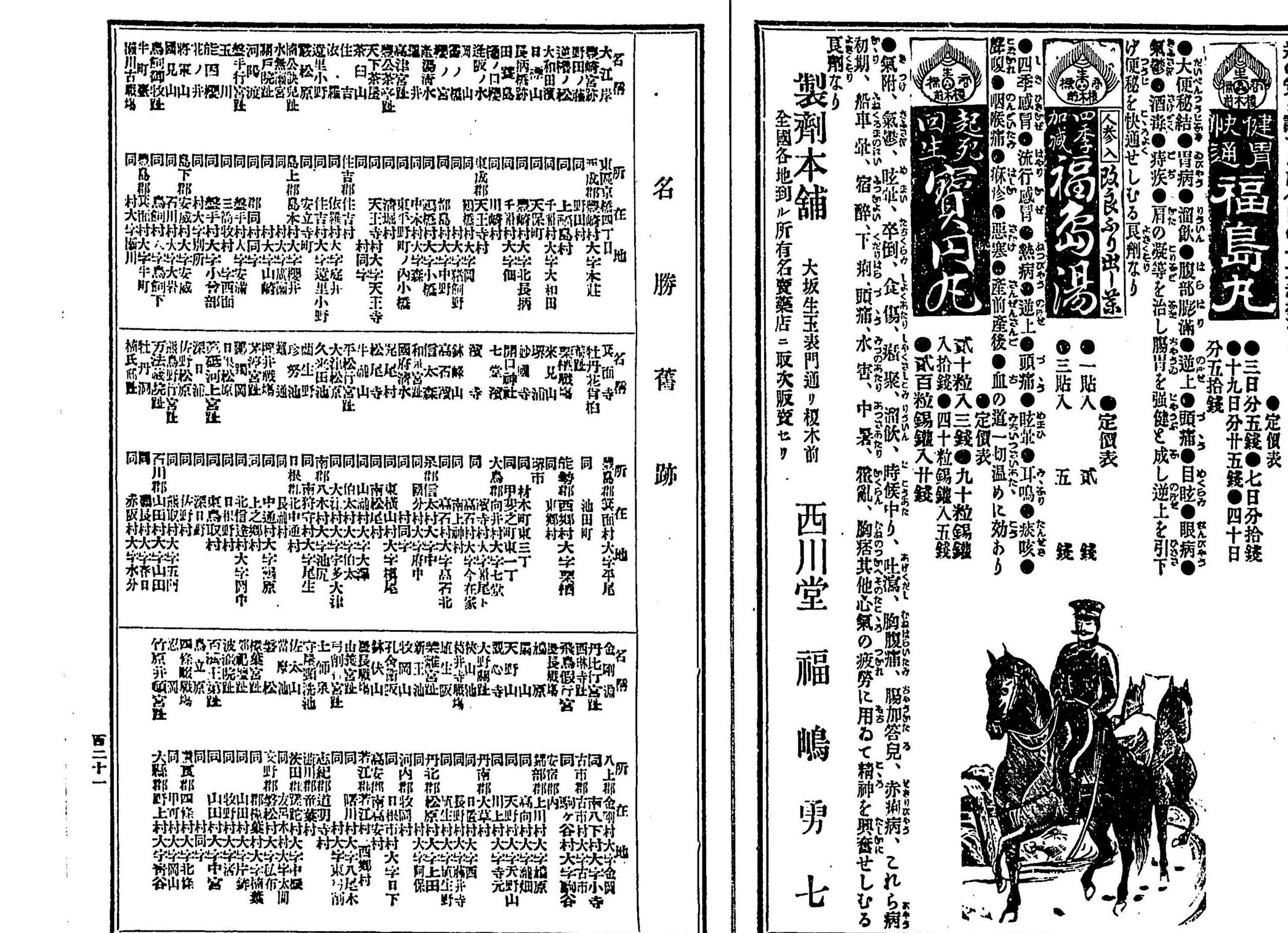
本舗　大阪市西區立賣堀壹橋北詰角　田中大黒堂
特約店　大阪市道修町　賣藥卸賣株式會社
仝　南久寶寺町演花橋筋南入　森玉林堂
仝　心斎橋通八幡筋南入　西木寶之助

◎賣捌所は全國の賣藥舗及小間物店に有り

著名神社佛閣一覽表

高津神社	東成郡西高津村	
天滿神社	北區	
鴨川我神社	北區寺町椿西詰	
圓滿寺	西成郡川崎村	
太融寺	同　郡北野村	
生國魂神社	東成郡東高津村	
四天王寺	同　郡天王寺村	
一心寺	同	
新清水寺	同	
遊行寺	同	
大江神社	北區福島	
大長寺	西成郡下福島村	
五百羅漢	同　郡曾根崎村	
綱敷天神	同	
夕日神明	同	
露天神	北區中之島一丁目	
豐國神社	東成郡	
安非天神	住吉郡阿倍野	
安倍野神社	西成郡難波村	
鐵眼寺	同　郡今宮村	
今宮神社	同	
廣田神社	同　郡難波村	
新金刀比羅社	同村	
法道寺	同村	
竹林寺	同村	
自安寺	同村	
法祐寺	同村	
八坂神社	西成郡難波村	
赤手拭稻荷社	同村	
三津寺	南區三津寺町	
三津八幡宮	同町	
淡住吉	西成郡九條村	
阿彌陀池和光寺	西區北堀江下通	
浪速神社	東區博勞町四丁目	
座摩神社	同區渡邊町	
難波別院	同區平野町四丁目	
津村別院	西成郡北野村	
御靈神社	西區松島	
寒山寺	北區堂島中通	
松島天神	東成郡玉造町	
豐川稻荷	北區老松町二丁目	
玉造稻荷	西成郡木津村	
老松神社	西區阿波座願教寺堀	
木津大黒天	西成郡大仁村	
波教寺	東成郡小橋	
浦江聖天	西成郡木津村	
興正寺別院	東成郡東高津村	
上野宮	同村	
願泉寺	西成郡九條村	
北向八幡宮	西成郡九條村	
陸泉寺	南區大和町	
竹林寺	南區松屋町	
大和町歡喜天		
朝日神明		
日中神明	東區內平野町	
夕日神明	西成郡曾根崎村	
無量寺	東成郡東高津村	
名護町毘沙門	日本橋筋三丁目	
邦福寺	東成郡天王寺村	
紅葉寺	同村	
關帝廟	同村	
牛頭天王	同村	
庚申堂	同村	
虛空藏尊	同村	
愛染明王	西成郡川崎村	
夫婦池妙見宮	西區北堀江六丁目	
土佐稻荷神社	同區京町堀五丁目	
京町堀辯財天	西成郡鶴江村	
妙壽寺	住吉郡我孫子村	
厄除觀世音	仝　郡平野町	
平野大念佛寺	西成郡玉造町	
森ノ宮	西區南堀江	
橘雛宮	同所	
由賀神社	西區朝南通一丁目	
陶器神社	東區道修町二丁目	
神農神社	北區堂島中二丁目	
金刀比羅神社	東成郡小橋村	
產湯稻荷神社	南區高津一番町	
高倉稻荷神社	東成郡下寺町	
柳谷觀世音	同　郡小橋村	
玉祖神		

◉賣藥界の覇王なりと到る所其偉効に驚かざるはなし病魔を塵殺すること恰も日軍の速捷にをけるが如く本劑の向ふ所殆んど敵病なきに至れり福島萬歳の聲は今や戰捷談と並び絶賞せらる愛國衛生の志士夫れ無病强壯の策を講ずるは今日の一大急務なるを……



製劑本舗 大坂生玉表門通り枢木前
全國各地到ル所有名賣藥店ニ取次販賣セリ

西川堂福嶋勇七

名勝舊跡

名稱	所在地
大江岸	東區橋四丁目
豐崎宮跡	西成郡豐崎村大字本庄
野田ノ藏跡	同野田村
逆櫓ノ松	同上福島村大字大和田
日吉濱	同大和田
長柄橋跡	同千船町大字北長柄
豐島跡	同豐崎村大字沼
櫻ノ宮	同天保町
源八橋	同大字大和田
源ノ口	東成郡天王寺村大字岡
櫻ノ水	同川崎村大字細
產湯清水	同猪飼野村大字中野
櫻山	同鷗野村大字小橋
豐國神社	同中野村大字森小橋
高津宮跡	同東平野町ノ內小橋
天王茶屋	同生玉村大字天王寺
安倍晴明社	同阿倍野村大字王子
下茶臼山	同天王寺村同字
吉住神社	東成郡住吉村大字住吉
住吉濱	同住吉村大字住吉
住吉古墳	同住吉村大字住吉
遠里小野	同住吉村大字遠里小野
依羅池	同住吉村大字庭井
戰松原	島上郡島本村大字櫻井
水無瀨宮跡	同島本村大字濱
關戶院跡	同安立町
河陽離宮跡	同依羅村大字安
玉手行宮跡	同玉手村大字小曾部
國府兒山	島下郡安威村大字別所
將軍山	同安威村大字安威
能因法師井	同安威川村大字鳥飼下
櫻川	同安威川村大字鳥飼
牛馬塚	豐島郡箕面村大字牛馬
河陽離宮跡	同池田町
水無瀨宮跡	能勢郡西郷村大字栗栖
遠里小野	同西郷村
戰松原	同西郷村大字栗栖
住吉古墳	同住吉村大字住吉
依羅池	同住吉村大字遠里小野
天王茶屋	同住吉村大字庭井
豐公茶室	同住吉村大字庭井
高津宮跡	同生玉村大字天王寺
產湯清水	同東平野町ノ內小橋
櫻ノ宮	同中野村大字森小橋
源八橋	同鷗野村大字小橋
源ノ口	同猪飼野村大字中野
逆櫓ノ松	同天王寺村大字岡
日吉濱	同川崎村大字細
長柄橋跡	同千船町大字北長柄
豐島跡	同豐崎村大字沼
櫻ノ宮	同天保町
源八橋	同大和田村大字大和田
源ノ口	東成郡天王寺村大字猪飼野
櫻ノ水	同川崎村大字細
產湯清水	同猪飼野村大字中野
櫻山	同鷗野村大字小橋
豐國神社	同中野村大字森小橋
高津宮跡	同東平野町ノ內小橋
天王茶屋	同生玉村大字天王寺
下茶臼山	同天王寺村同字
吉住神社	東成郡住吉村大字住吉
住吉濱	同住吉村大字住吉
住吉古墳	同住吉村大字住吉
遠里小野	同住吉村大字遠里小野
依羅池	同住吉村大字庭井
戰松原	島上郡島本村大字櫻井
水無瀨宮跡	同島本村大字濱
關戶院跡	同安立町
河陽離宮跡	同依羅村大字安
玉手行宮跡	同玉手村大字小曾部
國府兒山	島下郡安威村大字別所
將軍山	同安威村大字安威
能因法師井	同安威川村大字鳥飼下
櫻川	同安威川村大字鳥飼
牛馬塚	豐島郡箕面村大字牛馬
河陽離宮跡	同池田町
水無瀨宮跡	能勢郡西郷村大字栗栖
遠里小野	同西郷村
戰松原	同西郷村大字栗栖

名稱	所在地
兵庫寺	東成郡生玉村大字生玉
牡丹花肖柏	同生玉村大字生玉
梨樹戰場	同生玉村大字生玉
來見山	同生玉村大字生玉
堀井戰場	同生玉村大字生玉
兵庫寺	同生玉村大字生玉
砂國寺	同生玉村大字生玉
開口神社	同生玉村大字生玉
七堂	同生玉村大字生玉
賀寺	同生玉村大字生玉
鉢峰	同生玉村大字生玉
高石神社	同生玉村大字生玉
和泉太森	同生玉村大字生玉
兒尾寺	同生玉村大字生玉
國府水源	同生玉村大字生玉
兒尾村	同生玉村大字生玉
平野行宮跡	同生玉村大字生玉
牛頭山	同生玉村大字生玉
大津松原	同生玉村大字生玉
久米田池	同生玉村大字生玉
珍努池	同生玉村大字生玉
生野	同生玉村大字生玉
堺濱宮跡	同生玉村大字生玉
堺戰場	同生玉村大字生玉
日根野村	同生玉村大字生玉
岡本	同生玉村大字生玉
深日	同生玉村大字生玉
西河原	同生玉村大字生玉
牡丹花肖柏	同生玉村大字生玉
楠氏一族	同生玉村大字生玉

名稱	所在地
金剛瀧	金剛村大字小寺
丹比行宮跡	同八下村大字古市
西琳寺跡	同古市村大字古市
飛鳥假行宮	同古市村大字駒ヶ谷
磯長陵墓	同太子村大字春日
磯長陵墓	南河內郡赤阪村大字水分
磯長陵墓	同赤阪村大字赤阪
磯長陵墓	同赤阪村大字赤阪
磯長陵墓	同赤阪村大字赤阪

本院の專門とする外科における外科器械は最も新式鋭利の物を具備し院長獨特の最新療法を施す因て治癒の迅速なる世の所謂八百屋病院と同一の論にあらず今左に本院獨特最新療法中の一二三を記せば

難治視するらい病

は本院獨特の最新療法にて一ヲ治液の注射を施し根治せしむ●頑固の梅毒もヤヒリス治液の注射を施し根治せしむ

大江堀 阪隆 市橋

大阪外科病院

●内服洗滌等の處方に賴すして癆病を根治す ●痔疾橫痃包莖瘰疬鼻痔腺腫等に啰羅訶を施すして根治術を施すも疼痛を覺ゆることなし是只一二例を記するのみに過されども以て本院療法の他に異なれるを知るにたらん歟●入院望の方は郵券二錢を送れ規則書郵送す

草根木皮の下劑で無く原因的療法にて徹毒驅逐劑

大醫高橋病院長故從六位高橋正純先生方劑

一日分五錢 半週十五錢 一週三十錢 四週壹円

○下疳○便毒○楊梅疔○瘰癧○頭顔鼻の發疹リウマチス○骨痛○神經病○癇症○虹彩炎等徹毒の諸症に適應す 頑固持○失錐

十人入五錢 廿五人入十錢 六十人入廿錢

○疳疔○横痃○いんきん○金創○挫傷を治す ○本劑はヨードホルムの如き惡しき臭氣無し

二個入五錢 五個入十錢 十二個入廿錢

○痔疾一切の特効藥便利肛門さしこみぐすり

大阪新町南通五丁目鰹座橋筋西入

本舖 田川順天藥舘

商工業家の注意を促す

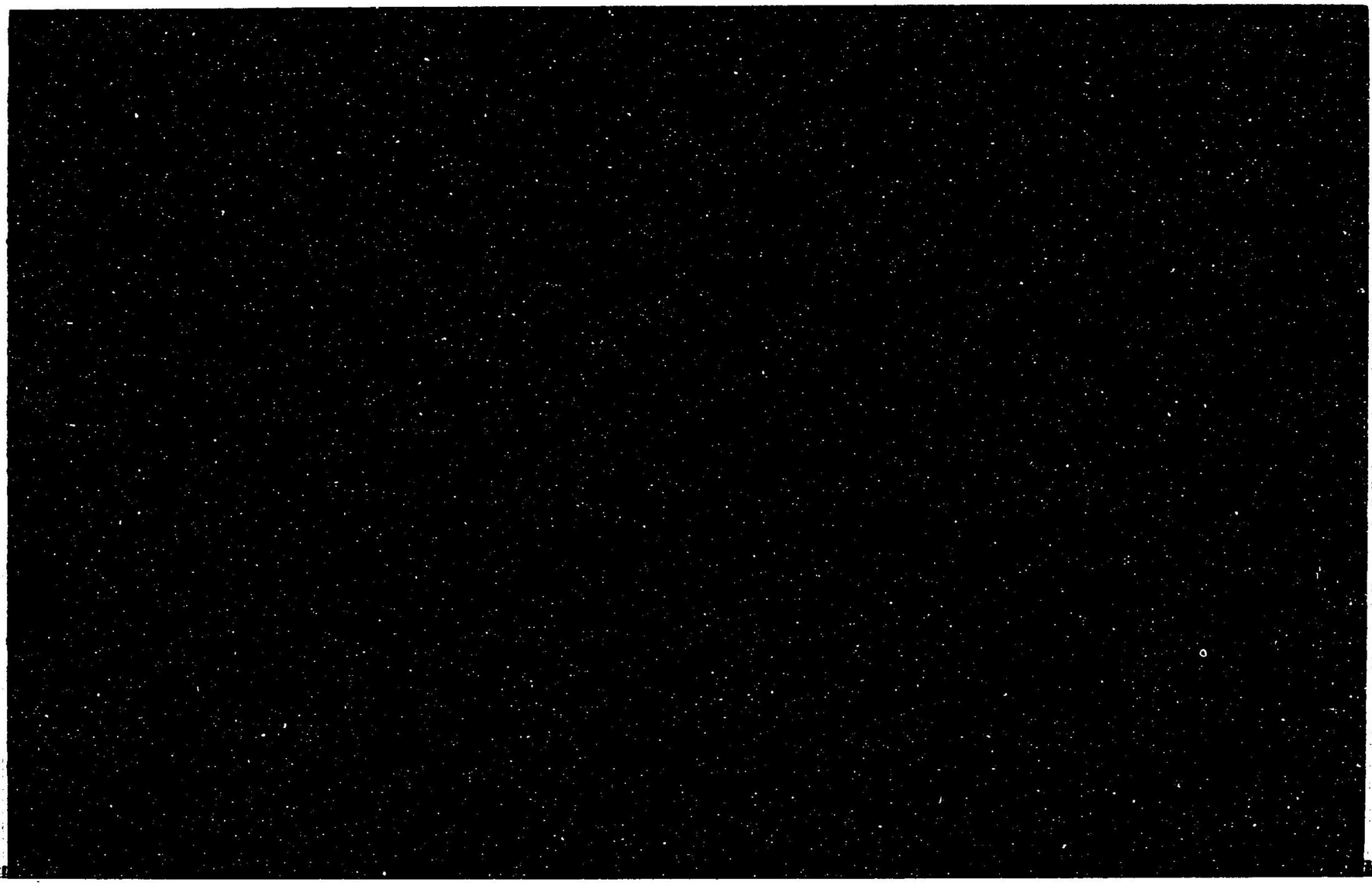
凡ソ世ノ商工業家カ常ニ新聞雜誌ヲ利用シテ自家製作品ノ販路ヲ擴張セントカ爲メ或ハ種々廣告ヲ掲ケラルヽハ巳ニ其ノ廣告ノ仕方ニ依リテ有効無効アルヲ知リ玉ヘリ廣告料ヲ拂フテ以テ策ヲ得タリトセラルヽハ實ニ無益ノ至リト云フ可シ抑モ商品ノ種類ニ因リテ數町村内數區内若クハ一市内ヲ限ルモノ又或ル地方ヲ限ルモノアリ或ハ全國ヨリシテ外國ニマテモ波及セシメントハナラスモノアリ●全國幾百ノ新聞雜誌各種類ヲ異ニシ主義ヲ同フセス又或ル一團体ノ會員ヲ限リテ配布スルモノヽ如キ或ハ一府縣下ニ於テ數種ノ新聞雜誌アルニハ其中何ツレカ最モ有力ニシテ有効ナル新聞紙ナルヤヲ撰擇スル等ノ事柄ハ永年此業ニ從事セシ者ニ非サレハ到底爲シ能ハサルノ業ト謂フ可シ今弊社ハ年來久シク此業ニ從事シ廣ク全國ノ各新聞雜誌社ト特約ヲ結ヒ廣告取次ノ事ヲ專業ト爲スカ故ニ各地新聞雜誌ノ種類ハ固ヨリ其主義每號發行ノ紙數購讀者ノ種類等ハ豫テ委シク取調アレハ壹品ノ種類ニ應シテ其客筋ヲ撰擇スル事容易ナル而已ナラス廣告料ハ定價ヨリ充分割引ヲ爲シ期日迅速ニ取次ヲ爲スヘク又顧客ノ御需メヲ爲シ其他圖畫ノ下繪版木ノ彫刻等モ一切廉價ニ引受ケ調進スルカ故ニ顧客ノ便益之ニ增スモノアラス希クハ陸續御用仰付ケラレンコトヲ

期日ヲ要スル者ハ日限ヲ期シ總テ約束ヲ違ヘス確實ト

明治廿八年七月三十日印刷
明治廿八年八月　四日發行

正價金拾四錢

編輯者　大阪市北區堂島中貳丁目百廿三番邸　千葉胤矩
發行者　大阪市西區靭南通五丁目百卅八番屋敷　林市兵衛
印刷者　大阪市東區上難波南之町六拾三番屋敷　都村善平
專賣所　大阪市南區清水町心齋筋橋東へ入　加古龜壽堂
全　大阪市東區備後町四丁目　岡島新聞舖
全　兎町四丁目　中村峯雄



特20
965

大阪みやげ

国立国会図書館

025244-000-3

特20-965

大阪みやげ

千葉　胤矩ノ編

M28

ADC-2653